

平成 30 年度血液製剤使用実態調査データ集

2019 年 3 月

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会

目 次

【1】輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

回答数(集計対象施設数)・回収率	05
1) 基本項目について(必須項目)	06
2) 医療機関の特長および管理体制について	08
3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)	22
4) 輸血検査実施状況について	29
5) 輸血前の検体保管状況と感染症検査の実施状況について	46
6) 輸血後の検体保管状況と感染症検査の実施状況について	50
7) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について	53
8) 輸血業務のシステム化について	58
9) 輸血安全対策について	61
10) 輸血業務のヒヤリ・ハット事例について	62
11) 輸血副作用の報告体制について	66
12) 輸血製剤の適正使用について	67
13) 血液法及び薬機法(旧薬事法)、指針の改訂について	73
14) 輸血を実施した患者数について	75
15) 日赤血液製剤の使用実績について	76
【特別集計:全血製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	77
【特別集計:病床数あたりの全血製剤使用量】	77
【特別集計:全血製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	78
【特別集計:赤血球製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	81

【特別集計：病床数あたりの赤血球製剤使用量】	81
【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	83
【特別集計：血小板製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	86
【特別集計：病床数あたりの血小板製剤使用量】	87
【特別集計：血小板製剤の外来使用総単位数と総袋(本)数】	90
【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	94
【特別集計：LR-120 と LR-240 を合算した使用総単位数と総袋(本)数】	96
【特別集計：LR-480 の使用総単位数と総袋(本)数】	96
【特別集計：血漿製剤の使用総単位数と総袋(本)数】	97
【特別集計：病床数あたりの血漿製剤使用量】	97
【特別集計：LR-120 と LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋(本)数】	100
【特別集計：LR-480 の廃棄総単位数と総袋(本)数】	100
【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋(本)数】	101
16) 妊娠中の輸血について	102
17) 200ml(1 単位)の赤血球製剤の使用について	103
18) 血液照射について	105
19) 分割製剤・合成血について	107
20) 外来輸血について	117
21) 病院外(介護施設・在宅)輸血について	124
22) 大量出血時の輸血について	132
23) 自己血製剤使用の実績について	137
【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋(本)数】	139
【特別集計：病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量】	139
【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋(本)数】	140

【特別集計：希釈式自己血の使用総単位数と総袋(本)数】	149
24) 血漿分画製剤の使用実績について	151
【特別集計：アルブミン製剤使用量(g)】	158
【特別集計：病床数あたりのアルブミン製剤使用量(g)】	159
【特別集計：アルブミン製剤廃棄量(g)】	169
【特別集計：加熱人血漿蛋白使用量(g)】	171
【特別集計：病床数あたりの加熱人血漿蛋白使用量(g)】	171
【特別集計：加熱人血漿蛋白廃棄量(g)】	172
【特別集計：免疫グロブリン製剤使用量(g)】	184
【特別集計：病床数あたりの免疫グロブリン製剤使用量(g)】	184
【特別集計：免疫グロブリン製剤廃棄量(g)】	196
25) インフォームド・コンセントの実施について	197
26) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査	201
27) 細胞治療(再生医療等製品)に関する実施状況調査	216
28) 診療所での輸血の実態について(診療所のみ回答)	219

平成 30 年度血液製剤使用実態調査データ集

2019 年 03 月 29 日

回答数（集計対象数）

(1) アンケート依頼送付施設数

9959 施設

返却・辞退の施設数

59 施設

(2) アンケート対象施設数

9900 施設

輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設

5116 施設（51.68%）

内訳

Web 3826 施設（74.78%）

手書き 1290 施設（25.22%）

病床数別回収率

番号	発送時の病床数	発送数	回収数	回収率
1	0 床	2304	826	35.85%
2	1 床～19 床	1777	729	41.02%
3	20 床～99 床	2958	1494	50.51%
4	100 床～199 床	1476	916	62.06%
5	200 床～299 床	591	406	68.70%
6	300 床～399 床	344	285	82.85%
7	400 床～499 床	210	179	85.24%
8	500 床～599 床	112	102	91.07%
9	600 床～699 床	84	80	95.24%
10	700 床～799 床	43	41	95.35%
11	800 床～899 床	22	21	95.45%
12	900 床～999 床	15	14	93.33%
13	1000 床以上	23	23	100.00%
14	全体	9959(※1)	5116	51.37%(※2)

(※1) 返却・辞退の施設数も含んでいます。

(※2) 発送数に返却・辞退の施設数を含んでいるため、集計対象数の回収率とは若干異なります。

【1】 輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

1) 基本項目について(必須入力)

1-1.病床数を記入して下さい(必須入力)

番号	項目	回答数	比率
1	0 床	807	15.77%
2	1 床～19 床	743	14.52%
3	20 床～99 床	1509	29.50%
4	100 床～199 床	909	17.77%
5	200 床～299 床	372	7.27%
6	300 床～399 床	307	6.00%
7	400 床～499 床	187	3.66%
8	500 床～599 床	109	2.13%
9	600 床～699 床	75	1.47%
10	700 床～799 床	38	0.74%
11	800 床～899 床	24	0.47%
12	900 床～999 床	13	0.25%
13	1000 床以上	23	0.45%
	回答施設合計	5116	

1-2. 貴院の病院の種類はどれに該当しますか(必須入力)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大学病院	0	0.00%	21	0.59%	5	1.01%	81	28.72%	107	2.09%
2	大学病院の分院	1	0.12%	19	0.54%	11	2.23%	15	5.32%	46	0.90%
3	国立病院機構・医療センター	0	0.00%	49	1.39%	58	11.74%	21	7.45%	128	2.50%
4	公立・自治体病院	3	0.37%	372	10.53%	148	29.96%	75	26.60%	598	11.69%
5	地域医療機能推進機構関連病院	0	0.00%	47	1.33%	30	6.07%	9	3.19%	86	1.68%
6	医療法人関連病院	203	25.15%	1659	46.96%	141	28.54%	34	12.06%	2037	39.82%
7	個人病院	52	6.44%	369	10.44%	3	0.61%	1	0.35%	425	8.31%
8	診療所	520	64.44%	725	20.52%	0	0.00%	0	0.00%	1245	24.34%
9	その他	28	3.47%	272	7.70%	98	19.84%	46	16.31%	444	8.68%
	回答施設合計	807		3533		494		282		5116	

1-3. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、輸血用血液製剤(日赤製剤・自己血製剤 等)、血漿分画製剤を使用しましたか(必須入力)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	両方とも使用した	142	17.60%	2274	64.36%	485	98.18%	281	99.65%	3182	62.20%
2	輸血用血液製剤のみ使用した	474	58.74%	997	28.22%	8	1.62%	0	0.00%	1479	28.91%
3	血漿分画製剤のみ使用した	7	0.87%	28	0.79%	1	0.20%	0	0.00%	36	0.70%
4	両方とも使用しなかった	184	22.80%	234	6.62%	0	0.00%	1	0.35%	419	8.19%
	回答施設合計	807		3533		494		282		5116	

【特別集計】

1-4 からの設問は下記の施設が対象になります。

0 床	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
623 施設	3299 施設	494 施設	281 施設	4697 施設

2) 医療機関の特長および管理体制について

1-4. 貴施設は DPC 取得病院ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.50%	716	22.50%	435	89.88%	275	98.92%	1429	31.45%
2	いいえ	575	95.99%	2386	74.98%	45	9.30%	3	1.08%	3009	66.23%
3	わからない	21	3.51%	80	2.51%	4	0.83%	0	0.00%	105	2.31%
	回答施設合計	599		3182		484		278		4543	

1-5. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、全麻手術を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	4	0.66%	1752	55.44%	455	96.60%	272	99.27%	2483	55.07%
2	いいえ	600	99.34%	1408	44.56%	16	3.40%	2	0.73%	2026	44.93%
	回答施設合計	604		3160		471		274		4509	

全麻手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	4	2	120	55.00	220	54.12
1～299 床	1411	1	4461	365.35	515510	468.95
300～499 床	335	10	6977	1647.53	551924	1049.84
500 床以上	222	134	13274	4053.65	899910	1923.30
全体	1972	1	13274	997.75	1967564	1473.28

1-6. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、心臓手術を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	118	3.71%	169	35.65%	241	87.64%	528	11.65%
2	いいえ	600	100.00%	3065	96.29%	305	64.35%	34	12.36%	4004	88.35%
	回答施設合計	600		3183		474		275		4532	

心臓手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	98	1	4358	137.07	13433	441.41
300～499 床	121	4	1381	167.46	20263	192.40
500 床以上	206	4	2995	309.15	63685	371.00
全体	425	1	4358	229.13	97381	357.43

1-7. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、造血幹細胞移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	21	0.66%	88	18.41%	195	71.43%	304	6.74%
2	いいえ	599	100.00%	3142	99.34%	390	81.59%	78	28.57%	4209	93.26%
	回答施設合計	599		3163		478		273		4513	

造血幹細胞移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	19	1	77	11.89	226	17.69
300～499 床	74	1	48	8.30	614	11.00
500 床以上	178	1	150	23.88	4251	23.63
全体	271	1	150	18.79	5091	21.68

1-8. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、臓器(腎・肝・心・脾)移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.51%	27	0.86%	20	4.37%	101	37.55%	151	3.39%
2	いいえ	582	99.49%	3120	99.14%	438	95.63%	168	62.45%	4308	96.61%
	回答施設合計	585		3147		458		269		4459	

1-9. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、腎臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	20	83.33%	18	90.00%	95	95.00%	134	91.16%
2	いいえ	2	66.67%	4	16.67%	2	10.00%	5	5.00%	13	8.84%
	回答施設合計	3		24		20		100		147	

腎臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	12	1	34	8.25	99	9.85
300～499 床	16	1	36	9.00	144	10.40
500 床以上	84	1	113	13.70	1151	16.35
全体	112	1	113	12.45	1394	15.13

1-10. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、肝臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	7	28.00%	1	5.00%	31	31.00%	40	27.03%
2	いいえ	2	66.67%	18	72.00%	19	95.00%	69	69.00%	108	72.97%
	回答施設合計	3		25		20		100		148	

肝臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床	1	49	49	49.00	49	
500 床以上	26	1	54	12.35	321	14.44
全体	27	1	54	13.70	370	15.82

1-11. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、心臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	7	29.17%	0	0.00%	10	9.90%	18	12.16%
2	いいえ	2	66.67%	17	70.83%	20	100.00%	91	90.10%	130	87.84%
	回答施設合計	3		24		20		101		148	

心臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上	8	1	16	6.38	51	5.73
全体	8	1	16	6.38	51	5.73

1-12. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、脾臓移植を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	6	24.00%	0	0.00%	11	10.89%	17	11.41%
2	いいえ	3	100.00%	19	76.00%	20	100.00%	90	89.11%	132	88.59%
	回答施設合計	3		25		20		101		149	

脾臓移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上	7	1	9	3.57	25	2.94
全体	7	1	9	3.57	25	2.94

1-13. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に、血漿交換を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.52%	132	4.33%	240	51.61%	250	91.24%	625	14.33%
2	いいえ	572	99.48%	2916	95.67%	225	48.39%	24	8.76%	3737	85.67%
	回答施設合計	575		3048		465		274		4362	

血漿交換件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	36	36	36.00	36	
1～299 床	112	1	353	12.00	1344	39.15
300～499 床	203	1	75	10.63	2158	14.88
500 床以上	220	1	486	55.56	12223	79.84
全体	536	1	486	29.40	15761	59.07

1-14. 救急指定病院ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	15	2.54%	1692	53.53%	444	91.74%	269	96.76%	2420	53.62%
2	いいえ	575	97.46%	1469	46.47%	40	8.26%	9	3.24%	2093	46.38%
	回答施設合計	590		3161		484		278		4513	

1-15. 問 1-14 で「(1) はい」を選択した場合、救急医療の体制は何ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一次救急	4	26.67%	266	15.81%	10	2.26%	2	0.74%	282	11.70%
2	二次救急	11	73.33%	1382	82.12%	357	80.59%	82	30.48%	1832	76.02%
3	三次救急	0	0.00%	35	2.08%	76	17.16%	185	68.77%	296	12.28%
	回答施設合計	15		1683		443		269		2410	

1-16. 輸血検査を行っている部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	105	3.34%	127	26.35%	184	66.19%	416	9.27%
2	検査部門	162	27.50%	2168	69.04%	348	72.20%	94	33.81%	2772	61.75%
3	院外の検査機関に委託	382	64.86%	759	24.17%	6	1.24%	0	0.00%	1147	25.55%
4	その他	45	7.64%	108	3.44%	1	0.21%	0	0.00%	154	3.43%
	回答施設合計	589		3140		482		278		4489	

1-17. 輸血用血液製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	4	0.70%	143	4.55%	129	27.10%	189	68.23%	465	10.41%
2	検査部門	176	30.77%	1981	63.03%	334	70.17%	85	30.69%	2576	57.65%
3	院外の検査機関に委託	115	20.10%	210	6.68%	1	0.21%	0	0.00%	326	7.30%
4	その他	277	48.43%	809	25.74%	12	2.52%	3	1.08%	1101	24.64%
	回答施設合計	572		3143		476		277		4468	

1-18. 輸血検査と輸血用血液製剤を一元管理していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一元管理している	246	44.65%	2147	68.70%	465	96.47%	273	98.56%	3131	70.60%
2	一元管理できてない	305	55.35%	978	31.30%	17	3.53%	4	1.44%	1304	29.40%
	回答施設合計	551		3125		482		277		4435	

1-19. 輸血責任医師（輸血業務担当や責任者として病院等から任命されている医師）はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	12	2.06%	63	2.00%	76	15.67%	125	45.13%	276	6.13%
2	いる（兼任）	151	25.95%	1654	52.41%	377	77.73%	150	54.15%	2332	51.82%
3	いない	419	71.99%	1439	45.60%	32	6.60%	2	0.72%	1892	42.04%
	回答施設合計	582		3156		485		277		4500	

1-20. 問 1-19 で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師は、日本輸血・細胞治療学会認定医ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	1.92%	37	2.21%	36	8.28%	130	47.79%	206	8.11%
2	いいえ	153	98.08%	1641	97.79%	399	91.72%	142	52.21%	2335	91.89%
	回答施設合計	156		1678		435		272		2541	

1-21. 貴施設に、学会認定・臨床輸血看護師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.17%	93	2.96%	123	25.68%	151	54.51%	368	8.23%
2	いいえ	574	99.83%	3047	97.04%	356	74.32%	126	45.49%	4103	91.77%
	回答施設合計	575		3140		479		277		4471	

1-22. 学会認定・臨床輸血看護師の行っている業務について 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	新人看護師への輸血業務の教育	0	0.00%	64	73.56%	79	66.39%	90	62.50%	233	66.38%
2	看護学校学生への教育	0	0.00%	9	10.34%	14	11.76%	8	5.56%	31	8.83%
3	全看護師への定期的な教育指導	0	0.00%	44	50.57%	49	41.18%	51	35.42%	144	41.03%
4	輸血に関するインシデントの評価・解析	0	0.00%	32	36.78%	34	28.57%	31	21.53%	97	27.64%
5	輸血時のインフォームド・コンセントの補助	1	100.00%	9	10.34%	6	5.04%	9	6.25%	25	7.12%
6	輸血業務に関する院内監査	1	100.00%	28	32.18%	37	31.09%	52	36.11%	118	33.62%
7	輸血療法委員会への出席	0	0.00%	75	86.21%	102	85.71%	97	67.36%	274	78.06%
8	リスクマネージャー委員会への出席	0	0.00%	15	17.24%	5	4.20%	7	4.86%	27	7.69%
9	地域の合同輸血療法委員会への出席	0	0.00%	50	57.47%	59	49.58%	58	40.28%	167	47.58%
10	その他	0	0.00%	5	5.75%	12	10.08%	30	20.83%	47	13.39%
	回答施設合計	1		87		119		144		351	

「その他」の場合、具体的な業務内容を記入して下さい

別紙 設問 1-22 その他詳細.xlsx を参照

1-23. 学会認定・臨床輸血看護師の配属後に改善されたことについて 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血副作用の報告率の向上	0	0.00%	15	18.75%	11	10.48%	18	15.13%	44	14.43%
2	重篤な輸血副作用の報告数の増加	0	0.00%	1	1.25%	2	1.90%	4	3.36%	7	2.30%
3	輸血実施時の安全管理体制の向上	1	100.00%	60	75.00%	74	70.48%	81	68.07%	216	70.82%
4	輸血部門と臨床部門との連携の向上	0	0.00%	37	46.25%	67	63.81%	74	62.18%	178	58.36%
5	病棟での血液製剤の保管管理の向上	0	0.00%	35	43.75%	35	33.33%	39	32.77%	109	35.74%
6	輸血に関するインシデント報告の増加	0	0.00%	6	7.50%	5	4.76%	8	6.72%	19	6.23%
7	輸血に関するインシデントの内容の変化	0	0.00%	7	8.75%	4	3.81%	11	9.24%	22	7.21%
8	血液型とクロス用検体の同時採血の減少	0	0.00%	8	10.00%	12	11.43%	13	10.92%	33	10.82%
9	廃棄血の減少	0	0.00%	4	5.00%	5	4.76%	4	3.36%	13	4.26%
10	その他	0	0.00%	6	7.50%	9	8.57%	15	12.61%	30	9.84%
	回答施設合計	1		80		105		119		305	

「その他」の場合、具体的な改善事項を記入して下さい

別紙 設問 1-23 その他詳細.xlsx を参照

1-24. 貴施設に、学会認定・アフエレーシスナースはいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	1	0.17%	7	0.22%	10	2.12%	37	13.45%	55	1.23%
2	いない	582	99.83%	3142	99.78%	462	97.88%	238	86.55%	4424	98.77%
	回答施設合計	583		3149		472		275		4479	

1-25. 学会認定・アフエレーシスナースが行っている業務について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	患者・ドナーへのアフエレーシスに関する同意書の確認			1	16.67%	1	12.50%	16	47.06%	18	37.50%
2	他職種との連携・情報共有・スケジュール調整			3	50.00%	2	25.00%	20	58.82%	25	52.08%
3	回路の準備・プライミング			3	50.00%	1	12.50%	8	23.53%	12	25.00%
4	アフエレーシス前・中・後の看護(バイタルサインの測定と患者観察)			4	66.67%	6	75.00%	29	85.29%	39	81.25%
5	血管穿刺・抜針			0	0.00%	3	37.50%	9	26.47%	12	25.00%
6	採取産物からの検体採取			1	16.67%	1	12.50%	3	8.82%	5	10.42%
7	成分採血装置の操作・運転(オペレーション)			1	16.67%	1	12.50%	5	14.71%	7	14.58%
8	副作用症状の対応			4	66.67%	6	75.00%	24	70.59%	34	70.83%
9	細胞の処理・凍結			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
10	細胞の保管管理			0	0.00%	1	12.50%	1	2.94%	2	4.17%
11	看護師へのアフエレーシス業務の教育			3	50.00%	4	50.00%	22	64.71%	29	60.42%
12	アフエレーシスに関連する副作用・合併症の調査			1	16.67%	2	25.00%	11	32.35%	14	29.17%
13	その他			1	16.67%	2	25.00%	6	17.65%	9	18.75%
	回答施設合計			6		8		34		48	

「その他」の場合、具体的な業務内容を記入して下さい

別紙 設問 1-25 その他詳細.xlsx を参照

1-26. 学会認定・アフエレーシスナースの配置(資格取得)後に改善された点について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	アフエレーシスに関連する安全管理体制の向上			4	66.67%	3	33.33%	20	68.97%	27	61.36%
2	アフエレーシスに関連する合併症の把握率の向上			3	50.00%	1	11.11%	12	41.38%	16	36.36%
3	アフエレーシスに関連するインシデント報告の増加			1	16.67%	0	0.00%	0	0.00%	1	2.27%
4	アフエレーシスに関連するインシデント報告の内容の変化			1	16.67%	0	0.00%	0	0.00%	1	2.27%
5	アフエレーシス実施件数の増加			1	16.67%	1	11.11%	4	13.79%	6	13.64%
6	他部門・他職種との連携の強化			1	16.67%	3	33.33%	16	55.17%	20	45.45%
7	患者・ドナーへのケアの向上			2	33.33%	5	55.56%	24	82.76%	31	70.45%
8	採取マニュアルの充実			2	33.33%	4	44.44%	16	55.17%	22	50.00%
9	採取記録の充実			1	16.67%	4	44.44%	11	37.93%	16	36.36%
10	その他			1	16.67%	2	22.22%	2	6.90%	5	11.36%
	回答施設合計			6		9		29		44	

「その他」の場合、具体的な業務内容を記入して下さい

別紙 設問 1-26 その他詳細.xlsx を参照

1-27. 貴施設に、学会認定・自己血輸血看護師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	1	0.17%	71	2.26%	64	13.42%	112	40.43%	248	5.55%
2	いない	578	99.83%	3068	97.74%	413	86.58%	165	59.57%	4224	94.45%
	回答施設合計	579		3139		477		277		4472	

1-28. 貴施設に臨床検査技師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	281	48.12%	2621	83.26%	478	99.38%	277	100.00%	3657	81.45%
2	いいえ	303	51.88%	527	16.74%	3	0.62%	0	0.00%	833	18.55%
	回答施設合計	584		3148		481		277		4490	

1-29. 輸血検査業務全体を担当し責任を持つ臨床検査技師「輸血担当技師」はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	3	1.09%	160	6.15%	255	53.57%	247	90.15%	665	18.33%
2	いる（兼任）	108	39.27%	1671	64.20%	215	45.17%	26	9.49%	2020	55.68%
3	いない	164	59.64%	772	29.66%	6	1.26%	1	0.36%	943	25.99%
	回答施設合計	275		2603		476		274		3628	

1-30. 貴施設に認定輸血検査技師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	141	5.45%	243	51.37%	245	88.77%	629	17.41%
2	いない	276	100.00%	2447	94.55%	230	48.63%	31	11.23%	2984	82.59%
	回答施設合計	276		2588		473		276		3613	

1-31. 貴施設に細胞治療認定管理師はいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	13	0.42%	29	6.14%	139	50.36%	181	4.06%
2	いない	580	100.00%	3117	99.58%	443	93.86%	137	49.64%	4277	95.94%
	回答施設合計	580		3130		472		276		4458	

1-32. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	14	2.47%	176	5.58%	154	31.95%	180	64.75%	524	11.69%
2	薬剤部門	166	29.28%	2400	76.07%	315	65.35%	82	29.50%	2963	66.11%
3	その他	136	23.99%	239	7.58%	12	2.49%	16	5.76%	403	8.99%
4	使用実績無し	251	44.27%	340	10.78%	1	0.21%	0	0.00%	592	13.21%
	回答施設合計	567		3155		482		278		4482	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-32 その他詳細.xlsx を参照

1-33. 免疫グロブリン製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	11	1.95%	72	2.29%	8	1.66%	20	7.25%	111	2.49%
2	薬剤部門	146	25.93%	2405	76.54%	470	97.71%	253	91.67%	3274	73.38%
3	その他	66	11.72%	148	4.71%	2	0.42%	2	0.72%	218	4.89%
4	使用実績無し	340	60.39%	517	16.45%	1	0.21%	1	0.36%	859	19.25%
	回答施設合計	563		3142		481		276		4462	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-33 その他詳細.xlsx を参照

1-34. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の使用状況を輸血(検査)部門が把握していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	把握している	188	40.69%	1689	57.06%	421	87.71%	270	97.12%	2568	61.44%
2	把握していない	274	59.31%	1271	42.94%	59	12.29%	8	2.88%	1612	38.56%
	回答施設合計	462		2960		480		278		4180	

1-35. アルブミン製剤(血漿タンパク製剤も含む)の採用を決定している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	12	2.56%	53	1.78%	21	4.41%	22	8.06%	108	2.57%
2	薬剤部門	88	18.80%	1278	42.89%	192	40.34%	68	24.91%	1626	38.74%
3	院内の薬剤委員会	62	13.25%	1041	34.93%	254	53.36%	176	64.47%	1533	36.53%
4	経理部門	6	1.28%	16	0.54%	0	0.00%	1	0.37%	23	0.55%
5	その他	300	64.10%	592	19.87%	9	1.89%	6	2.20%	907	21.61%
	回答施設合計	468		2980		476		273		4197	

1-36. 輸血関連業務(血液製剤管理、血漿分画製剤管理など)担当の薬剤師は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連業務専任の薬剤師	1	0.18%	13	0.42%	3	0.63%	5	1.82%	22	0.49%
2	非常勤の薬剤師	9	1.59%	59	1.89%	0	0.00%	0	0.00%	68	1.53%
3	その他の薬剤業務と兼任の薬剤師	204	35.98%	2439	78.05%	427	89.14%	204	74.18%	3274	73.64%
4	薬剤師はいない	355	62.61%	636	20.35%	50	10.44%	67	24.36%	1108	24.92%
	回答施設合計	567		3125		479		275		4446	

3) 輸血療法委員会について(輸血管理料を含む)

1-37. 輸血療法委員会又は同様の機能を持つ委員会がありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	111	18.75%	2034	63.15%	483	98.37%	279	100.00%	2907	63.43%
2	いいえ	481	81.25%	1187	36.85%	8	1.63%	0	0.00%	1676	36.57%
	回答施設合計	592		3221		491		279		4583	

1-38. 輸血療法委員会の平成 28 年(1 月～12 月)の年間開催回数は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0 回	9	8.11%	45	2.22%	2	0.41%	0	0.00%	56	1.93%
2	1～5 回	52	46.85%	415	20.46%	17	3.53%	5	1.79%	489	16.86%
3	6 回	21	18.92%	1066	52.56%	376	78.01%	229	82.08%	1692	58.34%
4	7 回以上	29	26.13%	502	24.75%	87	18.05%	45	16.13%	663	22.86%
	回答施設合計	111		2028		482		279		2900	

1-39. 委員の出席率は何%でしょうか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ 100%	55	53.40%	565	28.41%	32	6.64%	19	6.86%	671	23.54%
2	81～99%	38	36.89%	905	45.50%	192	39.83%	111	40.07%	1246	43.70%
3	61～80%	9	8.74%	426	21.42%	215	44.61%	122	44.04%	772	27.08%
4	41～60%	1	0.97%	67	3.37%	38	7.88%	23	8.30%	129	4.52%
5	21～40%	0	0.00%	12	0.60%	5	1.04%	2	0.72%	19	0.67%
6	0～20%	0	0.00%	14	0.70%	0	0.00%	0	0.00%	14	0.49%
	回答施設合計	103		1989		482		277		2851	

1-40. 輸血療法委員会の構成員の職種は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師	105	96.33%	2002	98.86%	478	99.17%	278	99.64%	2863	98.89%
2	医師（日本輸血・細胞治療学会認定医）	1	0.92%	37	1.83%	43	8.92%	139	49.82%	220	7.60%
3	医師（細胞治療認定管理師）	0	0.00%	6	0.30%	13	2.70%	107	38.35%	126	4.35%
4	看護師	108	99.08%	1994	98.47%	475	98.55%	270	96.77%	2847	98.34%
5	看護師（学会認定・自己血輸血医師看護師）	1	0.92%	52	2.57%	50	10.37%	60	21.51%	163	5.63%
6	看護師（学会認定・臨床輸血看護師）	0	0.00%	73	3.60%	100	20.75%	99	35.48%	272	9.40%
7	看護師（学会認定・アフエレーシスナース）	1	0.92%	2	0.10%	6	1.24%	12	4.30%	21	0.73%
8	臨床検査技師	82	75.23%	1861	91.90%	441	91.49%	221	79.21%	2605	89.98%
9	臨床検査技師（認定輸血検査技師）	2	1.83%	117	5.78%	209	43.36%	219	78.49%	547	18.89%
10	臨床検査技師（細胞治療認定管理師）	1	0.92%	7	0.35%	21	4.36%	92	32.97%	121	4.18%
11	薬剤師	82	75.23%	1854	91.56%	452	93.78%	263	94.27%	2651	91.57%
12	薬剤師（細胞治療認定管理師）	1	0.92%	1	0.05%	2	0.41%	2	0.72%	6	0.21%
13	事務職員	69	63.30%	1633	80.64%	437	90.66%	255	91.40%	2394	82.69%
14	日本赤十字社職員	0	0.00%	82	4.05%	58	12.03%	54	19.35%	194	6.70%
15	その他	28	25.69%	292	14.42%	40	8.30%	19	6.81%	379	13.09%
	回答施設合計	109		2025		482		279		2895	

1-41. 輸血療法委員会で実施している項目は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤（主に、赤血球製剤、新鮮凍結血漿、アルブミン製剤、血小板製剤）の使用状況について、診療科ごとに比較検討している。	48	46.60%	1392	70.20%	425	88.91%	259	92.83%	2124	74.71%
2	毎月、診療科ごとの発注量、使用量、廃棄量等を各診療科の長に配布し、診療科内に掲示している。	10	9.71%	432	21.79%	113	23.64%	72	25.81%	627	22.05%
3	血液製剤ごとに、月次、年次の使用量の比較・分析を行うとともに、他医療機関と比較検討及び評価している。	13	12.62%	405	20.42%	165	34.52%	121	43.37%	704	24.76%
4	各診療科における各種指針の遵守状況について、検討するとともに、当該医療機関での解決が難しい場合、合同輸血療法委員会等に照会している。	3	2.91%	172	8.67%	75	15.69%	59	21.15%	309	10.87%
5	輸血実施症例の検討と使用指針に基づいた評価を行っている。	36	34.95%	752	37.92%	216	45.19%	140	50.18%	1144	40.24%
6	必要に応じて、保険診療での査定状況も症例毎に検討している。	14	13.59%	398	20.07%	153	32.01%	110	39.43%	675	23.74%
7	輸血検査（血液型、不規則抗体、交差適合試験等）の方法について、輸血の安全性を高めるために適宜見直している。	38	36.89%	1132	57.09%	271	56.69%	171	61.29%	1612	56.70%
8	輸血実施時の手順について、マニュアル通りに実施されているかどうかを院内で監査している。	51	49.51%	738	37.22%	171	35.77%	137	49.10%	1097	38.59%
9	輸血療法に伴う事故・副作用等について、各部署毎の状況を把握して具体的対策を講じている。	53	51.46%	1176	59.30%	360	75.31%	220	78.85%	1809	63.63%
10	輸血関連情報の伝達について、個々の医療従事者へ直接伝達する方法がある。	48	46.60%	965	48.66%	282	59.00%	188	67.38%	1483	52.16%
11	自己血輸血の実施方法について、成分採血やフィブリン糊の導入を検討したことがある。	0	0.00%	26	1.31%	31	6.49%	67	24.01%	124	4.36%
12	輸血療法委員会議事録の院内への周知について、特に医師に周知されたことを確認している。	31	30.10%	572	28.85%	133	27.82%	79	28.32%	815	28.67%
13	細胞治療関連の評価、検討をしている	0	0.00%	9	0.45%	8	1.67%	18	6.45%	35	1.23%
	回答施設合計	103		1983		478		279		2843	

1-42. 病院会議等への報告は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	している	73	70.19%	1447	73.15%	396	83.90%	259	92.83%	2175	76.77%
2	していない	31	29.81%	531	26.85%	76	16.10%	20	7.17%	658	23.23%
	回答施設合計	104		1978		472		279		2833	

1-43. 輸血療法委員会に血液製剤の供給元である日赤が参加していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	参加している	0	0.00%	144	7.17%	88	18.30%	74	26.71%	306	10.64%
2	参加していない	107	97.27%	1830	91.14%	380	79.00%	197	71.12%	2514	87.41%
3	今後参加を希望する	3	2.73%	34	1.69%	13	2.70%	6	2.17%	56	1.95%
	回答施設合計	110		2008		481		277		2876	

1-44. 日赤の参加目的は何ですか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	製剤に対する情報提供	2	66.67%	157	88.20%	98	97.03%	79	98.75%	336	92.82%
2	指針の解説	1	33.33%	99	55.62%	65	64.36%	37	46.25%	202	55.80%
3	院内輸血体制の妥当性確認への協力	0	0.00%	62	34.83%	42	41.58%	21	26.25%	125	34.53%
4	輸血療法委員会の運営に対する助言	1	33.33%	72	40.45%	43	42.57%	13	16.25%	129	35.64%
5	血液センター職員による説明会	1	33.33%	112	62.92%	48	47.52%	27	33.75%	188	51.93%
6	その他	0	0.00%	8	4.49%	3	2.97%	8	10.00%	19	5.25%
	回答施設合計	3		178		101		80		362	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-44 その他詳細.xlsx を参照

1-45. どの程度の頻度ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	毎回	1	33.33%	42	23.73%	38	38.00%	38	48.10%	119	33.15%
2	可能な限り	1	33.33%	46	25.99%	34	34.00%	23	29.11%	104	28.97%
3	こちらが依頼した際	1	33.33%	87	49.15%	25	25.00%	17	21.52%	130	36.21%
4	その他	0	0.00%	2	1.13%	3	3.00%	1	1.27%	6	1.67%
	回答施設合計	3		177		100		79		359	

1-46. 輸血管理料Ⅰ又はⅡの取得の有無について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管理料Ⅰを取得している	6	1.06%	92	2.92%	218	44.58%	230	82.73%	546	12.19%
2	輸血管理料Ⅱを取得している	9	1.59%	1066	33.88%	228	46.63%	44	15.83%	1347	30.07%
3	取得していない	552	97.35%	1988	63.19%	43	8.79%	4	1.44%	2587	57.75%
	回答施設合計	567		3146		489		278		4480	

1-47. 輸血適正使用加算の取得の有無について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血適正使用加算を取得している	10	76.92%	853	74.17%	319	71.69%	179	65.33%	1361	72.32%
2	取得していない	3	23.08%	297	25.83%	126	28.31%	95	34.67%	521	27.68%
	回答施設合計	13		1150		445		274		1882	

1-48. 問 1-47 で「(2)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	FFP/RBC の基準をクリアできない	0	0.00%	59	20.42%	50	40.65%	50	52.63%	159	31.24%
2	ALB/RBC の基準をクリアできない	0	0.00%	157	54.33%	47	38.21%	19	20.00%	223	43.81%
3	両方クリアできていない	1	50.00%	55	19.03%	21	17.07%	25	26.32%	102	20.04%
4	その他	1	50.00%	18	6.23%	5	4.07%	1	1.05%	25	4.91%
	回答施設合計	2		289		123		95		509	

1-49. 問 1-46 で「(3)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会の開催回数をクリアできない	257	50.39%	741	39.84%	18	46.15%	1	25.00%	1017	42.15%
2	専任（専従）の輸血責任医師が配置されていない	426	83.53%	1538	82.69%	33	84.62%	0	0.00%	1997	82.76%
3	専任（専従）の常勤臨床検査技師が配置されていない	413	80.98%	1390	74.73%	25	64.10%	0	0.00%	1828	75.76%
4	輸血製剤及びアルブミン製剤の一元管理がされていない	205	40.20%	797	42.85%	19	48.72%	3	75.00%	1024	42.44%
5	指定された輸血関連検査が常時実施できる体制ではない	316	61.96%	853	45.86%	10	25.64%	0	0.00%	1179	48.86%
6	輸血前後の感染症検査ができない	86	16.86%	254	13.66%	5	12.82%	0	0.00%	345	14.30%
7	輸血前後の検体保存ができない	117	22.94%	300	16.13%	3	7.69%	1	25.00%	421	17.45%
8	副作用監視体制ができない	74	14.51%	155	8.33%	2	5.13%	1	25.00%	232	9.61%
9	輸血療法の実施に関する指針及び血液製剤の使用指針が厳守できていない	51	10.00%	145	7.80%	2	5.13%	0	0.00%	198	8.21%
	回答施設合計	510		1860		39		4		2413	

1-50. 貯血式自己血輸血管理体制加算の取得の有無について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取得している	1	0.18%	95	3.12%	75	16.09%	111	40.51%	282	6.51%
2	取得する予定	0	0.00%	56	1.84%	40	8.58%	27	9.85%	123	2.84%
3	取得する予定なし	544	99.41%	2898	95.05%	351	75.32%	136	49.64%	3929	90.66%
	回答施設合計	545		3049		466		274		4334	

4) 輸血検査実施状況について

1-51. 日常勤務時間帯の ABO 血液型検査・RhD 血液型検査の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	3	0.50%	166	5.13%	169	34.42%	206	74.10%	544	11.83%
2	検査部門の臨床検査技師	125	20.94%	2141	66.22%	368	74.95%	94	33.81%	2728	59.32%
3	院内の検査センター技師	3	0.50%	157	4.86%	18	3.67%	4	1.44%	182	3.96%
4	看護師	18	3.02%	64	1.98%	0	0.00%	0	0.00%	82	1.78%
5	担当医	22	3.69%	71	2.20%	0	0.00%	0	0.00%	93	2.02%
6	院外の検査機関に委託	472	79.06%	1251	38.69%	13	2.65%	1	0.36%	1737	37.77%
7	その他	9	1.51%	10	0.31%	0	0.00%	0	0.00%	19	0.41%
	回答施設合計	597		3233		491		278		4599	

1-52. 夜間・休日時間帯の ABO 血液型検査・RhD 血液型検査の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.17%	150	4.64%	130	26.37%	181	64.87%	462	10.05%
2	検査部門の臨床検査技師	56	9.46%	1934	59.80%	463	93.91%	250	89.61%	2703	58.79%
3	院内の検査センター技師	0	0.00%	112	3.46%	21	4.26%	7	2.51%	140	3.04%
4	看護師	6	1.01%	82	2.54%	0	0.00%	0	0.00%	88	1.91%
5	担当医	14	2.36%	96	2.97%	2	0.41%	2	0.72%	114	2.48%
6	院外の検査機関に委託	264	44.59%	835	25.82%	8	1.62%	1	0.36%	1108	24.10%
7	検査を実施していない	256	43.24%	452	13.98%	4	0.81%	1	0.36%	713	15.51%
8	その他	21	3.55%	26	0.80%	0	0.00%	0	0.00%	47	1.02%
	回答施設合計	592		3234		493		279		4598	

1-53. 日常勤務時間帯の不規則抗体スクリーニング検査の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.17%	156	4.85%	169	34.42%	207	74.19%	533	11.64%
2	検査部門の臨床検査技師	41	6.90%	1449	45.06%	358	72.91%	89	31.90%	1937	42.29%
3	院内の検査センター技師	1	0.17%	85	2.64%	15	3.05%	5	1.79%	106	2.31%
4	看護師	10	1.68%	20	0.62%	0	0.00%	0	0.00%	30	0.66%
5	担当医	13	2.19%	29	0.90%	0	0.00%	0	0.00%	42	0.92%
6	院外の検査機関に委託	527	88.72%	1707	53.08%	17	3.46%	2	0.72%	2253	49.19%
7	その他	22	3.70%	32	1.00%	0	0.00%	0	0.00%	54	1.18%
	回答施設合計	594		3216		491		279		4580	

1-54. 夜間・休日時間帯の不規則抗体スクリーニング検査の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.17%	125	3.91%	114	23.17%	148	53.05%	388	8.51%
2	検査部門の臨床検査技師	27	4.58%	1332	41.61%	405	82.32%	193	69.18%	1957	42.90%
3	院内の検査センター技師	1	0.17%	65	2.03%	15	3.05%	6	2.15%	87	1.91%
4	看護師	4	0.68%	17	0.53%	0	0.00%	0	0.00%	21	0.46%
5	担当医	7	1.19%	24	0.75%	0	0.00%	0	0.00%	31	0.68%
6	院外の検査機関に委託	266	45.08%	1141	35.65%	14	2.85%	0	0.00%	1421	31.15%
7	検査を実施していない	280	47.46%	720	22.49%	58	11.79%	52	18.64%	1110	24.33%
8	その他	25	4.24%	35	1.09%	1	0.20%	2	0.72%	63	1.38%
	回答施設合計	590		3201		492		279		4562	

1-55. 日常勤務時間帯の交差適合試験の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	2	0.33%	169	5.24%	169	34.35%	205	74.01%	545	11.87%
2	検査部門の臨床検査技師	150	25.08%	2170	67.29%	363	73.78%	91	32.85%	2774	60.41%
3	院内の検査センター技師	5	0.84%	151	4.68%	17	3.46%	4	1.44%	177	3.85%
4	看護師	25	4.18%	76	2.36%	0	0.00%	0	0.00%	101	2.20%
5	担当医	48	8.03%	98	3.04%	0	0.00%	0	0.00%	146	3.18%
6	院外の検査機関に委託	400	66.89%	874	27.10%	7	1.42%	0	0.00%	1281	27.90%
7	その他	14	2.34%	20	0.62%	0	0.00%	0	0.00%	34	0.74%
	回答施設合計	598		3225		492		277		4592	

1-56. 夜間・休日時間帯の交差適合試験の実施者全てを回答してください

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.17%	149	4.62%	129	26.27%	185	66.31%	464	10.12%
2	検査部門の臨床検査技師	72	12.20%	2002	62.12%	464	94.50%	248	88.89%	2786	60.79%
3	院内の検査センター技師	3	0.51%	108	3.35%	18	3.67%	8	2.87%	137	2.99%
4	看護師	11	1.86%	77	2.39%	0	0.00%	0	0.00%	88	1.92%
5	担当医	24	4.07%	110	3.41%	0	0.00%	0	0.00%	134	2.92%
6	院外の検査機関に委託	220	37.29%	692	21.47%	6	1.22%	0	0.00%	918	20.03%
7	検査を実施していない	260	44.07%	409	12.69%	5	1.02%	1	0.36%	675	14.73%
8	その他	26	4.41%	30	0.93%	0	0.00%	0	0.00%	56	1.22%
	回答施設合計	590		3223		491		279		4583	

1-57. 血液型検査で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	169	33.87%	1931	63.21%	98	19.96%	9	3.23%	2207	51.04%
2	カラム凝集法	90	18.04%	652	21.34%	360	73.32%	262	93.91%	1364	31.54%
3	マイクロプレート法	94	18.84%	182	5.96%	31	6.31%	8	2.87%	315	7.28%
4	その他(不明)	146	29.26%	290	9.49%	2	0.41%	0	0.00%	438	10.13%
	回答施設合計	499		3055		491		279		4324	

1-58. 血液型検査で行っている検査内容は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	抗 A、抗 B 試薬によるオモテ検査	445	97.80%	2911	98.98%	491	100.00%	279	100.00%	4126	99.04%
2	A 血球、B 血球によるウラ検査	357	78.46%	2650	90.11%	488	99.39%	279	100.00%	3774	90.59%
3	抗 D 血清を用いた D 抗原検査	374	82.20%	2746	93.37%	489	99.59%	278	99.64%	3887	93.30%
	回答施設合計	455		2941		491		279		4166	

1-59. 血液型検査の二重チェックを同一患者の異なる時点での 2 検体で行い、同一検体については異なる 2 人の検査者がそれぞれに検査していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	23	5.52%	312	10.92%	123	25.15%	86	31.05%	544	13.46%
2	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	42	10.07%	604	21.13%	96	19.63%	21	7.58%	763	18.88%
3	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯・夜勤帯両方）	23	5.52%	458	16.03%	217	44.38%	155	55.96%	853	21.11%
4	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体で実施し、同一検体については実施していない（日勤帯のみ）	23	5.52%	120	4.20%	9	1.84%	9	3.25%	161	3.98%
5	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯・夜勤帯両方）	19	4.56%	270	9.45%	24	4.91%	5	1.81%	318	7.87%
6	原則、同一患者の異なる時点での 2 検体では実施せず、同一検体については 2 人の検査者がそれぞれに検査している（日勤帯のみ）	63	15.11%	431	15.08%	10	2.04%	0	0.00%	504	12.47%
7	どちらも実施していない	224	53.72%	663	23.20%	10	2.04%	1	0.36%	898	22.22%
	回答施設合計	417		2858		489		277		4041	

1-60. 血液型を確定する際に主治医による判定を採用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	71	14.49%	228	7.58%	0	0.00%	2	0.72%	301	7.05%
2	一部使用している	22	4.49%	159	5.28%	16	3.25%	11	3.94%	208	4.87%
3	使用していない	397	81.02%	2622	87.14%	476	96.75%	266	95.34%	3761	88.08%
	回答施設合計	490		3009		492		279		4270	

1-61. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	98	20.76%	1054	36.87%	72	14.63%	12	4.32%	1236	30.14%
2	カラム凝集法	179	37.92%	1241	43.41%	391	79.47%	259	93.17%	2070	50.48%
3	固相法	9	1.91%	57	1.99%	27	5.49%	7	2.52%	100	2.44%
4	その他(不明)	186	39.41%	507	17.73%	2	0.41%	0	0.00%	695	16.95%
	回答施設合計	472		2859		492		278		4101	

1-62. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている検査内容は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	128	27.35%	1192	41.69%	94	19.14%	25	8.99%	1439	35.13%
2	酵素法	156	33.33%	1339	46.83%	321	65.38%	191	68.71%	2007	49.00%
3	間接抗グロブリン法	203	43.38%	2177	76.15%	484	98.57%	278	100.00%	3142	76.71%
4	その他(不明)	213	45.51%	565	19.76%	5	1.02%	1	0.36%	784	19.14%
	回答施設合計	468		2859		491		278		4096	

1-63. 不規則抗体陽性者に対して「不規則抗体カード」もしくは「輸血関連情報カード」を作成・発行していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	不規則抗体カードを作成・発行している	8	1.57%	181	6.06%	60	12.27%	60	21.66%	309	7.25%
2	輸血関連情報カードを作成・発行している	8	1.57%	46	1.54%	16	3.27%	18	6.50%	88	2.06%
3	輸血手帳に輸血関連情報を含んで利用している	3	0.59%	23	0.77%	4	0.82%	4	1.44%	34	0.80%
4	作成・発行していない	490	96.27%	2739	91.64%	409	83.64%	195	70.40%	3833	89.89%
	回答施設合計	509		2989		489		277		4264	

1-64. 1-61 で(1),(2),(3)の施設の場合、患者への説明は誰が行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	主に医師が行っている	11	61.11%	168	69.42%	54	68.35%	56	69.14%	289	68.81%
2	主に臨床検査技師が行っている	2	11.11%	50	20.66%	20	25.32%	20	24.69%	92	21.90%
3	看護師もしくは薬剤師が行っている	5	27.78%	18	7.44%	3	3.80%	2	2.47%	28	6.67%
4	患者への説明は行っていない	0	0.00%	6	2.48%	2	2.53%	3	3.70%	11	2.62%
	回答施設合計	18		242		79		81		420	

1-65. 交差適合試験で行っている主な検査方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	試験管法	251	52.40%	1911	63.87%	150	30.74%	140	50.36%	2452	57.87%
2	カラム凝集法	72	15.03%	748	25.00%	319	65.37%	135	48.56%	1274	30.07%
3	固相法	5	1.04%	31	1.04%	17	3.48%	2	0.72%	55	1.30%
4	その他(不明)	151	31.52%	302	10.09%	2	0.41%	1	0.36%	456	10.76%
	回答施設合計	479		2992		488		278		4237	

1-66. 交差適合試験で行っている検査内容は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	294	59.63%	2027	66.81%	184	37.47%	143	51.25%	2648	61.62%
2	酵素法	154	31.24%	1046	34.48%	79	16.09%	38	13.62%	1317	30.65%
3	間接抗グロブリン法	270	54.77%	2543	83.82%	489	99.59%	278	99.64%	3580	83.31%
4	その他(不明)	166	33.67%	356	11.73%	6	1.22%	2	0.72%	530	12.33%
	回答施設合計	493		3034		491		279		4297	

1-67. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に臨床検査技師以外の職員が交差適合試験を行って、赤血球輸血を施行した症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	37	6.74%	114	3.64%	2	0.41%	0	0.00%	153	3.44%
2	ない	491	89.44%	2987	95.40%	489	99.59%	279	100.00%	4246	95.42%
3	不明	21	3.83%	30	0.96%	0	0.00%	0	0.00%	51	1.15%
	回答施設合計	549		3131		491		279		4450	

1-68. 緊急輸血時など血液型が確定できない時には、O 型 RBC-LR を交差適合試験を省略して使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	0	0.00%	147	4.71%	248	50.92%	237	85.56%	632	14.29%
2	使用していない	493	91.98%	1941	62.17%	42	8.62%	6	2.17%	2482	56.13%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	43	8.02%	1034	33.12%	197	40.45%	34	12.27%	1308	29.58%
	回答施設合計	536		3122		487		277		4422	

O 型 RBC-LR を交差適合試験を省略して使用症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	95	1	21	2.35	223	3.00
300～499 床	175	1	100	6.18	1082	10.99
500 床以上	186	1	120	18.93	3521	19.98
全体	456	1	120	10.58	4826	16.14

1-69. 緊急輸血時など血液型が確定できない時には、AB 型 FFP-LR を使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	0	0.00%	73	2.35%	154	31.49%	207	74.73%	434	9.85%
2	使用していない	501	94.53%	2105	67.64%	64	13.09%	12	4.33%	2682	60.84%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	29	5.47%	934	30.01%	271	55.42%	58	20.94%	1292	29.31%
	回答施設合計	530		3112		489		277		4408	

AB 型 FFP-LR を使用した症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	37	1	17	2.81	104	3.10
300～499 床	89	1	100	6.82	607	14.30
500 床以上	148	1	92	13.61	2014	16.10
全体	274	1	100	9.95	2725	14.97

1-70. 血液型が確定しているが緊急輸血時などに、ABO 血液型同型 RBC-LR を、交差適合試験を省略して使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	4	0.74%	226	7.23%	256	52.67%	198	70.97%	684	15.45%
2	使用していない	505	94.04%	2111	67.53%	101	20.78%	60	21.51%	2777	62.71%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	28	5.21%	789	25.24%	129	26.54%	21	7.53%	967	21.84%
	回答施設合計	537		3126		486		279		4428	

ABO 血液型同型 RBC-LR を、交差適合試験を省略して使用した症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	2	1	1	1.00	2	0.00
1～299 床	151	1	61	3.81	576	7.33
300～499 床	152	1	82	7.36	1119	10.42
500 床以上	134	1	300	21.99	2947	36.71
全体	439	1	300	10.58	4644	22.90

1-71. ABO 血液型、RhD 血液、不規則抗体スクリーニングを事前に行い、臨床的に問題となる抗体が検出されない場合に、コンピュータークロスマッチを実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	すべての症例で実施している	6	1.20%	44	1.45%	49	10.00%	41	14.70%	140	3.25%
2	T & S (type and screen) 症例のみ実施している	0	0.00%	80	2.63%	85	17.35%	51	18.28%	216	5.01%
3	手術時の追加依頼の場合に実施している	0	0.00%	15	0.49%	12	2.45%	5	1.79%	32	0.74%
4	実施していない	443	88.60%	2786	91.67%	333	67.96%	165	59.14%	3727	86.51%
5	その他	51	10.20%	114	3.75%	11	2.24%	17	6.09%	193	4.48%
	回答施設合計	500		3039		490		279		4308	

1-72. 輸血検査に自動輸血検査機器を利用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	14	2.62%	301	9.63%	390	79.43%	271	97.13%	976	22.04%
2	利用していない	520	97.38%	2787	89.18%	88	17.92%	6	2.15%	3401	76.79%
3	導入を予定している	0	0.00%	37	1.18%	13	2.65%	2	0.72%	52	1.17%
	回答施設合計	534		3125		491		279		4429	

1-73. 自動輸血検査機器を用いて行っていることは

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ABO 血液型	14	100.00%	289	96.01%	390	100.00%	271	100.00%	964	98.77%
2	RhD 血液型	13	92.86%	280	93.02%	388	99.49%	269	99.26%	950	97.34%
3	不規則抗体スクリーニング	12	85.71%	287	95.35%	387	99.23%	264	97.42%	950	97.34%
4	不規則抗体同定	4	28.57%	81	26.91%	169	43.33%	102	37.64%	356	36.48%
5	直接抗グロブリン試験	5	35.71%	124	41.20%	188	48.21%	102	37.64%	419	42.93%
6	交差適合試験	8	57.14%	258	85.71%	329	84.36%	165	60.89%	760	77.87%
7	赤血球製剤の血液型	2	14.29%	38	12.62%	78	20.00%	51	18.82%	169	17.32%
8	その他	0	0.00%	6	1.99%	10	2.56%	11	4.06%	27	2.77%
	回答施設合計	14		301		390		271		976	

1-74. 自動輸血検査機器の使用で問題となることは

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1 検体当たりのコストが高い	3	21.43%	203	67.44%	274	70.62%	209	77.41%	689	70.81%
2	ランニングコストが高い	1	7.14%	185	61.46%	236	60.82%	185	68.52%	607	62.38%
3	故障した時のバックアップが不十分	0	0.00%	79	26.25%	120	30.93%	78	28.89%	277	28.47%
4	機器が大きくて場所をとってしまう	1	7.14%	84	27.91%	88	22.68%	77	28.52%	250	25.69%
5	特に問題はない	7	50.00%	43	14.29%	54	13.92%	28	10.37%	132	13.57%
6	その他	4	28.57%	29	9.63%	28	7.22%	24	8.89%	85	8.74%
	回答施設合計	14		301		388		270		973	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-74 その他詳細.xlsx を参照

1-75. 現在、自動輸血検査機器を利用していない理由は何ですか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血検査件数が少ない	421	82.39%	2237	80.58%	47	47.47%	4	50.00%	2709	79.82%
2	自動輸血検査機器が高価である	152	29.75%	1487	53.57%	68	68.69%	5	62.50%	1712	50.44%
3	ランニングコストが高い	132	25.83%	1262	45.46%	60	60.61%	4	50.00%	1458	42.96%
4	導入しても収入は赤字になる	138	27.01%	1146	41.28%	42	42.42%	2	25.00%	1328	39.13%
5	輸血検査の保険点数が低い	33	6.46%	351	12.64%	14	14.14%	2	25.00%	400	11.79%
6	自動輸血検査機器を設置する場所がない	76	14.87%	831	29.94%	21	21.21%	1	12.50%	929	27.37%
7	その他	63	12.33%	139	5.01%	7	7.07%	0	0.00%	209	6.16%
	回答施設合計	511		2776		99		8		3394	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-75 その他詳細.xlsx を参照

1-76. 輸血検査の外部精度管理調査に参加していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	参加している	69	12.92%	1479	47.54%	462	94.29%	278	99.64%	2288	51.84%
2	参加していない	459	85.96%	1577	50.69%	25	5.10%	1	0.36%	2062	46.71%
3	参加を予定している	6	1.12%	55	1.77%	3	0.61%	0	0.00%	64	1.45%
	回答施設合計	534		3111		490		279		4414	

1-77. 輸血検査の内部精度管理を実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	実施している	44	8.64%	529	17.48%	390	81.25%	263	95.64%	1226	28.57%
2	実施していない	459	90.18%	2352	77.70%	69	14.38%	6	2.18%	2886	67.26%
3	実施を予定している	6	1.18%	146	4.82%	21	4.38%	6	2.18%	179	4.17%
	回答施設合計	509		3027		480		275		4291	

1-78. 輸血検査の標準作業手順書(マニュアル等)を整備していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	整備している	206	40.71%	1929	64.00%	408	84.82%	246	89.78%	2789	65.24%
2	一部整備している	87	17.19%	508	16.85%	52	10.81%	18	6.57%	665	15.56%
3	整備していない	188	37.15%	416	13.80%	4	0.83%	1	0.36%	609	14.25%
4	整備を予定している	25	4.94%	161	5.34%	17	3.53%	9	3.28%	212	4.96%
	回答施設合計	506		3014		481		274		4275	

1-79. 輸血検査の検査台帳(結果の記録)を整備していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	整備している	300	58.59%	2272	75.31%	381	79.54%	230	83.94%	3183	74.33%
2	一部整備している	60	11.72%	297	9.84%	53	11.06%	23	8.39%	433	10.11%
3	整備していない	144	28.13%	381	12.63%	33	6.89%	9	3.28%	567	13.24%
4	整備を予定している	8	1.56%	67	2.22%	12	2.51%	12	4.38%	99	2.31%
	回答施設合計	512		3017		479		274		4282	

1-80. 輸血検査に使用する検査機器の点検・保守管理の標準作業手順書(マニュアル等)を整備していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	整備している	90	19.27%	1004	34.73%	352	73.33%	239	87.87%	1685	41.00%
2	一部整備している	63	13.49%	521	18.02%	74	15.42%	18	6.62%	676	16.45%
3	整備していない	285	61.03%	1069	36.98%	25	5.21%	1	0.37%	1380	33.58%
4	整備を予定している	29	6.21%	297	10.27%	29	6.04%	14	5.15%	369	8.98%
	回答施設合計	467		2891		480		272		4110	

1-81. ABO 血液型、RhD 血液型、不規則抗体スクリーニング検査、交差適合試験以外で血液センター、検査センター等へ依頼したことのある検査項目はありますか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	不規則抗体同定	175	59.32%	1849	82.62%	332	77.75%	209	76.84%	2565	79.36%
2	HLA 抗体	14	4.75%	237	10.59%	245	57.38%	234	86.03%	730	22.59%
3	血小板抗体	29	9.83%	316	14.12%	201	47.07%	205	75.37%	751	23.24%
4	HLA typing	3	1.02%	149	6.66%	178	41.69%	183	67.28%	513	15.87%
5	血液型亜型の精査	32	10.85%	786	35.12%	217	50.82%	142	52.21%	1177	36.42%
6	細菌培養	71	24.07%	234	10.46%	8	1.87%	11	4.04%	324	10.02%
7	その他	73	24.75%	142	6.34%	14	3.28%	7	2.57%	236	7.30%
	回答施設合計	295		2238		427		272		3232	

1-82. 赤血球抗原情報検索システムを利用したことがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用したことがない	550	99.28%	2727	87.85%	110	22.73%	11	4.00%	3398	76.93%
2	過去に利用したが、最近是利用していない	1	0.18%	73	2.35%	8	1.65%	0	0.00%	82	1.86%
3	たまに利用する	2	0.36%	275	8.86%	226	46.69%	61	22.18%	564	12.77%
4	頻繁に利用する	1	0.18%	29	0.93%	140	28.93%	203	73.82%	373	8.44%
	回答施設合計	554		3104		484		275		4417	

1-83. 赤血球抗原情報検索システムでの検索結果の満足度は、次のうちどれになりますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大変満足	1	33.33%	54	14.44%	76	20.38%	49	18.77%	180	17.80%
2	満足	1	33.33%	192	51.34%	179	47.99%	105	40.23%	477	47.18%
3	大体満足	1	33.33%	95	25.40%	69	18.50%	60	22.99%	225	22.26%
4	一部不満	0	0.00%	32	8.56%	49	13.14%	47	18.01%	128	12.66%
5	不満(今後利用しない)	0	0.00%	1	0.27%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.10%
	回答施設合計	3		374		373		261		1011	

1-84. 問 1-83 で(1)、(2)、(3)、の場合、検索システムについて、満足されている点はどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使い勝手が良い	2	66.67%	172	50.74%	221	68.42%	128	60.95%	523	59.77%
2	抗原を絞って検索できる	1	33.33%	193	56.93%	153	47.37%	119	56.67%	466	53.26%
3	情報の正確性	2	66.67%	131	38.64%	140	43.34%	73	34.76%	346	39.54%
4	その他	0	0.00%	7	2.06%	10	3.10%	14	6.67%	31	3.54%
	回答施設合計	3		339		323		210		875	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-84 その他詳細.xlsx を参照

1-85. 問 1-83 で(4)、(5)、の場合、検索システムについて、不満な点はどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使い勝手が悪い			5	15.63%	10	20.41%	10	21.28%	25	19.53%
2	情報の正確性			3	9.38%	3	6.12%	1	2.13%	7	5.47%
3	その他			25	78.13%	41	83.67%	42	89.36%	108	84.38%
	回答施設合計			32		49		47		128	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-85 その他詳細.xlsx を参照

1-86. 検索結果から交差試験用血液製剤が得られる確立は、全検索本数のうちどれくらいでしょうか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	10%以下	0	0.00%	21	6.62%	10	2.79%	3	1.20%	34	3.66%
2	10-30%	0	0.00%	30	9.46%	40	11.14%	34	13.65%	104	11.21%
3	30-50%	2	66.67%	112	35.33%	132	36.77%	66	26.51%	312	33.62%
4	50-80%	0	0.00%	72	22.71%	116	32.31%	84	33.73%	272	29.31%
5	80-100%	1	33.33%	82	25.87%	61	16.99%	62	24.90%	206	22.20%
	回答施設合計	3		317		359		249		928	

1-87. 検索結果より得られた血液製剤の交差試験(主試験)適合率は、次のうちどれでしょうか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	100%	1	33.33%	250	77.88%	309	85.12%	199	77.13%	759	80.32%
2	99-80%	1	33.33%	55	17.13%	47	12.95%	57	22.09%	160	16.93%
3	79-50%	1	33.33%	12	3.74%	5	1.38%	2	0.78%	20	2.12%
4	50%以下	0	0.00%	4	1.25%	2	0.55%	0	0.00%	6	0.63%
	回答施設合計	3		321		363		258		945	

1-88. 交差試験(主試験)が不適となった理由は次のうちどれでしょう

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	抗原情報が不正確	0	0.00%	16	15.84%	5	7.46%	3	3.95%	24	9.80%
2	患者抗体の追加	1	100.00%	61	60.40%	43	64.18%	50	65.79%	155	63.27%
3	その他	0	0.00%	24	23.76%	19	28.36%	23	30.26%	66	26.94%
	回答施設合計	1		101		67		76		245	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-88 その他詳細.xlsx を参照

1-89. 11 抗原の検索で院内在庫がなく、血液センターへ「抗原陰性血」として依頼したが、該当血液が遅延した例がありましたか。あった場合、どの血液抗原またはくみあわせですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ない	4	100.00%	346	98.02%	339	93.13%	234	91.41%	923	94.47%
2	ある	0	0.00%	7	1.98%	25	6.87%	22	8.59%	54	5.53%
	回答施設合計	4		353		364		256		977	

「ある」の場合、どの血液型抗原または組み合わせですか 3 例まで記述して下さい

別紙 設問 1-89 その他詳細.xlsx を参照

1-90. 現在の 11 種の血液型抗原に加え、他に希望される臨床重要な血液型抗原はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	なし	4	100.00%	325	96.15%	317	91.09%	221	87.01%	867	91.84%
2	あり	0	0.00%	13	3.85%	31	8.91%	33	12.99%	77	8.16%
	回答施設合計	4		338		348		254		944	

「あり」の場合、希望される血液型抗原を記述して下さい

別紙 設問 1-90 その他詳細.xlsx を参照

5) 輸血前の検体保管状況と感染症検査の実施状況について

1-91. 輸血前検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	189	32.70%	2123	66.55%	474	96.93%	276	98.92%	3062	67.50%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	42	7.27%	207	6.49%	7	1.43%	2	0.72%	258	5.69%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	81	14.01%	206	6.46%	1	0.20%	1	0.36%	289	6.37%
4	保存していない	266	46.02%	654	20.50%	7	1.43%	0	0.00%	927	20.44%
	回答施設合計	578		3190		489		279		4536	

1-92. 問 1-91 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0 ヶ月～6.0 ヶ月	51	22.57%	245	10.59%	7	1.46%	4	1.44%	307	9.32%
2	6.1 ヶ月～12.0 ヶ月	14	6.19%	110	4.76%	7	1.46%	2	0.72%	133	4.04%
3	12.1 ヶ月～24.0 ヶ月	64	28.32%	631	27.28%	126	26.30%	73	26.35%	894	27.13%
4	24.1 ヶ月以上（永久保存を除く）	84	37.17%	1217	52.62%	331	69.10%	194	70.04%	1826	55.42%
5	永久保存	13	5.75%	110	4.76%	8	1.67%	4	1.44%	135	4.10%
	回答施設合計	226		2313		479		277		3295	

1-93. 問 1-91 で(1)又は(2)の場合、輸血前検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査や交差適合試験の残りをそのまま保存している	135	59.73%	1440	63.21%	173	37.04%	84	30.43%	1832	56.42%
2	血液型検査や交差適合試験の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	20	8.85%	343	15.06%	120	25.70%	81	29.35%	564	17.37%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	48	21.24%	348	15.28%	133	28.48%	97	35.14%	626	19.28%
4	その他	23	10.18%	147	6.45%	41	8.78%	14	5.07%	225	6.93%
	回答施設合計	226		2278		467		276		3247	

1-94. 輸血前に、輸血前後感染症検査等、行うことを説明し、同意を得ていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明し、同意書を得ている	309	54.02%	2198	70.11%	422	86.48%	253	90.68%	3182	71.12%
2	書面を用いて説明し、口頭による同意を得ている	18	3.15%	98	3.13%	13	2.66%	11	3.94%	140	3.13%
3	口頭で説明し、同意書を得ている	33	5.77%	83	2.65%	4	0.82%	1	0.36%	121	2.70%
4	口頭で説明し、口頭による同意を得ている	32	5.59%	78	2.49%	0	0.00%	0	0.00%	110	2.46%
5	主治医に任せているのでわからない	52	9.09%	307	9.79%	36	7.38%	13	4.66%	408	9.12%
6	説明や同意はとっていない	33	5.77%	106	3.38%	1	0.20%	0	0.00%	140	3.13%
7	輸血前後感染症検査等を実施していない	79	13.81%	215	6.86%	7	1.43%	0	0.00%	301	6.73%
8	その他	16	2.80%	50	1.59%	5	1.02%	1	0.36%	72	1.61%
	回答施設合計	572		3135		488		279		4474	

1-95. 輸血前に、輸血(特定生物由来製品)による感染等被害救済制度について説明していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明している	216	38.10%	1621	51.94%	375	76.53%	232	84.06%	2444	54.87%
2	口頭で説明している	48	8.47%	147	4.71%	5	1.02%	5	1.81%	205	4.60%
3	主治医に任せているのでわからない	129	22.75%	847	27.14%	96	19.59%	35	12.68%	1107	24.85%
4	説明していない	165	29.10%	487	15.60%	11	2.24%	4	1.45%	667	14.98%
5	その他	9	1.59%	19	0.61%	3	0.61%	0	0.00%	31	0.70%
	回答施設合計	567		3121		490		276		4454	

1-96. 輸血前に感染症マーカーの検査(輸血前感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検査として、原則として全ての症例で行っている	126	21.91%	920	29.02%	140	28.57%	71	25.45%	1257	27.85%
2	輸血前検査として、症例によって行っている	60	10.43%	199	6.28%	35	7.14%	25	8.96%	319	7.07%
3	入院時検査や術前検査と合わせて行っている	222	38.61%	1625	51.26%	260	53.06%	159	56.99%	2266	50.20%
4	行っていない	167	29.04%	426	13.44%	55	11.22%	24	8.60%	672	14.89%
	回答施設合計	575		3170		490		279		4514	

1-97. 問 1-96 で「(4)行っていない」の場合、理由はなんですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検体保存を行っているため	21	13.73%	157	38.67%	46	85.19%	22	91.67%	246	38.62%
2	保険で査定されるため	13	8.50%	35	8.62%	2	3.70%	2	8.33%	52	8.16%
3	行う意味がないため	11	7.19%	23	5.67%	0	0.00%	0	0.00%	34	5.34%
4	その他	108	70.59%	191	47.04%	6	11.11%	0	0.00%	305	47.88%
	回答施設合計	153		406		54		24		637	

1-98. 問 1-96 で「(1)、(2)、(3)、の行っている」の場合、貴施設で輸血前に実施している感染症検査の項目は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原(*)	384	96.24%	2656	97.54%	431	99.54%	253	100.00%	3724	97.79%
2	HBs 抗体(*)	189	47.37%	1003	36.83%	232	53.58%	148	58.50%	1572	41.28%
3	HBc 抗体(*)	92	23.06%	705	25.89%	185	42.73%	125	49.41%	1107	29.07%
4	HBe 抗原	16	4.01%	43	1.58%	2	0.46%	1	0.40%	62	1.63%
5	HBe 抗体	14	3.51%	38	1.40%	2	0.46%	1	0.40%	55	1.44%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査	7	1.75%	25	0.92%	4	0.92%	2	0.79%	38	1.00%
7	HCV 抗体(*)	380	95.24%	2624	96.36%	425	98.15%	251	99.21%	3680	96.64%
8	HCV コア抗原(*)	62	15.54%	598	21.96%	153	35.33%	90	35.57%	903	23.71%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	13	3.26%	13	0.48%	1	0.23%	0	0.00%	27	0.71%
10	HIV 抗体(*)	66	16.54%	559	20.53%	148	34.18%	119	47.04%	892	23.42%
11	HIV 抗原／HIV 抗体同時測定	34	8.52%	578	21.23%	163	37.64%	93	36.76%	868	22.79%
12	HTLV- I 抗体	11	2.76%	124	4.55%	5	1.15%	14	5.53%	154	4.04%
	回答施設合計	399		2723		433		253		3808	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-99. 問 1-96 で「(1)、(2)、(3)、の行っている」の場合、輸血前感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	129	34.13%	1404	53.81%	216	53.87%	117	48.75%	1866	51.43%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	9	2.38%	133	5.10%	27	6.73%	22	9.17%	191	5.26%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	4	1.06%	35	1.34%	6	1.50%	9	3.75%	54	1.49%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	3	0.79%	41	1.57%	9	2.24%	4	1.67%	57	1.57%
5	輸血前感染症検査としては、保険請求していない。	196	51.85%	891	34.15%	126	31.42%	82	34.17%	1295	35.69%
6	その他	37	9.79%	105	4.02%	17	4.24%	6	2.50%	165	4.55%
	回答施設合計	378		2609		401		240		3628	

6) 輸血後の検体保管状況と感染症検査の実施状況について

1-100. 輸血後検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	52	9.00%	477	15.10%	85	17.49%	52	18.71%	666	14.80%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	31	5.36%	171	5.41%	31	6.38%	22	7.91%	255	5.67%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	93	16.09%	806	25.51%	157	32.30%	96	34.53%	1152	25.59%
4	保存していない	402	69.55%	1705	53.97%	213	43.83%	108	38.85%	2428	53.94%
	回答施設合計	578		3159		486		278		4501	

1-101. 問 1-100 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0 ヶ月～6.0 ヶ月	34	41.98%	195	30.52%	28	24.35%	22	29.73%	279	30.69%
2	6.1 ヶ月～12.0 ヶ月	5	6.17%	45	7.04%	3	2.61%	2	2.70%	55	6.05%
3	12.1 ヶ月～24.0 ヶ月	16	19.75%	120	18.78%	19	16.52%	15	20.27%	170	18.70%
4	24.1 ヶ月以上（永久保存を除く）	20	24.69%	251	39.28%	64	55.65%	34	45.95%	369	40.59%
5	永久保存	6	7.41%	28	4.38%	1	0.87%	1	1.35%	36	3.96%
	回答施設合計	81		639		115		74		909	

1-102. 問 1-100 で(1)又は(2)の場合、輸血後検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	検査の残りをそのまま保存している	63	79.75%	468	74.29%	60	54.05%	40	55.56%	631	70.74%
2	検査の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	4	5.06%	61	9.68%	15	13.51%	12	16.67%	92	10.31%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	6	7.59%	72	11.43%	26	23.42%	15	20.83%	119	13.34%
4	その他	6	7.59%	29	4.60%	10	9.01%	5	6.94%	50	5.61%
	回答施設合計	79		630		111		72		892	

1-103. 輸血後に感染症マーカーの検査(輸血後感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則として全ての症例で行っている	205	35.53%	1194	37.89%	216	44.54%	146	52.33%	1761	39.20%
2	症例によって行っている	79	13.69%	816	25.90%	238	49.07%	131	46.95%	1264	28.14%
3	行っていない	293	50.78%	1141	36.21%	31	6.39%	2	0.72%	1467	32.66%
	回答施設合計	577		3151		485		279		4492	

1-104. 貴施設で輸血後に実施している感染症検査の項目は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原	173	62.45%	728	36.88%	110	24.23%	60	21.90%	1071	35.95%
2	HBs 抗体	72	25.99%	177	8.97%	32	7.05%	18	6.57%	299	10.04%
3	HBc 抗体	23	8.30%	74	3.75%	14	3.08%	14	5.11%	125	4.20%
4	HBe 抗原	8	2.89%	22	1.11%	1	0.22%	1	0.36%	32	1.07%
5	HBe 抗体	5	1.81%	15	0.76%	1	0.22%	1	0.36%	22	0.74%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査(*)	108	38.99%	1266	64.13%	366	80.62%	221	80.66%	1961	65.83%
7	HCV 抗体	158	57.04%	684	34.65%	109	24.01%	54	19.71%	1005	33.74%
8	HCV コア抗原(*)	117	42.24%	1312	66.46%	363	79.96%	224	81.75%	2016	67.67%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	12	4.33%	41	2.08%	6	1.32%	6	2.19%	65	2.18%
10	HIV 抗体(*)	71	25.63%	759	38.45%	216	47.58%	153	55.84%	1199	40.25%
11	HIV 抗原／HIV 抗体同時測定	83	29.96%	819	41.49%	202	44.49%	109	39.78%	1213	40.72%
12	HTLV- I 抗体	4	1.44%	39	1.98%	5	1.10%	4	1.46%	52	1.75%
	回答施設合計	277		1974		454		274		2979	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-105. 輸血後感染症検査の保険請求について(過去 1 年間の実績で教えてください)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	149	56.65%	1403	73.49%	325	77.75%	180	70.87%	2057	72.33%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	7	2.66%	125	6.55%	32	7.66%	29	11.42%	193	6.79%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	3	1.14%	49	2.57%	16	3.83%	18	7.09%	86	3.02%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	4	1.52%	44	2.30%	17	4.07%	9	3.54%	74	2.60%
5	保険請求していない。	77	29.28%	187	9.80%	15	3.59%	6	2.36%	285	10.02%
6	その他	23	8.75%	101	5.29%	13	3.11%	12	4.72%	149	5.24%
	回答施設合計	263		1909		418		254		2844	

7) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について

1-106. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	11	1.89%	491	15.66%	250	58.14%	221	85.33%	973	22.08%
2	いいえ	571	98.11%	2645	84.34%	180	41.86%	38	14.67%	3434	77.92%
	回答施設合計	582		3136		430		259		4407	

1-107. 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を管理している部門はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	4	0.82%	3	1.21%	14	6.33%	21	2.18%
2	検査部門	0	0.00%	11	2.27%	3	1.21%	4	1.81%	18	1.87%
3	薬剤部門	8	80.00%	432	89.07%	240	96.77%	199	90.05%	879	91.18%
4	輸血部門と薬剤部門	0	0.00%	2	0.41%	0	0.00%	3	1.36%	5	0.52%
5	検査部門と薬剤部門	0	0.00%	0	0.00%	1	0.40%	1	0.45%	2	0.21%
6	院内感染対策部門	0	0.00%	3	0.62%	0	0.00%	0	0.00%	3	0.31%
7	その他	2	20.00%	33	6.80%	1	0.40%	0	0.00%	36	3.73%
	回答施設合計	10		485		248		221		964	

1-108. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	128	26.78%	125	55.56%	156	79.59%	409	44.99%
2	いいえ	10	100.00%	350	73.22%	100	44.44%	40	20.41%	500	55.01%
	回答施設合計	10		478		225		196		909	

新生児の母子間の HBV 感染予防のために HBIG を使用件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	119	1	15	2.45	292	2.43
300～499 床	121	1	26	2.40	290	2.70
500 床以上	149	1	22	3.01	448	2.75
全体	389	1	26	2.65	1030	2.65

1-109. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量は

新生児の母子間の HBV 感染予防のために使用した HBIG 量筋注 200 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	123	1	15	2.41	297	2.37
300～499 床	120	1	26	2.39	287	2.67
500 床以上	148	1	22	3.05	451	2.74
全体	391	1	26	2.65	1035	2.62

1-110. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	4	40.00%	170	36.48%	105	47.95%	105	54.40%	384	43.24%
2	いいえ	6	60.00%	296	63.52%	114	52.05%	88	45.60%	504	56.76%
	回答施設合計	10		466		219		193		888	

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	4	1	1	1.00	4	0.00
1～299 床	141	1	4	1.30	184	0.64
300～499 床	97	1	7	1.43	139	0.95
500 床以上	97	1	22	2.25	218	2.59
全体	339	1	22	1.61	545	1.58

1-111. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量は

HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量 (本)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 筋注 200 単位 製剤	0 床						
	1～299 床	4	1	5	2.50	10	1.73
	300～499 床	5	1	5	3.40	17	2.19
	500 床以上	8	1	5	2.00	16	1.41
	全体	17	1	5	2.53	43	1.74
(2) 筋注 1000 単位 製剤	0 床	2	1	1	1.00	2	
	1～299 床	67	1	4	1.30	87	0.63
	300～499 床	46	1	8	1.65	76	1.25
	500 床以上	49	1	6	2.06	101	1.34
	全体	164	1	8	1.62	266	1.11
(3) 静注 1000 単位 製剤	0 床	2	1	1	1.00	2	
	1～299 床	87	1	4	1.40	122	0.75
	300～499 床	49	1	7	1.43	70	1.00
	500 床以上	50	1	22	2.80	140	3.39
	全体	188	1	22	1.78	334	1.98

1-112. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	11	2.40%	7	3.27%	37	19.58%	55	6.32%
2	いいえ	9	100.00%	447	97.60%	207	96.73%	152	80.42%	815	93.68%
	回答施設合計	9		458		214		189		870	

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために HBIG を使用した件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 周術期	0 床						
	1～299 床	2	1	20	10.50	21	13.44
	300～499 床						
	500 床以上	10	1	52	8.10	81	15.69
	全体	12	1	52	8.50	102	14.79
(2) 非周術期	0 床						
	1～299 床	8	1	3	1.25	10	0.71
	300～499 床	4	3	20	10.25	41	7.09
	500 床以上	36	1	155	25.19	907	37.20
	全体	48	1	155	19.96	958	33.50

1-113. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量は

肝移植術後の B 型肝炎発症予防のために使用した HBIG 量静注 1000 単位製剤 (本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	11	1	68	14.82	163	18.65
300～499 床	6	1	212	49.33	296	80.81
500 床以上	37	2	1169	139.59	5165	268.01
全体	54	1	1169	104.15	5624	228.79

8) 輸血業務のシステム化について

1-114. 電子カルテ(オーダーリング)システムを導入していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	導入している	120	20.20%	1420	44.00%	446	91.02%	276	98.92%	2262	49.28%
2	導入していない	474	79.80%	1807	56.00%	44	8.98%	3	1.08%	2328	50.72%
	回答施設合計	594		3227		490		279		4590	

1-115. 問 1-114 で「(1) 導入している」を選択した施設にお尋ねします。輸血業務・血漿分画製剤業務で電子カルテシステムを利用している対象は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連検査	95	87.16%	1300	92.46%	434	97.31%	272	98.55%	2101	93.92%
2	日赤血液製剤輸血	69	63.30%	1090	77.52%	412	92.38%	266	96.38%	1837	82.12%
3	貯血式自己血製剤貯血	1	0.92%	550	39.12%	388	87.00%	266	96.38%	1205	53.87%
4	貯血式自己血製剤輸血	1	0.92%	563	40.04%	389	87.22%	263	95.29%	1216	54.36%
5	希釈式自己血製剤輸血	0	0.00%	28	1.99%	36	8.07%	48	17.39%	112	5.01%
6	回収式自己血製剤輸血	0	0.00%	37	2.63%	24	5.38%	37	13.41%	98	4.38%
7	院内成分採血製剤（末梢血幹細胞 等）	1	0.92%	14	1.00%	41	9.19%	118	42.75%	174	7.78%
8	院内調製血（分割製剤 等）	0	0.00%	7	0.50%	27	6.05%	96	34.78%	130	5.81%
9	輸血副作用	21	19.27%	612	43.53%	358	80.27%	255	92.39%	1246	55.70%
10	血漿分画製剤（アルブミン製剤）	29	26.61%	846	60.17%	338	75.78%	247	89.49%	1460	65.27%
11	血漿分画製剤（アルブミン製剤以外）	14	12.84%	651	46.30%	260	58.30%	170	61.59%	1095	48.95%
12	血漿分画製剤投与後の副作用	6	5.50%	203	14.44%	145	32.51%	135	48.91%	489	21.86%
13	細胞治療（再生医療等製品）	0	0.00%	4	0.28%	10	2.24%	66	23.91%	80	3.58%
14	ベッドサイドで患者と製剤の認証	8	7.34%	607	43.17%	331	74.22%	252	91.30%	1198	53.55%
15	その他	6	5.50%	20	1.42%	8	1.79%	4	1.45%	38	1.70%
	回答施設合計	109		1406		446		276		2237	

1-116. 1-115 で「(1) 輸血関連検査」を選択した施設にお尋ねします。血液型確定情報(患者の血液型が 2 回以上異なる時点で採血された検体により確認されている)を電子カルテで管理していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	41	45.56%	506	39.50%	197	45.71%	153	56.88%	897	43.31%
2	いいえ	49	54.44%	775	60.50%	234	54.29%	116	43.12%	1174	56.69%
	回答施設合計	90		1281		431		269		2071	

1-117. 輸血業務・分画製剤管理業務に部門システム(検査システム・輸血管理システム・血漿分画製剤管理システム)を導入していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	導入している	11	1.91%	862	27.16%	444	90.80%	274	98.56%	1591	35.21%
2	導入していない	566	98.09%	2312	72.84%	45	9.20%	4	1.44%	2927	64.79%
	回答施設合計	577		3174		489		278		4518	

1-118. 1-117 で「(1)導入している」を選択した施設にお尋ねします。システムを利用している範囲は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連検査	11	100.00%	800	92.92%	437	98.42%	272	99.27%	1520	95.60%
2	日赤血液製剤入庫	9	81.82%	690	80.14%	431	97.07%	271	98.91%	1401	88.11%
3	日赤血液製剤輸血	6	54.55%	682	79.21%	424	95.50%	270	98.54%	1382	86.92%
4	貯血式自己血製剤貯血	1	9.09%	445	51.68%	402	90.54%	271	98.91%	1119	70.38%
5	貯血式自己血製剤輸血	1	9.09%	433	50.29%	389	87.61%	265	96.72%	1088	68.43%
6	希釈式自己血製剤輸血	0	0.00%	24	2.79%	29	6.53%	42	15.33%	95	5.97%
7	回収式自己血製剤輸血	0	0.00%	12	1.39%	17	3.83%	23	8.39%	52	3.27%
8	院内成分採血製剤（末梢血幹細胞 等）	0	0.00%	11	1.28%	45	10.14%	129	47.08%	185	11.64%
9	院内調製血（分割製剤 等）	0	0.00%	6	0.70%	35	7.88%	110	40.15%	151	9.50%
10	輸血副作用	6	54.55%	518	60.16%	378	85.14%	256	93.43%	1158	72.83%
11	血漿分画製剤（アルブミン製剤）	4	36.36%	307	35.66%	225	50.68%	198	72.26%	734	46.16%
12	血漿分画製剤（アルブミン製剤以外）	4	36.36%	246	28.57%	104	23.42%	81	29.56%	435	27.36%
13	血漿分画製剤投与後の副作用	2	18.18%	105	12.20%	109	24.55%	126	45.99%	342	21.51%
14	細胞治療（再生医療等製品）	0	0.00%	5	0.58%	7	1.58%	54	19.71%	66	4.15%
15	ベッドサイドで患者と製剤の認証	1	9.09%	227	26.36%	160	36.04%	142	51.82%	530	33.33%
16	輸血手帳	0	0.00%	4	0.46%	4	0.90%	6	2.19%	14	0.88%
17	その他	0	0.00%	18	2.09%	14	3.15%	10	3.65%	42	2.64%
	回答施設合計	11		861		444		274		1590	

9) 輸血安全対策について

1-119. 輸血療法に伴う事故の防止対策、輸血実施手順を病院内で決定し実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	防止対策は輸血療法委員会等で検討しマニュアルも作成し実施している	242	43.21%	2103	66.85%	461	94.47%	270	97.47%	3076	68.80%
2	防止対策は輸血療法委員会等で決めているがマニュアルは作成していない	15	2.68%	63	2.00%	4	0.82%	0	0.00%	82	1.83%
3	防止対策については、院内での決定事項はなく、看護手順などにもりこみ実施している	196	35.00%	721	22.92%	19	3.89%	6	2.17%	942	21.07%
4	防止対策についての院内で統一した取り組みはなく、個々の医師、看護師に任されている	107	19.11%	259	8.23%	4	0.82%	1	0.36%	371	8.30%
	回答施設合計	560		3146		488		277		4471	

1-120. 輸血療法に関する院内マニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	404	70.38%	2645	84.26%	479	97.76%	277	100.00%	3805	84.93%
2	いいえ	170	29.62%	494	15.74%	11	2.24%	0	0.00%	675	15.07%
	回答施設合計	574		3139		490		277		4480	

1-121. 輸血前感染症検査、輸血前患者検体保管、輸血後感染症検査に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	196	34.88%	1747	55.58%	412	85.12%	252	91.30%	2607	58.39%
2	いいえ	366	65.12%	1396	44.42%	72	14.88%	24	8.70%	1858	41.61%
	回答施設合計	562		3143		484		276		4465	

10) 輸血業務のヒヤリ・ハット事例について

1-122. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に過誤輸血につながるようなインシデント『実際には過誤輸血は行われなかったが、システムにより防御できたものを指します』が発生しましたか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	8	1.35%	186	5.80%	81	16.77%	99	36.26%	374	8.21%
2	ない	583	98.65%	3020	94.20%	402	83.23%	174	63.74%	4179	91.79%
	回答施設合計	591		3206		483		273		4553	

1-123. 患者検体の取り違い(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	28.57%	36	20.00%	38	48.10%	68	68.69%	144	39.45%
2	ない	5	71.43%	140	77.78%	41	51.90%	28	28.28%	214	58.63%
3	不明	0	0.00%	4	2.22%	0	0.00%	3	3.03%	7	1.92%
	回答施設合計	7		180		79		99		365	

「(1)ある」の場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	1～299 床	31	1	3	1.19	37	0.54
	300～499 床	33	1	2	1.03	34	0.17
	500 床以上	62	1	7	1.65	102	1.16
	全体	128	1	7	1.37	175	0.90

1-124. 血液型判定ミス(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	26	14.44%	7	8.97%	6	6.06%	39	10.71%
2	ない	7	100.00%	151	83.89%	71	91.03%	93	93.94%	322	88.46%
3	不明	0	0.00%	3	1.67%	0	0.00%	0	0.00%	3	0.82%
	回答施設合計	7		180		78		99		364	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床						
	1～299 床	22	1	2	1.14	25	0.35
	300～499 床	6	1	1	1.00	6	0.00
	500 床以上	6	1	2	1.33	8	0.52
	全体	34	1	2	1.15	39	0.36

1-125. 検査室内での血液型転記ミス(コンピュータ誤入力、検査伝票への誤記など)(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	14.29%	53	28.80%	9	11.39%	8	8.08%	71	19.24%
2	ない	6	85.71%	128	69.57%	70	88.61%	91	91.92%	295	79.95%
3	不明	0	0.00%	3	1.63%	0	0.00%	0	0.00%	3	0.81%
	回答施設合計	7		184		79		99		369	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	40	1	2	1.08	43	0.27
	300～499 床	8	1	1	1.00	8	0.00
	500 床以上	8	1	3	1.50	12	0.93
	全体	57	1	3	1.12	64	0.43

1-126. 病棟等での血液型転記ミス(カルテ、ベッド、輸血伝票への誤記など)(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	14.29%	33	18.23%	6	7.79%	4	4.12%	44	12.15%
2	ない	6	85.71%	142	78.45%	70	90.91%	90	92.78%	308	85.08%
3	不明	0	0.00%	6	3.31%	1	1.30%	3	3.09%	10	2.76%
	回答施設合計	7		181		77		97		362	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	25	1	6	1.44	36	1.12
	300～499 床	5	1	2	1.60	8	0.55
	500 床以上	3	1	10	5.00	15	4.58
	全体	34	1	10	1.76	60	1.81

1-127. カルテの血液型の確認ミス(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	16.67%	22	12.15%	9	11.54%	8	8.16%	40	11.02%
2	ない	5	83.33%	155	85.64%	68	87.18%	86	87.76%	314	86.50%
3	不明	0	0.00%	4	2.21%	1	1.28%	4	4.08%	9	2.48%
	回答施設合計	6		181		78		98		363	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	17	1	1	1.00	17	0.00
	300～499 床	7	1	3	1.43	10	0.79
	500 床以上	8	1	20	6.13	49	7.57
	全体	33	1	20	2.33	77	4.17

1-128. バッグの取り違い(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	19	10.44%	16	20.51%	12	12.37%	47	12.91%
2	ない	7	100.00%	160	87.91%	60	76.92%	82	84.54%	309	84.89%
3	不明	0	0.00%	3	1.65%	2	2.56%	3	3.09%	8	2.20%
	回答施設合計	7		182		78		97		364	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床						
	1～299 床	15	1	1	1.00	15	0.00
	300～499 床	14	1	3	1.14	16	0.53
	500 床以上	12	1	1	1.00	12	0.00
	全体	41	1	3	1.05	43	0.31

1-129. 患者の取り違い(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	14.29%	10	5.49%	4	5.13%	12	12.24%	27	7.40%
2	ない	6	85.71%	168	92.31%	72	92.31%	83	84.69%	329	90.14%
3	不明	0	0.00%	4	2.20%	2	2.56%	3	3.06%	9	2.47%
	回答施設合計	7		182		78		98		365	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	7	1	2	1.14	8	0.38
	300～499 床	4	1	1	1.00	4	0.00
	500 床以上	12	1	4	1.58	19	1.00
	全体	24	1	4	1.33	32	0.76

11) 輸血副作用の報告体制について

1-130. 輸血用血液による副作用の報告体制について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	19	3.30%	337	10.58%	206	42.04%	217	78.06%	779	17.20%
2	薬剤部門に報告する体制	40	6.94%	295	9.27%	33	6.73%	6	2.16%	374	8.26%
3	検査部門に報告する体制	65	11.28%	1338	42.02%	270	55.10%	59	21.22%	1732	38.25%
4	輸血療法委員会に報告する体制	59	10.24%	1143	35.90%	246	50.20%	112	40.29%	1560	34.45%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	86	14.93%	593	18.62%	58	11.84%	29	10.43%	766	16.92%
6	主治医がカルテに記載するのみ	310	53.82%	878	27.58%	7	1.43%	7	2.52%	1202	26.55%
7	副作用の報告体制がない	66	11.46%	200	6.28%	3	0.61%	0	0.00%	269	5.94%
8	その他	92	15.97%	176	5.53%	1	0.20%	4	1.44%	273	6.03%
	回答施設合計	576		3184		490		278		4528	

1-131. 輸血副作用発生症例を血液センターへ報告されていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	報告のあった症例は原則としてすべてセンターへ報告している	85	16.87%	435	14.46%	54	11.04%	13	4.68%	587	13.71%
2	中等度以上の副作用症例のみ報告している	5	0.99%	259	8.61%	105	21.47%	62	22.30%	431	10.07%
3	主治医が必要と判断した場合報告している	300	59.52%	1729	57.46%	306	62.58%	199	71.58%	2534	59.21%
4	通常はセンターへ報告していない	114	22.62%	586	19.47%	24	4.91%	4	1.44%	728	17.01%
	回答施設合計	504		3009		489		278		4280	

1-132. 血漿分画製剤による副作用の報告体制について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	16	3.19%	194	6.38%	107	22.38%	123	45.05%	440	10.25%
2	薬剤部門に報告する体制	59	11.75%	1116	36.70%	283	59.21%	143	52.38%	1601	37.28%
3	検査部門に報告する体制	30	5.98%	460	15.13%	86	17.99%	32	11.72%	608	14.16%
4	輸血療法委員会に報告する体制	50	9.96%	801	26.34%	132	27.62%	59	21.61%	1042	24.27%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	61	12.15%	508	16.71%	48	10.04%	25	9.16%	642	14.95%
6	主治医がカルテに記載するのみ	205	40.84%	785	25.81%	29	6.07%	13	4.76%	1032	24.03%
7	副作用の報告体制がない	56	11.16%	263	8.65%	32	6.69%	13	4.76%	364	8.48%
8	その他	144	28.69%	260	8.55%	8	1.67%	10	3.66%	422	9.83%
	回答施設合計	502		3041		478		273		4294	

12) 輸血製剤の適正使用について

1-133. 輸血製剤の適正使用に関する、病院としての取り組みは

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会等で検討し、病院全体で取り組んでいる。	111	20.11%	1377	44.23%	372	76.07%	241	87.64%	2101	47.44%
2	レセプト減点になるものについてのみ、指導している。	16	2.90%	122	3.92%	21	4.29%	6	2.18%	165	3.73%
3	病院全体での取組はなく、個々の医師にまかされている。	425	76.99%	1614	51.85%	96	19.63%	28	10.18%	2163	48.84%
	回答施設合計	552		3113		489		275		4429	

1-134. 赤血球製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	457	80.18%	2326	75.20%	330	78.38%	374	77.43%	3398	76.88%
2	必要性は周知しているができていない	78	13.68%	679	21.95%	90	21.38%	107	22.15%	897	20.29%
3	使用実績がない	35	6.14%	88	2.85%	1	0.24%	2	0.41%	125	2.83%
	回答施設合計	570		3093		421		483		4420	

1-135. 血小板製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	122	22.02%	1809	58.52%	369	76.24%	237	86.50%	2537	57.62%
2	必要性は周知しているができていない	21	3.79%	413	13.36%	104	21.49%	37	13.50%	575	13.06%
3	使用実績がない	411	74.19%	869	28.11%	11	2.27%	0	0.00%	1291	29.32%
	回答施設合計	554		3091		484		274		4403	

1-136. 血漿製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	103	18.69%	1734	56.35%	344	71.67%	225	82.12%	2406	54.91%
2	必要性は周知しているができていない	20	3.63%	462	15.01%	121	25.21%	49	17.88%	652	14.88%
3	使用実績がない	428	77.68%	881	28.63%	15	3.13%	0	0.00%	1324	30.21%
	回答施設合計	551		3077		480		274		4382	

1-137. アルブミン製剤において国の使用基準を遵守していますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほとんどできている	185	33.94%	1981	64.76%	334	70.46%	207	76.10%	2707	62.23%
2	必要性は周知しているができていない	40	7.34%	565	18.47%	134	28.27%	65	23.90%	804	18.48%
3	使用実績がない	320	58.72%	513	16.77%	6	1.27%	0	0.00%	839	19.29%
	回答施設合計	545		3059		474		272		4350	

1-138. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドライン」を周知徹底していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	244	45.02%	1504	49.59%	301	63.64%	208	77.61%	2257	52.29%
2	いいえ	208	38.38%	1258	41.48%	163	34.46%	59	22.01%	1688	39.11%
3	使用実績がない	90	16.61%	271	8.94%	9	1.90%	1	0.37%	371	8.60%
	回答施設合計	542		3033		473		268		4316	

1-139. 院内の赤血球製剤の使用基準をガイドラインに沿って変えましたか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	204	38.13%	1227	40.72%	251	53.07%	153	57.30%	1835	42.79%
2	いいえ	268	50.09%	1592	52.84%	216	45.67%	114	42.70%	2190	51.07%
3	使用実績がない	63	11.78%	194	6.44%	6	1.27%	0	0.00%	263	6.13%
	回答施設合計	535		3013		473		267		4288	

1-140. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「科学的根拠に基づいた血小板製剤の使用ガイドライン」を周知徹底していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	79	14.47%	1154	38.01%	293	62.08%	208	77.61%	1734	40.12%
2	いいえ	85	15.57%	1041	34.29%	163	34.53%	59	22.01%	1348	31.19%
3	使用実績がない	382	69.96%	841	27.70%	16	3.39%	1	0.37%	1240	28.69%
	回答施設合計	546		3036		472		268		4322	

1-141. 院内の血小板製剤の使用基準をガイドラインに沿って変えましたか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	49	9.11%	908	30.07%	240	50.85%	153	57.30%	1350	31.42%
2	いいえ	82	15.24%	1244	41.19%	218	46.19%	114	42.70%	1658	38.59%
3	使用実績がない	407	75.65%	868	28.74%	14	2.97%	0	0.00%	1289	30.00%
	回答施設合計	538		3020		472		267		4297	

1-142. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「科学的根拠に基づいた新鮮凍結血漿（FFP）の使用ガイドライン」を周知徹底していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	45	8.27%	1104	36.41%	291	61.78%	208	77.32%	1648	38.18%
2	いいえ	55	10.11%	964	31.79%	156	33.12%	60	22.30%	1235	28.61%
3	使用実績がない	444	81.62%	964	31.79%	24	5.10%	1	0.37%	1433	33.20%
	回答施設合計	544		3032		471		269		4316	

1-143. 院内の新鮮凍結血漿（FFP）の使用基準をガイドラインに沿って変えましたか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	35	6.45%	874	28.90%	244	52.03%	155	58.05%	1308	30.40%
2	いいえ	55	10.13%	1168	38.62%	207	44.14%	112	41.95%	1542	35.84%
3	使用実績がない	453	83.43%	982	32.47%	18	3.84%	0	0.00%	1453	33.77%
	回答施設合計	543		3024		469		267		4303	

1-144. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン」を周知徹底していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	112	20.82%	1262	42.08%	274	58.92%	199	74.81%	1847	43.28%
2	いいえ	108	20.07%	1141	38.05%	176	37.85%	66	24.81%	1491	34.93%
3	使用実績がない	318	59.11%	596	19.87%	15	3.23%	1	0.38%	930	21.79%
	回答施設合計	538		2999		465		266		4268	

1-145. 院内のアルブミン製剤の使用基準をガイドラインに沿って変えましたか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	85	15.86%	997	33.29%	222	48.05%	141	53.61%	1445	33.95%
2	いいえ	128	23.88%	1425	47.58%	229	49.57%	120	45.63%	1902	44.69%
3	使用実績がない	323	60.26%	573	19.13%	11	2.38%	2	0.76%	909	21.36%
	回答施設合計	536		2995		462		263		4256	

1-146. 輸血製剤の適正使用を浸透させるために行った具体的な取り組みは

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	マニュアルの配布	290	63.74%	1967	70.99%	390	83.51%	230	85.19%	2877	72.60%
2	輸血前・後の評価システム導入	27	5.93%	143	5.16%	24	5.14%	27	10.00%	221	5.58%
3	アンケート実施	5	1.10%	34	1.23%	12	2.57%	10	3.70%	61	1.54%
4	院内使用指針の改定	97	21.32%	696	25.12%	155	33.19%	109	40.37%	1057	26.67%
5	輸血療法委員会で血液製剤の使用指針について話し合った	54	11.87%	1004	36.23%	240	51.39%	162	60.00%	1460	36.84%
6	輸血療法委員会の回数増加	8	1.76%	103	3.72%	12	2.57%	8	2.96%	131	3.31%
7	血漿分画製剤の輸血部門への移管	0	0.00%	22	0.79%	57	12.21%	68	25.19%	147	3.71%
8	専任の輸血責任医師の任命	11	2.42%	44	1.59%	47	10.06%	54	20.00%	156	3.94%
9	専任の輸血担当技師の任命	3	0.66%	45	1.62%	69	14.78%	62	22.96%	179	4.52%
10	医療保険委員会への参加	6	1.32%	23	0.83%	8	1.71%	13	4.81%	50	1.26%
11	その他	87	19.12%	291	10.50%	30	6.42%	23	8.52%	431	10.88%
	回答施設合計	455		2771		467		270		3963	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-146 その他詳細.xlsx を参照

1-147. 輸血製剤の適正使用に関する研修・教育体制に取り組んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	104	18.74%	945	30.87%	260	55.32%	177	65.31%	1486	34.11%
2	いいえ	451	81.26%	2116	69.13%	210	44.68%	94	34.69%	2871	65.89%
	回答施設合計	555		3061		470		271		4357	

1-148. 問 1-147 で「(1)、はい」を選択した施設にお尋ねします。内容は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	リスクマネジメント委員会中心の講習会	9	8.65%	97	10.40%	26	10.12%	21	12.00%	153	10.42%
2	病院全体の講習会	33	31.73%	396	42.44%	137	53.31%	84	48.00%	650	44.25%
3	研修会	66	63.46%	548	58.74%	148	57.59%	97	55.43%	859	58.48%
4	その他	7	6.73%	41	4.39%	13	5.06%	28	16.00%	89	6.06%
	回答施設合計	104		933		257		175		1469	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-148 その他詳細.xlsx を参照

13) 血液法及び薬機法(旧薬事法)、指針の改訂について

1-149. 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)において、特定生物由来製品使用時の製剤名、製剤番号、ロット番号、患者氏名、患者住所などを記録し、20 年間保管することが義務付けられていますが、その主な保管方法をお答え下さい

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤の伝票をそのまま綴じている	139	23.92%	676	21.33%	75	15.46%	26	9.42%	916	20.31%
2	管理簿を作って記載している	378	65.06%	1795	56.64%	99	20.41%	38	13.77%	2310	51.21%
3	コンピュータで記録している	37	6.37%	656	20.70%	307	63.30%	210	76.09%	1210	26.82%
4	その他	27	4.65%	42	1.33%	4	0.82%	2	0.72%	75	1.66%
	回答施設合計	581		3169		485		276		4511	

- 1-150. 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)において、特定生物由来製品による感染症などの副作用が発生し、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、医療施設は厚生労働省に報告する事が求められていますが、このことに取り組んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取り組んでいる	247	46.00%	1904	62.43%	402	85.71%	251	92.28%	2804	64.79%
2	取り組んでいない	161	29.98%	618	20.26%	36	7.68%	12	4.41%	827	19.11%
3	現在検討中である	129	24.02%	528	17.31%	31	6.61%	9	3.31%	697	16.10%
	回答施設合計	537		3050		469		272		4328	

- 1-151. 「血液法」の基本理念、及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧薬事法)の目的、並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」について、院内に周知していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	106	18.96%	908	29.50%	241	50.63%	179	65.09%	1434	32.68%
2	内容まで十分知らせていない	326	58.32%	1840	59.78%	226	47.48%	95	34.55%	2487	56.68%
3	全くしていない	73	13.06%	206	6.69%	9	1.89%	0	0.00%	288	6.56%
4	内容を知らない	54	9.66%	124	4.03%	0	0.00%	1	0.36%	179	4.08%
	回答施設合計	559		3078		476		275		4388	

14) 輸血を実施した患者数について

1-152. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で輸血を実施した患者の総患者数について

- * 患者数はのべ患者数ではなく実患者数でお答えください。
- * 該当する患者が無しの場合は必ず 0 を記入してください。
- * 合計の患者数も必ず記入してください。
- * 自己血とは、貯血式自己血輸血のみで希釈式・回収式は含みません。

輸血実施患者数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1) 同種血	559	1	175	7.69	4299	12.35
	(2) 自己血のみ	1	1	1	1.00	1	
	(3) 同種血、自己血併用	1	2	2	2.00	2	
	(4) 合計	562	1	175	7.66	4306	12.33
1～299 床	(1) 同種血	2988	1	3075	70.42	210407	116.95
	(2) 自己血のみ	752	1	452	31.91	23996	56.22
	(3) 同種血、自己血併用	293	1	80	4.24	1242	8.47
	(4) 合計	3027	1	3127	78.40	237328	125.72
300～499 床	(1) 同種血	435	2	3928	485.01	210979	415.14
	(2) 自己血のみ	379	1	523	50.54	19156	66.44
	(3) 同種血、自己血併用	226	1	328	7.40	1672	25.04
	(4) 合計	439	2	3980	530.03	232684	431.02
500 床以上	(1) 同種血	258	10	5404	1087.98	280699	504.19
	(2) 自己血のみ	252	2	473	104.28	26279	95.24
	(3) 同種血、自己血併用	223	1	262	10.81	2411	19.94
	(4) 合計	258	10	5418	1199.18	309389	535.03
全体	(1) 同種血	4240	1	5404	166.60	706384	338.58
	(2) 自己血のみ	1384	1	523	50.17	69432	72.70
	(3) 同種血、自己血併用	743	1	328	7.17	5327	18.57
	(4) 合計	4286	1	5418	182.85	783707	365.53

15) 日赤血液製剤の使用実績について

1-153. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、日赤製剤(全血製剤、赤血球製剤、血小板製剤、新鮮凍結血漿)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	578	97.80%	3174	98.24%	485	99.79%	278	100.00%	4515	98.45%
2	いいえ	13	2.20%	57	1.76%	1	0.21%	0	0.00%	71	1.55%
	回答施設合計	591		3231		486		278		4586	

1-154. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	12	2.11%	48	1.53%	4	0.83%	0	0.00%	64	1.43%
2	いいえ	558	97.89%	3093	98.47%	480	99.17%	276	99.62%	4407	98.57%
	回答施設合計	570		3141		484		276		4471	

「(1)はい」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-154 使用した理由.xlsx を参照

1-155. 問 1-154 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に使用した全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)人全血液-LR-1、照射人全血液-LR-1 製剤 使用総袋(本)数	0 床	4	1	10	6.00	24	3.92
	1～299 床	13	1	25	8.62	112	7.88
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	17	1	25	8.00	136	7.12
(2)人全血液-LR-2、照射人全血液-LR-2 製剤 使用総袋(本)数	0 床	3	1	22	10.33	31	10.69
	1～299 床	17	1	62	12.12	206	17.42
	300～499 床	1	16	16	16.00	16	
	500 床以上						
	全体	21	1	62	12.05	253	15.99

【特別集計：全血製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤使用／単位	0 床	6	1	49	14.33	86	17.85
	1～299 床	27	2	124	19.41	524	28.49
	300～499 床	1	32	32	32.00	32	
	500 床以上						
	全体	34	1	124	18.88	642	26.40
全血製剤使用／袋(本)	0 床	6	1	27	9.17	55	9.54
	1～299 床	27	1	62	11.78	318	14.40
	300～499 床	1	16	16	16.00	16	
	500 床以上						
	全体	34	1	62	11.44	389	13.38

【特別集計：病床数あたりの全血製剤使用量】

病床数あたりの全血製剤使用量（単位）（計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 全血製剤／単位	1～299 床	27	0.0250	4.7692	0.94050	25.3937	1.27
	300～499 床	1	0.1000	0.1000	0.10000	0.1000	
	500 床以上						
	全体	28	0.0250	4.7692	0.91048	25.4937	1.25

1-156. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、使用せずに廃棄した全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	20.00%	11	24.44%	3	75.00%			16	27.12%
2	ない	8	80.00%	34	75.56%	1	25.00%			43	72.88%
	回答施設合計	10		45		4				59	

1-157. 問 1-156 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)の全血製剤(人全血液-LR、照射人全血液-LR)の**廃棄**総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 人全血液-LR-1、照射人全血液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	
(2) 人全血液-LR-2、照射人全血液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	4	1	16	5.50	22	7.14
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	4	1	16	5.50	22	7.14

【特別集計：全血製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
全血製剤廃棄／単位	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	4	2	32	11.00	44	14.28
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	5	1	32	9.00	45	13.15
全血製剤廃棄／袋(本)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	4	1	16	5.50	22	7.14
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	5	1	16	4.60	23	6.50

1-158. 全血製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	1	100.00%	3	50.00%					4	57.14%
2	破損	0	0.00%	0	0.00%					0	0.00%
3	保管管理不良	0	0.00%	0	0.00%					0	0.00%
4	転用ができない	0	0.00%	1	16.67%					1	14.29%
5	その他	0	0.00%	3	50.00%					3	42.86%
	回答施設合計	1		6						7	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-158 その他詳細.xlsx を参照

1-159. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、赤血球製剤を使用したか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	561	98.42%	3123	99.21%	484	100.00%	277	100.00%	4445	99.24%
2	いいえ	9	1.58%	25	0.79%	0	0.00%	0	0.00%	34	0.76%
	回答施設合計	570		3148		484		277		4479	

1-160. 問 1-159 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した赤血球製剤の使用総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球液-LR-1、照射赤血球液-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	204	1	276	10.64	2171	23.57
	1～299 床	1713	1	1065	26.07	44650	59.43
	300～499 床	328	1	2513	60.48	19837	205.37
	500 床以上	245	1	1250	114.95	28162	179.56
	全体	2490	1	2513	38.08	94820	109.48
(2) 赤血球液-LR-2、照射赤血球液-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	487	1	324	24.44	11904	36.37
	1～299 床	2891	1	5228	201.29	581925	322.44
	300～499 床	473	4	7785	1433.33	677964	995.56
	500 床以上	272	24	11320	4296.46	1168636	2124.48
	全体	4123	1	11320	591.91	2440429	1270.89

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 洗浄赤血球液・LR-1、照射洗浄赤血球液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	5	1	7	2.60	13	2.51
	1～299 床	40	1	59	10.40	416	12.42
	300～499 床	5	1	14	4.20	21	5.54
	500 床以上	7	1	189	44.71	313	65.82
	全体	57	1	189	13.39	763	26.86
(4) 洗浄赤血球液・LR-2、照射洗浄赤血球液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	19	1	338	33.74	641	80.22
	1～299 床	133	1	504	34.06	4530	73.53
	300～499 床	68	1	90	11.37	773	16.95
	500 床以上	102	1	5666	96.72	9865	594.08
	全体	322	1	5666	49.10	15809	338.85
(5) 解凍赤血球液・LR-1、照射解凍赤血球液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上						
	全体	3	1	5	2.67	8	2.08
(6) 解凍赤血球液・LR-2、照射解凍赤血球液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	7	3.14	22	2.12
	300～499 床	8	1	456	58.88	471	160.47
	500 床以上	6	1	8	3.67	22	2.50
	全体	21	1	456	24.52	515	98.89
(7) 合成血液・LR-1、照射合成血液・LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	0.00
	全体	5	1	1	1.00	5	0.00
(8) 合成血液・LR-2、照射合成血液・LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	10	10	10.00	10	
	1～299 床	3	2	17	7.00	21	8.66
	300～499 床	5	1	4	1.60	8	1.34
	500 床以上	12	1	6	2.00	24	1.41
	全体	21	1	17	3.00	63	3.86

【特別集計：赤血球製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤総単位数	0 床	549	1	862	49.72	27294	83.67
	1～299 床	3071	1	10516	396.64	1218068	643.09
	300～499 床	476	1	15570	2895.58	1378295	2005.59
	500 床以上	273	54	22647	8738.36	2385571	4358.23
	全体	4369	1	22647	1146.54	5009228	2528.62
赤血球製剤総袋(本)数	0 床	549	1	512	26.85	14739	45.51
	1～299 床	3071	1	5288	205.66	631570	328.38
	300～499 床	476	1	7785	1468.65	699079	1012.01
	500 床以上	273	30	11327	4421.33	1207024	2218.22
	全体	4369	1	11327	584.21	2552412	1280.27

【特別集計：病床数あたりの赤血球製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位）（計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(2) 赤血球製剤／単位	1～299 床	3071	0.0100	250.4737	3.96437	12174.6060	6.79
	300～499 床	476	0.0024	45.6598	7.59262	3614.0876	5.04
	500 床以上	273	0.1080	37.0049	12.42400	3391.7545	4.92
	全体	3820	0.0024	250.4737	5.02105	19180.4481	6.90

1-161. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、使用せずに廃棄した赤血球製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	95	17.37%	1718	55.82%	464	95.87%	272	98.55%	2549	58.13%
2	いいえ	452	82.63%	1360	44.18%	20	4.13%	4	1.45%	1836	41.87%
	回答施設合計	547		3078		484		276		4385	

1-162. 問 1-161 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)の赤血球製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球液-LR-1、照射赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	20	1	14	2.65	53	2.92
	1～299 床	338	1	199	5.75	1944	15.41
	300～499 床	70	1	91	6.26	438	13.20
	500 床以上	61	1	28	3.54	216	4.36
	全体	489	1	199	5.42	2651	13.86
(2) 赤血球液-LR-2、照射赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	77	1	4	1.66	128	0.88
	1～299 床	1601	1	253	14.54	23286	24.39
	300～499 床	456	1	224	27.13	12373	27.54
	500 床以上	269	1	247	27.07	7282	28.57
	全体	2403	1	253	17.92	43069	25.93
(3) 洗浄赤血球液-LR-1、照射洗浄赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	0.00
	全体	4	1	1	1.00	4	0.00
(4) 洗浄赤血球液-LR-2、照射洗浄赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	3	1	2	1.67	5	0.58
	1～299 床	23	1	41	7.35	169	9.75
	300～499 床	10	1	2	1.40	14	0.52
	500 床以上	16	1	29	4.06	65	7.23
	全体	52	1	41	4.87	253	7.90
(5) 解凍赤血球液-LR-1、照射解凍赤血球液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(6) 解凍赤血球液-LR-2、照射解凍赤血球液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	26	13.50	27	17.68
	300～499 床	1	5	5	5.00	5	
	500 床以上	3	1	3	1.67	5	1.15
	全体	6	1	26	6.17	37	9.85

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(7) 合成血液-LR-1、照射合成血液-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	0.00
	全体	2	1	1	1.00	2	0.00
(8) 合成血液-LR-2、照射合成血液-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	4	1	2	1.75	7	0.50
	全体	6	1	2	1.67	10	0.52

【特別集計：赤血球製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
赤血球製剤廃棄 総単位数	0 床	94	1	14	3.39	319	2.14
	1～299 床	1684	1	506	29.04	48911	49.64
	300～499 床	456	2	448	55.32	25227	55.62
	500 床以上	269	2	494	55.53	14938	57.82
	全体	2503	1	506	35.72	89395	52.53
赤血球製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	94	1	14	1.98	186	1.66
	1～299 床	1684	1	253	15.10	25428	26.09
	300～499 床	456	1	224	28.14	12833	28.38
	500 床以上	269	1	247	28.17	7579	29.17
	全体	2503	1	253	18.39	46026	27.22

1-163. 赤血球製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	36	38.71%	1467	86.24%	450	97.19%	255	94.44%	2208	87.38%
2	破損	4	4.30%	77	4.53%	109	23.54%	120	44.44%	310	12.27%
3	保管管理不良	1	1.08%	123	7.23%	151	32.61%	162	60.00%	437	17.29%
4	転用ができない	47	50.54%	696	40.92%	160	34.56%	103	38.15%	1006	39.81%
5	その他	32	34.41%	134	7.88%	38	8.21%	50	18.52%	254	10.05%
	回答施設合計	93		1701		463		270		2527	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-163 その他詳細.xlsx を参照

1-164. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、血小板製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	50	8.98%	1645	52.74%	464	96.07%	276	99.64%	2435	54.89%
2	いいえ	507	91.02%	1474	47.26%	19	3.93%	1	0.36%	2001	45.11%
	回答施設合計	557		3119		483		277		4436	

1-165. 問 1-164 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した血小板製剤の使用総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	4	1	40	11.00	44	19.34
	1～299 床	19	1	59	10.37	197	14.57
	300～499 床	3	1	8	4.33	13	3.51
	500 床以上	10	1	140	20.50	205	42.52
	全体	36	1	140	12.75	459	25.17
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	212	212	212.00	212	
	1～299 床	18	1	196	24.50	441	49.52
	300～499 床	4	1	16	5.75	23	6.95
	500 床以上	12	1	36	7.58	91	10.87
	全体	35	1	212	21.91	767	49.38

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	181	1	230	5.50	995	22.94
	300～499 床	187	1	355	9.88	1848	33.36
	500 床以上	205	1	607	32.40	6643	70.26
	全体	574	1	607	16.53	9487	49.27
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	39	1	87	12.28	479	19.13
	1～299 床	1482	1	4437	44.97	66643	186.22
	300～499 床	454	1	3524	321.75	146076	428.00
	500 床以上	272	1	14075	1447.17	393630	1348.33
	全体	2247	1	14075	270.06	606828	694.34
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床	3	1	2	1.33	4	0.58
	1～299 床	315	1	463	8.72	2746	36.15
	300～499 床	246	1	347	17.62	4334	34.17
	500 床以上	204	1	1235	71.70	14627	154.59
	全体	768	1	1235	28.27	21711	89.06
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	9	1	52	15.11	136	19.02
	1～299 床	492	1	483	14.76	7261	39.06
	300～499 床	272	1	1267	54.46	14812	128.22
	500 床以上	205	1	1250	117.04	23993	185.50
	全体	978	1	1267	47.24	46202	118.71
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	7	17	12.00	24	7.07
	1～299 床	61	1	117	19.34	1180	27.71
	300～499 床	100	1	229	27.67	2767	34.17
	500 床以上	180	1	555	47.76	8597	63.73
	全体	343	1	555	36.64	12568	52.38
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	19	1	77	11.21	213	19.21
	300～499 床	51	1	43	5.55	283	8.38
	500 床以上	93	1	61	5.10	474	8.03
	全体	163	1	77	5.95	970	10.15

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	18	1	310	23.28	419	72.14
	300～499 床	19	1	62	15.89	302	18.57
	500 床以上	54	1	162	18.54	1001	30.99
	全体	91	1	310	18.92	1722	40.29
(10) 照射洗浄血小板-LR-10 使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	45	1	339	39.67	1785	81.01
	300～499 床	66	1	186	30.76	2030	37.83
	500 床以上	110	1	360	54.68	6015	72.08
	全体	221	1	360	44.48	9830	66.50
(11) 照射洗浄血小板-HLA-LR-10 使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	14	1	55	18.71	262	18.20
	300～499 床	20	1	53	15.20	304	16.41
	500 床以上	34	1	61	13.68	465	15.70
	全体	68	1	61	15.16	1031	16.30

【特別集計：血小板製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤総単位数	0 床	49	1	1070	169.04	8283	257.17
	1～299 床	1608	1	62055	561.40	902739	2326.14
	300～499 床	457	10	39330	4141.37	1892604	5199.51
	500 床以上	272	10	146845	17820.10	4847067	15092.72
	全体	2386	1	146845	3206.49	7650693	8008.04
血小板製剤総袋(本)数	0 床	49	1	229	18.37	900	36.39
	1～299 床	1608	1	5617	51.08	82142	215.30
	300～499 床	457	1	3916	378.10	172792	475.72
	500 床以上	272	1	14728	1675.52	455741	1456.58
	全体	2386	1	14728	298.23	711575	758.92

【特別集計：病床数あたりの血小板製剤使用量】

病床数あたりの血小板製剤使用量（単位）（計算式：血小板製剤使用量÷病床数）						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤／単位	1～299 床	1608	0.0122	500.8333	4.56145	7334.8221
	300～499 床	457	0.0227	130.6645	10.80254	4936.7635
	500 床以上	272	0.0200	259.9027	24.97127	6792.1861
	全体	2337	0.0122	500.8333	8.15736	19063.7717

1-166. 血小板製剤の使用理由は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	活動性出血時	2	4.08%	384	24.20%	305	66.89%	234	86.67%	925	39.16%
2	血小板減少を呈する処置・外科手術時	7	14.29%	680	42.85%	387	84.87%	262	97.04%	1336	56.56%
3	大量輸血時	0	0.00%	180	11.34%	283	62.06%	246	91.11%	709	30.02%
4	播種性血管内凝固(DIC)	14	28.57%	644	40.58%	306	67.11%	225	83.33%	1189	50.34%
5	造血器腫瘍（急性白血病、悪性リンパ腫や骨髄腫など）	9	18.37%	344	21.68%	265	58.11%	244	90.37%	862	36.49%
6	造血不全（再生不良性貧血や骨髄異形成症候群など）	25	51.02%	582	36.67%	293	64.25%	243	90.00%	1143	48.39%
7	特発性血小板減少性紫斑病(ITP)	3	6.12%	164	10.33%	116	25.44%	109	40.37%	392	16.60%
8	血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)	1	2.04%	28	1.76%	23	5.04%	23	8.52%	75	3.18%
9	血小板機能異常症	4	8.16%	88	5.55%	44	9.65%	38	14.07%	174	7.37%
10	ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)	0	0.00%	13	0.82%	10	2.19%	12	4.44%	35	1.48%
11	固形腫瘍に対する化学療法時	1	2.04%	162	10.21%	201	44.08%	192	71.11%	556	23.54%
12	自家・同種造血幹細胞移植時	0	0.00%	12	0.76%	59	12.94%	146	54.07%	217	9.19%
13	その他	3	6.12%	69	4.35%	9	1.97%	3	1.11%	84	3.56%
	回答施設合計	49		1587		456		270		2362	

「(13)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-166 その他詳細.xlsx を参照

1-167. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、使用した血小板製剤のうち、**外来での使用**はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	14	28.57%	359	21.98%	302	65.65%	251	92.62%	926	38.38%
2	ない	35	71.43%	1274	78.02%	158	34.35%	20	7.38%	1487	61.62%
	回答施設合計	49		1633		460		271		2413	

1-168. 問 1-167 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)での**外来で使用**した血小板製剤の**使用総袋(本)数**を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	2	1	4	2.50	5	2.12
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	5	1	4	1.80	9	1.30
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	3	7	5.00	10	2.83
	300～499 床						
	500 床以上	1	135	135	135.00	135	
	全体	3	3	135	48.33	145	75.08
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	16	1	6	1.94	31	1.34
	300～499 床	20	1	24	3.70	74	5.50
	500 床以上	42	1	21	3.86	162	4.54
	全体	78	1	24	3.42	267	4.40
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床	12	2	87	17.00	204	26.02
	1～299 床	300	1	938	31.04	9313	84.67
	300～499 床	269	1	759	75.60	20336	116.25
	500 床以上	230	1	742	175.74	40420	149.80
	全体	811	1	938	86.65	70273	130.32

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	36	1	52	8.67	312	14.45
	300～499 床	64	1	81	9.30	595	16.90
	500 床以上	83	1	589	23.89	1983	80.49
	全体	183	1	589	15.79	2890	55.79
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床	2	31	50	40.50	81	13.44
	1～299 床	57	1	216	17.05	972	35.75
	300～499 床	75	1	270	24.85	1864	46.01
	500 床以上	102	1	329	18.95	1933	42.56
	全体	236	1	329	20.55	4850	42.00
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	25	1	48	10.68	267	12.47
	300～499 床	47	1	87	21.79	1024	22.30
	500 床以上	95	1	126	23.26	2210	26.96
	全体	167	1	126	20.96	3501	24.31
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	40	12.00	84	14.94
	300～499 床	25	1	23	3.68	92	4.49
	500 床以上	39	1	14	3.79	148	3.11
	全体	71	1	40	4.56	324	6.12
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	5	92	20.43	143	31.74
	300～499 床	8	1	39	18.13	145	15.46
	500 床以上	20	1	93	17.80	356	22.10
	全体	35	1	93	18.40	644	22.38
(10) 照射洗浄血小板-LR-10 使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	18	1	322	33.17	597	75.59
	300～499 床	30	1	186	23.07	692	37.83
	500 床以上	56	1	313	40.29	2256	61.29
	全体	104	1	322	34.09	3545	58.38

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(11) 照射洗浄血小板-HLA-LR-10 使用総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	4	21	48	34.25	137	14.75
	300～499 床	9	1	51	17.00	153	19.53
	500 床以上	20	1	41	10.40	208	11.75
	全体	33	1	51	15.09	498	16.07

【特別集計：血小板製剤の外来使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤外来使用 総単位数	0 床	14	1	1000	261.50	3661	354.15
	1～299 床	338	1	12630	389.23	131560	1117.32
	300～499 床	270	10	9535	1010.76	272906	1471.96
	500 床以上	231	10	16135	2293.36	529767	2228.96
	全体	853	1	16135	1099.52	937894	1766.80
血小板製剤外来使用 総袋(本)数	0 床	14	1	87	20.43	286	26.45
	1～299 床	338	1	1266	35.12	11871	103.17
	300～499 床	270	1	949	92.50	24976	134.96
	500 床以上	231	1	1307	215.64	49813	193.83
	全体	853	1	1307	101.93	86946	159.77

1-169. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、院内で作成した洗浄血小板を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用した	0	0.00%	8	0.49%	8	1.75%	45	16.54%	61	2.54%
2	使用していない	49	100.00%	1619	99.51%	450	98.25%	227	83.46%	2345	97.46%
	回答施設合計	49		1627		458		272		2406	

1-170. 1-169 で「(1)使用した」を選択した施設にお尋ねします。使用した製剤は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(2) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	3	5	32	19.67	59	13.65
	300～499 床	6	2	50	32.67	196	17.64
	500 床以上	41	1	1266	89.88	3685	208.27
	全体	50	1	1266	78.80	3940	189.81
(3) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	3	3	3.00	3	
	500 床以上	8	1	29	5.63	45	9.66
	全体	9	1	29	5.33	48	9.08
(4) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	4	4	4.00	4	
	300～499 床	1	11	11	11.00	11	
	500 床以上	12	1	29	5.67	68	8.97
	全体	14	1	29	5.93	83	8.39
(5) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	500 床以上	13	1	506	50.85	661	138.55
	全体	16	1	506	41.56	665	125.52
(6) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	2	14	8.00	16	8.49
	全体	2	2	14	8.00	16	8.49

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	4	4	4.00	4	
	全体	1	4	4	4.00	4	

1-171. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、使用せずに**廃棄**した血小板製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	3	6.25%	184	11.30%	250	54.35%	237	86.18%	674	27.96%
2	ない	45	93.75%	1444	88.70%	210	45.65%	38	13.82%	1737	72.04%
	回答施設合計	48		1628		460		275		2411	

1-172. 問 1-171 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)の血小板製剤の**廃棄**総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 濃厚血小板-LR-1、照射濃厚血小板-LR-1 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	2	1	4	2.50	5	2.12
	全体	3	1	4	2.00	6	1.73
(2) 濃厚血小板-LR-2、照射濃厚血小板-LR-2 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	300～499 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	6	1	5	2.00	12	1.55
(3) 濃厚血小板-LR-5、照射濃厚血小板-LR-5 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	4	1	2	1.25	5	0.50
	300～499 床	4	1	2	1.25	5	0.50
	500 床以上	21	1	9	1.81	38	1.91
	全体	29	1	9	1.66	48	1.65

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(4) 濃厚血小板-LR-10、照射濃厚血小板-LR-10 製剤廃棄総袋(本)数	0 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	1～299 床	153	1	17	1.73	265	1.74
	300～499 床	225	1	30	2.64	593	2.89
	500 床以上	223	1	31	4.78	1065	4.99
	全体	604	1	31	3.19	1926	3.82
(5) 濃厚血小板-LR-15、照射濃厚血小板-LR-15 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	7	1	2	1.14	8	0.38
	300～499 床	14	1	1	1.00	14	0.00
	500 床以上	23	1	10	1.70	39	1.94
	全体	44	1	10	1.39	61	1.43
(6) 濃厚血小板-LR-20、照射濃厚血小板-LR-20 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	22	1	9	1.73	38	1.98
	300～499 床	39	1	5	1.56	61	0.99
	500 床以上	43	1	8	1.93	83	1.47
	全体	104	1	9	1.75	182	1.44
(7) 濃厚血小板 HLA-LR-10、照射濃厚血小板 HLA-LR-10 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	4	1	2	1.25	5	0.50
	300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	500 床以上	9	1	3	1.22	11	0.67
	全体	15	1	3	1.20	18	0.56
(8) 濃厚血小板 HLA-LR-15、照射濃厚血小板 HLA-LR-15 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(9) 濃厚血小板 HLA-LR-20、照射濃厚血小板 HLA-LR-20 製剤廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床						
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	3	1	2	1.67	5	0.58

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(10) 照射洗浄血小板-LR-10 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	500 床以上	8	1	2	1.13	9	0.35
	全体	12	1	2	1.08	13	0.29
(11) 照射洗浄血小板-HLA-LR-10 廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

【特別集計：血小板製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血小板製剤廃棄 総単位数	0 床	3	10	10	10.00	30	0.00
	1～299 床	175	10	190	21.01	3677	26.19
	300～499 床	246	5	300	30.21	7432	31.64
	500 床以上	234	2	310	57.08	13356	58.13
	全体	658	2	310	37.23	24495	44.56
血小板製剤廃棄 総袋(本)数	0 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	1～299 床	175	1	19	1.89	331	2.13
	300～499 床	246	1	30	2.77	681	2.94
	500 床以上	234	1	31	5.37	1256	5.54
	全体	658	1	31	3.45	2271	4.18

1-173. 血小板製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	0	0.00%	116	64.80%	163	65.20%	167	70.76%	446	66.77%
2	破損	0	0.00%	5	2.79%	14	5.60%	26	11.02%	45	6.74%
3	保管管理不良	0	0.00%	4	2.23%	12	4.80%	21	8.90%	37	5.54%
4	転用ができない	1	33.33%	90	50.28%	140	56.00%	151	63.98%	382	57.19%
5	その他	2	66.67%	34	18.99%	43	17.20%	42	17.80%	121	18.11%
	回答施設合計	3		179		250		236		668	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-173 その他詳細.xlsx を参照

1-174. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、血漿製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	15	2.72%	1348	43.46%	455	94.79%	275	99.64%	2093	47.47%
2	いいえ	536	97.28%	1754	56.54%	25	5.21%	1	0.36%	2316	52.53%
	回答施設合計	551		3102		480		276		4409	

1-175. 問 1-174 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した、血漿製剤の使用総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿・LR-120 製剤使用総袋(本)数	0 床	5	1	42	11.20	56	17.40
	1～299 床	210	1	601	14.60	3066	59.67
	300～499 床	91	1	954	36.07	3282	127.30
	500 床以上	160	1	2188	96.93	15508	233.97
	全体	466	1	2188	47.02	21912	157.57
(2) 新鮮凍結血漿・LR-240 製剤使用総袋(本)数	0 床	10	1	57	10.90	109	17.05
	1～299 床	1204	1	2068	55.05	66277	148.91
	300～499 床	430	1	5088	347.72	149518	488.31
	500 床以上	268	2	7905	1342.88	359893	1335.97
	全体	1912	1	7905	301.15	575797	712.84

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 新鮮凍結血漿-LR-480 製剤使用総袋 (本)数	0 床	4	1	6	3.00	12	2.16
	1～299 床	431	1	462	28.22	12162	55.61
	300～499 床	295	1	1758	103.72	30597	174.81
	500 床以上	245	3	5099	483.88	118551	662.00
	全体	975	1	5099	165.46	161322	394.31

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総単位数	0 床	13	1	114	21.08	274	30.99
	1～299 床	1235	1	4139	109.81	135620	297.48
	300～499 床	432	1	10176	699.81	302318	979.77
	500 床以上	270	4	17998	2723.31	735294	2751.04
	全体	1950	1	17998	601.80	1173506	1447.11
新鮮凍結血漿-LR-120 と新鮮凍結血漿-LR-240 を合算した使用総袋(本)	0 床	13	1	57	12.69	165	17.49
	1～299 床	1235	1	2071	56.15	69343	151.24
	300～499 床	432	1	5088	353.70	152800	493.84
	500 床以上	270	2	10093	1390.37	375401	1420.06
	全体	1950	1	10093	306.52	597709	741.80

【特別集計：新鮮凍結血漿-LR-480 使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿-LR-480 使用総単位数	0 床	4	4	24	12.00	48	8.64
	1～299 床	431	4	1848	112.87	48648	222.42
	300～499 床	295	4	7032	414.87	122388	699.26
	500 床以上	245	12	20396	1935.53	474204	2648.01
	全体	975	4	20396	661.83	645288	1577.23
新鮮凍結血漿-LR-480 使用総袋(本)	0 床	4	1	6	3.00	12	2.16
	1～299 床	431	1	462	28.22	12162	55.61
	300～499 床	295	1	1758	103.72	30597	174.81
	500 床以上	245	3	5099	483.88	118551	662.00
	全体	975	1	5099	165.46	161322	394.31

【特別集計：血漿製剤の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿製剤 総単位数	0 床	15	1	114	21.47	322	28.36
	1～299 床	1317	1	4183	139.91	184268	334.99
	300～499 床	444	2	10176	956.55	424706	1161.90
	500 床以上	272	10	21968	4446.68	1209498	3696.37
	全体	2048	1	21968	888.08	1818794	2054.88
新鮮凍結血漿製剤 総袋(本)数	0 床	15	1	57	11.80	177	16.34
	1～299 床	1317	1	2082	61.89	81505	155.11
	300～499 床	444	1	5088	413.06	183397	517.67
	500 床以上	272	5	10256	1816.00	493952	1541.67
	全体	2048	1	10256	370.62	759031	853.45

【特別集計：病床数あたりの:血漿製剤使用量】

病床数あたりの血漿製剤使用量（単位）（計算式：血漿製剤÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
血漿製剤／単位	1～299 床	1317	0.0067	37.5200	1.09329	1439.8650	2.77
	300～499 床	444	0.0056	29.8416	2.47936	1100.8371	3.06
	500 床以上	272	0.0200	30.4739	5.98323	1627.4409	4.02
	全体	2033	0.0056	37.5200	2.05024	4168.1430	3.44

1-176. 血漿製剤の使用理由は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	凝固因子の補充	10	66.67%	1055	82.62%	438	97.33%	264	99.25%	1767	88.00%
2	凝固阻害因子や線溶因子の補充	1	6.67%	301	23.57%	184	40.89%	160	60.15%	646	32.17%
3	血漿因子の補充（PT 及び APTT が正常な場合）	0	0.00%	194	15.19%	124	27.56%	113	42.48%	431	21.46%
4	循環血漿量減少の改善と補充	8	53.33%	419	32.81%	147	32.67%	96	36.09%	670	33.37%
5	たん白質源としての栄養補給	2	13.33%	66	5.17%	8	1.78%	3	1.13%	79	3.93%
6	創傷治癒の促進	0	0.00%	68	5.32%	12	2.67%	7	2.63%	87	4.33%
7	末期患者への投与	0	0.00%	55	4.31%	8	1.78%	6	2.26%	69	3.44%
8	その他	0	0.00%	50	3.92%	25	5.56%	38	14.29%	113	5.63%
	回答施設合計	15		1277		450		266		2008	

「(8)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-176 他詳細.xlsx を参照

1-177. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、血漿製剤(FFP-LR-120、FP-LR-240、FFP-LR-480、)からクリオプレシピテートを作成し使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	6	0.45%	11	2.43%	41	15.07%	58	2.81%
2	いいえ	15	100.00%	1321	99.55%	441	97.57%	231	84.93%	2008	97.19%
	回答施設合計	15		1327		452		272		2066	

1-178. 問 1-177 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で作成し使用した、クリオプレシピテートの調整用製剤となった血漿製剤の使用総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿-LR-120 製剤使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(2) 新鮮凍結血漿-LR-240 製剤使用総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	2	3	61	32.00	64	41.01
	300～499 床	2	2	20	11.00	22	12.73
	500 床以上	4	6	76	24.25	97	34.53
	全体	8	2	76	22.88	183	28.98
(3) 新鮮凍結血漿-LR-480 製剤使用総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	2	4	12	8.00	16	5.66
	300～499 床	10	5	289	100.10	1001	97.65
	500 床以上	38	2	620	139.26	5292	145.72
	全体	50	2	620	126.18	6309	136.48

1-179. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、使用せずに**廃棄**した、血漿製剤はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	13.33%	663	49.85%	416	91.83%	267	97.45%	1348	65.06%
2	ない	13	86.67%	667	50.15%	37	8.17%	7	2.55%	724	34.94%
	回答施設合計	15		1330		453		274		2072	

1-180. 問 1-179 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で**廃棄**した、血漿製剤の廃棄総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 新鮮凍結血漿-LR-120 製剤廃棄総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	42	1	19	3.98	167	4.26
	300～499 床	22	1	21	3.86	85	5.08
	500 床以上	41	1	24	4.02	165	4.50
	全体	105	1	24	3.97	417	4.49
(2) 新鮮凍結血漿-LR-240 製剤廃棄総袋 (本)数	0 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	1～299 床	566	1	230	7.10	4016	11.83
	300～499 床	363	1	58	9.59	3481	9.12
	500 床以上	232	1	68	14.09	3270	11.76
	全体	1163	1	230	9.26	10770	11.34

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(3) 新鮮凍結血漿・LR-480 製剤廃棄総袋 (本)数	0 床						
	1～299 床	132	1	19	2.98	394	2.79
	300～499 床	118	1	30	4.13	487	4.29
	500 床以上	143	1	57	6.46	924	6.97
	全体	393	1	57	4.59	1805	5.28

【特別集計：新鮮凍結血漿・LR-120 と新鮮凍結血漿・LR-240 を合算した廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿、LR-120 と新鮮凍結血漿・LR-240 を合算した廃棄総単位数	0 床	2	2	4	3.00	6	1.41
	1～299 床	582	1	460	14.09	8199	23.51
	300～499 床	365	2	116	19.31	7047	18.62
	500 床以上	234	1	136	28.65	6705	24.25
	全体	1183	1	460	18.56	21957	22.91
新鮮凍結血漿、LR-120 と新鮮凍結血漿 LR-240 を合算した廃棄総袋(本)	0 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	1～299 床	582	1	230	7.19	4183	11.84
	300～499 床	365	1	65	9.77	3566	9.56
	500 床以上	234	1	68	14.68	3435	12.57
	全体	1183	1	230	9.46	11187	11.67

【特別集計：新鮮凍結血漿・LR-480 廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿・LR-480 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	132	4	76	11.94	1576	11.15
	300～499 床	118	4	120	16.51	1948	17.15
	500 床以上	143	4	228	25.85	3696	27.89
	全体	393	4	228	18.37	7220	21.13
新鮮凍結血漿・LR-480 廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	132	1	19	2.98	394	2.79
	300～499 床	118	1	30	4.13	487	4.29
	500 床以上	143	1	57	6.46	924	6.97
	全体	393	1	57	4.59	1805	5.28

【特別集計：血漿製剤の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総単位数	0 床	2	2	4	3.00	6	1.41
	1～299 床	650	1	460	15.04	9775	22.82
	300～499 床	408	2	170	22.05	8995	20.81
	500 床以上	262	1	265	39.70	10401	36.72
	全体	1322	1	460	22.07	29177	27.25
新鮮凍結血漿製剤 廃棄総袋(本)数	0 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	1～299 床	650	1	230	7.04	4577	11.32
	300～499 床	408	1	65	9.93	4053	9.63
	500 床以上	262	1	96	16.64	4359	14.93
	全体	1322	1	230	9.83	12992	12.19

1-181. 血漿製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ	1	50.00%	603	91.64%	348	83.86%	159	60.23%	1111	82.97%
2	破損	0	0.00%	93	14.13%	149	35.90%	175	66.29%	417	31.14%
3	保管管理不良	0	0.00%	42	6.38%	61	14.70%	94	35.61%	197	14.71%
4	転用ができない	2	100.00%	199	30.24%	126	30.36%	104	39.39%	431	32.19%
5	その他	1	50.00%	31	4.71%	46	11.08%	81	30.68%	159	11.87%
	回答施設合計	2		658		415		264		1339	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-181 その他詳細.xlsx を参照

16) 妊娠中の輸血について

1-182. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、妊娠中(分娩時以外)の輸血はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	0.18%	16	0.51%	10	2.13%	40	16.74%	67	1.52%
2	ない	566	99.82%	3107	99.49%	460	97.87%	199	83.26%	4332	98.48%
	回答施設合計	567		3123		470		239		4399	

1-183. 問 1-182 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した、製剤の単位数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤使用総単位数	0 床	1	37	37	37.00	37	
	1～299 床	14	2	637	61.86	866	167.01
	300～499 床	7	4	14	6.43	45	3.64
	500 床以上	26	2	68	19.38	504	21.23
	全体	48	2	637	30.25	1452	91.68
(2) 血小板製剤使用総単位数	0 床						
	1～299 床	4	8	90	32.00	128	39.02
	300～499 床	3	10	40	23.33	70	15.28
	500 床以上	15	10	80	35.33	530	21.00
	全体	22	8	90	33.09	728	23.48
(3) 新鮮凍結血漿製剤使用総単位数	0 床						
	1～299 床	12	1	82	23.42	281	27.63
	300～499 床	5	4	96	24.00	120	40.40
	500 床以上	15	2	208	43.87	658	68.42
	全体	32	1	208	33.09	1059	51.97

1-184. 問 1-182 で「(1)、ある」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した、製剤の患者数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤使用総患者数	0 床	1	4	4	4.00	4	
	1～299 床	14	1	83	15.07	211	28.29
	300～499 床	7	1	3	1.43	10	0.79
	500 床以上	26	1	16	3.65	95	4.41
	全体	48	1	83	6.67	320	16.19
(2) 血小板製剤使用総患者数	0 床						
	1～299 床	4	1	4	2.25	9	1.50
	300～499 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500 床以上	15	1	5	1.67	25	1.29
	全体	22	1	5	1.68	37	1.25
(3) 新鮮凍結血漿製剤使用総患者数	0 床						
	1～299 床	12	1	20	5.67	68	6.79
	300～499 床	5	1	3	1.60	8	0.89
	500 床以上	15	1	5	2.13	32	1.36
	全体	32	1	20	3.38	108	4.53

17) 200ml(1 単位)の赤血球製剤の使用について

1-185. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に 200ml(1 単位)の赤血球製剤を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	183	32.39%	1659	53.05%	324	66.53%	251	90.61%	2417	54.24%
2	いいえ	382	67.61%	1468	46.95%	163	33.47%	26	9.39%	2039	45.76%
	回答施設合計	565		3127		487		277		4456	

1-186. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)200ml(1 単位)の赤血球製剤の使用実績

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
200mL 献血由来の赤血球製剤総袋(本)数	0 床	174	1	276	10.49	1825	25.50
	1～299 床	1590	1	1065	24.52	38979	57.43
	300～499 床	316	1	2513	55.50	17538	191.77
	500 床以上	244	1	1250	110.93	27068	174.05
	全体	2324	1	2513	36.75	85410	106.02

1-187. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で 200ml(1 単位)の赤血球製剤を使用した目的は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	小児科	0	0.00%	28	1.72%	64	19.88%	163	65.99%	255	10.71%
2	新生児	0	0.00%	20	1.23%	43	13.35%	151	61.13%	214	8.98%
3	高齢・低体重者	86	47.51%	883	54.11%	118	36.65%	67	27.13%	1154	48.45%
4	成人の外科	2	1.10%	231	14.15%	52	16.15%	39	15.79%	324	13.60%
5	成人の血液内科	14	7.73%	102	6.25%	57	17.70%	63	25.51%	236	9.91%
6	その他の科の成人	56	30.94%	390	23.90%	95	29.50%	61	24.70%	602	25.27%
7	その他	39	21.55%	427	26.16%	89	27.64%	58	23.48%	613	25.73%
	回答施設合計	181		1632		322		247		2382	

「(7)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-187 その他詳細.xlsx を参照

1-188. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で 200ml(1 単位)の赤血球製剤を発注したにもかかわらず 400ml(2 単位)の赤血球製剤が納品されたことがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	7	3.95%	38	2.33%	8	2.49%	33	13.41%	86	3.62%
2	いいえ	170	96.05%	1593	97.67%	313	97.51%	213	86.59%	2289	96.38%
	回答施設合計	177		1631		321		246		2375	

1-189. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で 400ml(2 単位)の赤血球製剤を発注しにもかかわらず 200ml(1 単位)の赤血球製剤が納品されたことがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	49	27.07%	598	36.91%	133	41.56%	83	34.02%	863	36.49%
2	いいえ	132	72.93%	1022	63.09%	187	58.44%	161	65.98%	1502	63.51%
	回答施設合計	181		1620		320		244		2365	

1-190. 200ml(1 単位)の赤血球製剤の必要性や利便性についてご意見がございましたら、以下に記入してください。

別紙 設問 1-190 意見.xlsx を参照

18) 血液照射について

1-191. 血液製剤専用の放射線照射装置を設置していますか？

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	X 線血液製剤照射装置を設置している	1	0.17%	10	0.32%	15	3.09%	36	12.95%	62	1.39%
2	γ 線血液製剤照射装置を設置している	0	0.00%	2	0.06%	13	2.68%	47	16.91%	62	1.39%
3	以前 γ 線血液製剤照射装置を使用していたが廃棄済み	2	0.35%	20	0.64%	32	6.60%	24	8.63%	78	1.75%
4	いいえ	570	99.48%	3100	98.98%	425	87.63%	171	61.51%	4266	95.48%
	回答施設合計	573		3132		485		278		4468	

1-192. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤がありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	1	8.33%	3	10.71%	0	0.00%	4	3.25%
2	いいえ	1	100.00%	11	91.67%	25	89.29%	82	100.00%	119	96.75%
	回答施設合計	1		12		28		82		123	

1-193. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に購入した日赤未照射製剤と院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤の製剤別単位数を記入してください

購入した日赤未照射製剤総量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球 製剤／単位	0 床						
	1～299 床	1	26	26	26.00	26	
	300～499 床	3	14	5920	3316.00	9948	3014.23
	500 床以上						
	全体	4	14	5920	2493.50	9974	2960.25
(2) 日赤未照射血小板製 剤／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球 製剤／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	6	6	6.00	12	0.00
	500 床以上						
	全体	2	6	6	6.00	12	0.00
(2) 日赤未照射血小板製 剤／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

1-194. 日赤未照射製剤を院内で照射が行なえなかった理由は 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で照射を行なう余裕がなかった					2	100.00%			2	100.00%
2	時間外に院内照射を行なう体制がないため					0	0.00%			0	0.00%
3	放射線照射装置の故障のため					0	0.00%			0	0.00%
4	高K血症の予防のため					0	0.00%			0	0.00%
5	その他					0	0.00%			0	0.00%
	回答施設合計					2				2	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

件数 0件

19) 分割製剤・合成血について

1-195. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、院内で分割した赤血球液を使用したことはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	8	0.25%	23	4.74%	109	39.35%	140	3.13%
2	いいえ	563	100.00%	3135	99.75%	462	95.26%	168	60.65%	4328	96.87%
	回答施設合計	563		3143		485		277		4468	

1-196. 問 1-195 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に院内で分割した赤血球を使用した患者数(実数)と元製剤の本数と分割したパックの輸血した本数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 分割した赤血球を使用した患者数 (実数)	0 床						
	1～299 床	8	1	70	23.00	184	30.85
	300～499 床	21	1	144	21.52	452	33.79
	500 床以上	100	1	230	24.20	2420	31.71
	全体	129	1	230	23.69	3056	31.77
(2) 元製剤の本数	0 床						
	1～299 床	8	1	174	46.75	374	72.95
	300～499 床	23	1	146	37.78	869	49.40
	500 床以上	102	1	313	46.21	4713	54.25
	全体	133	1	313	44.78	5956	54.32
(3) 分割パックの輸血した本数(輸血件数)	0 床						
	1～299 床	7	1	319	97.29	681	139.16
	300～499 床	22	2	440	84.09	1850	114.75
	500 床以上	97	1	640	104.16	10104	124.79
	全体	126	1	640	100.28	12635	123.12

1-197. 問 1-195 で「(2)、いいえ」の場合、分割しない理由は何ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	対象症例がない	520	97.56%	2944	97.81%	404	89.78%	100	62.50%	3968	95.55%
2	対象症例がいるができない (設備：無菌接合機・シーラーがない)	3	0.56%	52	1.73%	46	10.22%	35	21.88%	136	3.27%
3	対象症例がいるができない (人的余裕がない)	3	0.56%	15	0.50%	16	3.56%	21	13.13%	55	1.32%
4	カリウム吸着フィルターを使用すると初流廃棄量が多いため、分割できないと判断している	1	0.19%	7	0.23%	1	0.22%	1	0.63%	10	0.24%
5	その他	15	2.81%	55	1.83%	9	2.00%	14	8.75%	93	2.24%
	回答施設合計	533		3010		450		160		3991	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-197 その他詳細.xlsx を参照

1-198. 問 1-197 で「(2)、(3):対象症例がいるができない」の場合、対象患者数と予想される必要本数(概算でよい)を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 対象患者数	0 床						
	1～299 床	23	1	77	7.87	181	15.75
	300～499 床	40	1	59	3.93	157	9.27
	500 床以上	35	1	50	9.91	347	11.45
	全体	98	1	77	6.99	685	12.00
(2) 予想される必要本数(概算でよい)	0 床						
	1～299 床	23	1	77	13.52	311	18.47
	300～499 床	39	1	100	8.90	347	20.12
	500 床以上	33	1	100	20.91	690	27.03
	全体	95	1	100	14.19	1348	22.80

1-199. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、院内で分割した濃厚血小板を使用したことはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	9	0.29%	8	1.68%	64	23.44%	81	1.86%
2	いいえ	549	100.00%	3057	99.71%	467	98.32%	209	76.56%	4282	98.14%
	回答施設合計	549		3066		475		273		4363	

1-200. 問 1-199 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に院内で分割した濃厚血小板を使用した患者数(実数)と元製剤の本数と分割したバックの輸血した本数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 分割した濃厚血小板を使用した患者数 (実数)	0 床						
	1～299 床	9	1	72	11.67	105	23.29
	300～499 床	7	1	32	7.86	55	11.07
	500 床以上	60	1	70	8.35	501	11.66
	全体	76	1	72	8.70	661	13.26
(2) 元製剤の本数	0 床						
	1～299 床	6	1	50	15.67	94	21.37
	300～499 床	8	1	32	10.13	81	11.28
	500 床以上	60	1	574	29.32	1759	76.22
	全体	74	1	574	26.14	1934	69.17
(3) 分割バックの輸血した本数(輸血件数)	0 床						
	1～299 床	5	4	82	34.00	170	38.62
	300～499 床	8	1	52	16.75	134	18.67
	500 床以上	58	1	1116	59.33	3441	153.83
	全体	71	1	1116	52.75	3745	139.99

1-201. 問 1-199 で「(2)、いいえ」の場合、分割しない理由は何ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	対象症例がない	519	98.11%	2904	98.37%	432	94.53%	133	66.17%	3988	96.35%
2	対象症例がいるができない (設備：無菌接合機・シーラーがない)	2	0.38%	33	1.12%	22	4.81%	27	13.43%	84	2.03%
3	対象症例がいるができない (人的余裕がない)	3	0.57%	8	0.27%	7	1.53%	17	8.46%	35	0.85%
4	カリウム吸着フィルターを使用すると初流廃棄量が多いため、分割できないと判断している	1	0.19%	8	0.27%	6	1.31%	25	12.44%	40	0.97%
5	その他	11	2.08%	49	1.66%	5	1.09%	21	10.45%	86	2.08%
	回答施設合計	529		2952		457		201		4139	

「(5)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-201 その他詳細.xlsx を参照

1-202. 問 1-201 で「(2)、(3):対象症例がいるができない」の場合、対象患者数と予想される必要本数(概算でよい)を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 対象患者数	0 床						
	1～299 床	10	1	9	3.40	34	2.59
	300～499 床	19	1	40	4.00	76	8.96
	500 床以上	25	1	50	8.16	204	12.68
	全体	54	1	50	5.81	314	10.30
(2) 予想される必要本数(概算でよい)	0 床						
	1～299 床	10	1	25	7.40	74	7.11
	300～499 床	19	1	100	9.11	173	23.00
	500 床以上	23	1	650	42.39	975	134.27
	全体	52	1	650	23.50	1222	90.89

1-203. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、ABO不適合妊娠による溶血性疾患およびそれ以外の原疾患に対する交換輸血を実施しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	実施した	0	0.00%	17	0.56%	22	4.62%	43	16.48%	82	1.89%
2	実施してない	552	100.00%	3036	99.44%	454	95.38%	218	83.52%	4260	98.11%
	回答施設合計	552		3053		476		261		4342	

1-204. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、ABO 不適合妊娠による溶血性疾患に対する交換輸血を実施しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	実施した			9	60.00%	13	68.42%	25	58.14%	47	61.04%
2	実施してない（光線療法のみで済んでいる）			4	26.67%	5	26.32%	13	30.23%	22	28.57%
3	実施していない（ABO 不適合妊娠による溶血性疾患に対する交換輸血の実績が無い）			2	13.33%	1	5.26%	5	11.63%	8	10.39%
	回答施設合計			15		19		43		77	

1-205. ABO 不適合妊娠による溶血性疾患に対する交換輸血において、貴院では、選択する血液製剤はとれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	日本赤十字社製造の合成血			4	57.14%	7	53.85%	12	48.00%	23	51.11%
2	院内調製の合成血			0	0.00%	0	0.00%	6	24.00%	6	13.33%
3	院内調製の混合血（輸血部にて調製あるいは交換輸血として製剤を混合せずにそれぞれ病棟に払出しているものも含む）			2	28.57%	7	53.85%	13	52.00%	22	48.89%
4	わからない			2	28.57%	1	7.69%	3	12.00%	6	13.33%
	回答施設合計			7		13		25		45	

1-206. 問1-205で「(2)、(3):院内調製」の場合、日本赤十字社の合成血を使用しない理由は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	供給されるまで時間がかかる			1	50.00%	6	100.00%	16	100.00%	23	95.83%
2	合成血のことを知らなかった			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	その他			1	50.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	4.17%
	回答施設合計			2		6		16		24	

「(3)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

件数 0件

1-207. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に行った ABO 不適合妊娠による溶血性疾患に対する交換輸血の患者数と件数は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日本赤十字社製造の合成血(患者数) 単位:人/年	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500 床以上	5	1	1	1.00	5	0.00
	全体	9	1	1	1.00	9	0.00
(2) 日本赤十字社製造の合成血(件数) 単位:件/年	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500 床以上	5	1	2	1.20	6	0.45
	全体	8	1	2	1.13	9	0.35
(3) 院内調製の合成血(患者数) 単位:人/年	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	3	1	1	1.00	3	0.00
(4) 院内調製の合成血(件数) 単位:件/年	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	2	1.33	4	0.58
	全体	3	1	2	1.33	4	0.58

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(5) 院内調製の混合血（患者数） 単位:人／年	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	5	1	2	1.20	6	0.45
	500 床以上	9	1	2	1.33	12	0.50
	全体	15	1	2	1.27	19	0.46
(6) 院内調製の混合血(件数) 単位:件／年	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床	5	1	2	1.20	6	0.45
	500 床以上	9	1	2	1.44	13	0.53
	全体	15	1	2	1.40	21	0.51

1-208. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、ABO 不適合妊娠による溶血性疾患以外の原疾患に対する交換輸血を実施しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	実施した			7	41.18%	8	36.36%	24	60.00%	39	49.37%
2	実施してない			10	58.82%	14	63.64%	16	40.00%	40	50.63%
	回答施設合計			17		22		40		79	

1-209. ABO 不適合妊娠による溶血性疾患以外の原疾患に対する交換輸血において、貴院では、選択する血液製剤はどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	日本赤十字社製造の合成血			3	60.00%	3	37.50%	9	37.50%	15	40.54%
2	院内調製の合成血			0	0.00%	0	0.00%	5	20.83%	5	13.51%
3	院内調製の混合血（輸血部にて調製あるいは交換輸血として製剤を混合せずにそれぞれ病棟に払出しているものも含む）			3	60.00%	4	50.00%	14	58.33%	21	56.76%
4	わからない			1	20.00%	2	25.00%	1	4.17%	4	10.81%
	回答施設合計			5		8		24		37	

1-210. 問 1-209 で「(2)、(3):院内調製」の場合、日本赤十字社の合成血を使用しない理由は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	供給されるまで時間がかかる			2	66.67%	4	100.00%	13	76.47%	19	79.17%
2	合成血のことを知らなかった			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	その他			1	33.33%	0	0.00%	4	23.53%	5	20.83%
	回答施設合計			3		4		17		24	

「(3)その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-210 その他詳細.xlsx を参照

1-211. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に行った ABO 不適合妊娠による溶血性疾患以外の原疾患に対する交換輸血の患者数と件数は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日本赤十字社製造の合成血(患者数) 単位:人/年	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	2	1	7	4.00	8	4.24
	500 床以上	5	1	2	1.20	6	0.45
	全体	8	1	7	1.88	15	2.10
(2) 日本赤十字社製造の合成血(件数) 単位:件/年	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	2	1	7	4.00	8	4.24
	500 床以上	4	1	2	1.75	7	0.50
	全体	7	1	7	2.29	16	2.14
(3) 院内調製の合成血(患者数) 単位:人/年	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	4	1	1	1.00	4	0.00
	全体	4	1	1	1.00	4	0.00
(4) 院内調製の合成血(件数) 単位:件/年	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	4	1	3	1.50	6	1.00
	全体	4	1	3	1.50	6	1.00

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(5) 院内調製の混合血（患者数） 単位:人／年	0 床						
	1～299 床	3	1	5	2.67	8	2.08
	300～499 床	4	1	5	2.25	9	1.89
	500 床以上	13	1	4	1.23	16	0.83
	全体	20	1	5	1.65	33	1.35
(6) 院内調製の混合血(件数) 単位:件／年	0 床						
	1～299 床	3	2	5	3.33	10	1.53
	300～499 床	4	1	5	2.25	9	1.89
	500 床以上	13	1	22	3.46	45	5.72
	全体	20	1	22	3.20	64	4.66

1-212. 交換輸血にて選択する血液製剤として合成血の場合、適切な Hct を設定していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	7	10.45%	7	2.55%
2	いいえ	1	7.69%	22	15.60%	9	16.67%	16	23.88%	48	17.45%
3	調製していないのでわからない	12	92.31%	119	84.40%	45	83.33%	44	65.67%	220	80.00%
	回答施設合計	13		141		54		67		275	

1-213. 設定している合成血 Hct の値は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 院内調製をしている施設 (おおむねの値) 単位:%	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	4	47	60	53.00	212	5.72
	全体	4	47	60	53.00	212	5.72
(2) 院内調製をしていないが調製する場合 (おおむねの値) 単位:%	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	40	40	40.00	80	0.00
	全体	2	40	40	40.00	80	0.00

1-214. 交換輸血にて選択する血液製剤として混合血の場合、適切な Hct を設定していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	1.55%	2	4.08%	3	4.84%	7	2.76%
2	いいえ	2	14.29%	16	12.40%	9	18.37%	17	27.42%	44	17.32%
3	調製していないのでわからない	12	85.71%	111	86.05%	38	77.55%	42	67.74%	203	79.92%
	回答施設合計	14		129		49		62		254	

1-215. 設定している合成血 Hct の値は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 院内調製をしている施設 (おおむねの値) 単位:%	0 床						
	1～299 床	2	36	40	38.00	76	2.83
	300～499 床	2	45	55	50.00	100	7.07
	500 床以上	1	40	40	40.00	40	
	全体	5	36	55	43.20	216	7.33
(2) 院内調製をしていないが調製する場合 (おおむねの値) 単位:%	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	40	40	40.00	80	0.00
	全体	2	40	40	40.00	80	0.00

20) 外来輸血について

1-216. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、外来にて輸血をおこないましたか

(但し、救急外来での輸血は除く)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	312	54.93%	1413	44.99%	428	88.80%	270	98.18%	2423	54.25%
2	いいえ	256	45.07%	1728	55.01%	54	11.20%	5	1.82%	2043	45.75%
	回答施設合計	568		3141		482		275		4466	

1-217. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、外来にて輸血をおこなった製剤毎の件数は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤	0 床	301	1	211	11.85	3566	21.44
	1～299 床	1322	1	1264	36.03	47636	73.33
	300～499 床	338	1	2182	211.34	71432	249.09
	500 床以上	238	5	1967	581.74	138453	388.34
	全体	2199	1	2182	118.73	261087	243.47
(2) 血小板製剤	0 床	14	1	52	17.29	242	19.84
	1～299 床	345	1	1273	33.33	11499	103.16
	300～499 床	251	1	2995	96.33	24178	225.58
	500 床以上	223	1	1290	212.82	47459	209.04
	全体	833	1	2995	100.09	83378	191.65
(3) 血漿製剤	0 床	7	1	15	5.29	37	5.41
	1～299 床	74	1	139	10.46	774	25.55
	300～499 床	90	1	310	15.41	1387	41.16
	500 床以上	126	1	458	35.13	4426	61.42
	全体	297	1	458	22.30	6624	48.89

1-218. 外来輸血の実施場所

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	外来処置室	113	36.22%	1122	80.20%	405	95.52%	260	97.01%	1900	79.07%
2	外来の空いている診察室	15	4.81%	85	6.08%	29	6.84%	23	8.58%	152	6.33%
3	輸血部のベッド	1	0.32%	3	0.21%	0	0.00%	7	2.61%	11	0.46%
4	病棟の空きベッド	8	2.56%	72	5.15%	7	1.65%	9	3.36%	96	4.00%
5	その他	195	62.50%	301	21.52%	53	12.50%	30	11.19%	579	24.09%
	回答施設合計	312		1399		424		268		2403	

1-219. 外来にて輸血する際のマニュアルは作成していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作成している	206	70.55%	975	70.70%	324	77.70%	217	82.20%	1722	73.21%
2	作成する予定である	31	10.62%	169	12.26%	36	8.63%	14	5.30%	250	10.63%
3	作成する予定はない	55	18.84%	235	17.04%	57	13.67%	33	12.50%	380	16.16%
	回答施設合計	292		1379		417		264		2352	

1-220. 外来輸血後、院内で経過観察する時間を設けていますか(会計等のための待ち時間は含みません)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	260	84.97%	920	66.52%	240	58.97%	127	50.20%	1547	65.86%
2	いない	46	15.03%	463	33.48%	167	41.03%	126	49.80%	802	34.14%
	回答施設合計	306		1383		407		253		2349	

1-221. 経過観察する時間は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	30 分未満	47	18.29%	265	29.15%	100	42.55%	48	38.71%	460	30.16%
2	30 分～60 分	87	33.85%	417	45.87%	100	42.55%	56	45.16%	660	43.28%
3	60 分以上	123	47.86%	227	24.97%	35	14.89%	20	16.13%	405	26.56%
	回答施設合計	257		909		235		124		1525	

1-222. 帰宅後に見られる輸血有害事象の説明を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	文書・口頭で実施している	155	51.32%	620	45.52%	201	49.88%	125	49.80%	1101	47.50%
2	口頭で実施している	119	39.40%	583	42.80%	167	41.44%	101	40.24%	970	41.85%
3	文章を渡すのみ	11	3.64%	53	3.89%	5	1.24%	5	1.99%	74	3.19%
4	実施していない	17	5.63%	106	7.78%	30	7.44%	20	7.97%	173	7.46%
	回答施設合計	302		1362		403		251		2318	

1-223. 帰宅後の連絡先について説明していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	文書・口頭で実施している	156	51.49%	537	39.69%	177	44.14%	114	45.24%	984	42.62%
2	口頭で実施している	110	36.30%	660	48.78%	176	43.89%	110	43.65%	1056	45.73%
3	文章を渡すのみ	5	1.65%	38	2.81%	7	1.75%	5	1.98%	55	2.38%
4	実施していない	32	10.56%	118	8.72%	41	10.22%	23	9.13%	214	9.27%
	回答施設合計	303		1353		401		252		2309	

1-224. 輸血手帳を利用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	10	3.34%	33	2.39%	6	1.47%	13	5.04%	62	2.65%
2	利用していないが利用したい	30	10.03%	188	13.63%	61	14.95%	35	13.57%	314	13.40%
3	利用していない	259	86.62%	1158	83.97%	341	83.58%	210	81.40%	1968	83.96%
	回答施設合計	299		1379		408		258		2344	

1-225. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、外来輸血時に院内で経験したことがある副作用 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発熱	12	22.22%	126	40.65%	151	64.26%	142	64.55%	431	52.63%
2	悪寒・戦慄	7	12.96%	34	10.97%	58	24.68%	68	30.91%	167	20.39%
3	熱感・ほてり	7	12.96%	51	16.45%	67	28.51%	75	34.09%	200	24.42%
4	掻痒感・かゆみ	10	18.52%	103	33.23%	149	63.40%	180	81.82%	442	53.97%
5	発赤・顔面紅潮	3	5.56%	36	11.61%	67	28.51%	85	38.64%	191	23.32%
6	発疹・蕁麻疹	5	9.26%	93	30.00%	149	63.40%	185	84.09%	432	52.75%
7	呼吸困難	0	0.00%	12	3.87%	20	8.51%	36	16.36%	68	8.30%
8	嘔気・嘔吐	2	3.70%	17	5.48%	22	9.36%	23	10.45%	64	7.81%
9	胸痛・腹痛・腰背部痛	0	0.00%	6	1.94%	3	1.28%	7	3.18%	16	1.95%
10	頭痛・頭重感	2	3.70%	10	3.23%	6	2.55%	13	5.91%	31	3.79%
11	血圧低下	3	5.56%	28	9.03%	37	15.74%	42	19.09%	110	13.43%
12	血圧上昇	11	20.37%	28	9.03%	39	16.60%	34	15.45%	112	13.68%
13	動悸・頻脈	1	1.85%	16	5.16%	17	7.23%	19	8.64%	53	6.47%
14	血管痛	0	0.00%	15	4.84%	10	4.26%	12	5.45%	37	4.52%
15	意識障害	0	0.00%	2	0.65%	3	1.28%	4	1.82%	9	1.10%
16	赤褐色尿	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.91%	2	0.24%
17	その他	15	27.78%	53	17.10%	11	4.68%	15	6.82%	94	11.48%
	回答施設合計	54		310		235		220		819	

1-226. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、外来輸血で輸血後に帰宅してから経験したことがある副作用 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発熱	9	21.43%	24	18.75%	19	44.19%	13	29.55%	65	25.29%
2	悪寒・戦慄	0	0.00%	2	1.56%	1	2.33%	3	6.82%	6	2.33%
3	熱感・ほてり	5	11.90%	12	9.38%	2	4.65%	4	9.09%	23	8.95%
4	掻痒感・かゆみ	8	19.05%	24	18.75%	12	27.91%	12	27.27%	56	21.79%
5	発赤・顔面紅潮	0	0.00%	3	2.34%	1	2.33%	3	6.82%	7	2.72%
6	発疹・蕁麻疹	2	4.76%	16	12.50%	10	23.26%	18	40.91%	46	17.90%
7	呼吸困難	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	2.27%	1	0.39%
8	嘔気・嘔吐	0	0.00%	1	0.78%	4	9.30%	3	6.82%	8	3.11%
9	胸痛・腹痛・腰背部痛	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	4.55%	2	0.78%
10	頭痛・頭重感	1	2.38%	2	1.56%	0	0.00%	2	4.55%	5	1.95%
11	血圧低下	0	0.00%	1	0.78%	1	2.33%	1	2.27%	3	1.17%
12	血圧上昇	2	4.76%	2	1.56%	2	4.65%	1	2.27%	7	2.72%
13	動悸・頻脈	1	2.38%	2	1.56%	1	2.33%	0	0.00%	4	1.56%
14	血管痛	0	0.00%	2	1.56%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.78%
15	意識障害	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
16	赤褐色尿	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
17	その他	18	42.86%	63	49.22%	10	23.26%	7	15.91%	98	38.13%
	回答施設合計	42		128		43		44		257	

1-227. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、外来輸血で帰宅後に発生した輸血副作用への対応について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	連携医療機関で対応してもらった	1	0.90%	2	0.49%	0	0.00%	0	0.00%	3	0.41%
2	近隣救急センターを利用してもらった	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	2.35%	2	0.27%
3	救急外来で対応した	1	0.90%	15	3.70%	16	11.68%	24	28.24%	56	7.59%
4	翌日に外来を受診してもらった	9	8.11%	20	4.94%	10	7.30%	6	7.06%	45	6.10%
5	往診した	4	3.60%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	4	0.54%
6	電話連絡のみで済ませた	5	4.50%	10	2.47%	7	5.11%	14	16.47%	36	4.88%
7	連絡はなかった	87	78.38%	325	80.25%	108	78.83%	46	54.12%	566	76.69%
8	連絡を受ける体制がない	1	0.90%	6	1.48%	2	1.46%	1	1.18%	10	1.36%
9	その他	10	9.01%	41	10.12%	6	4.38%	10	11.76%	67	9.08%
	回答施設合計	111		405		137		85		738	

21) 病院外(介護施設・在宅)輸血について

1-228. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、病院外(介護施設・在宅)で輸血を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いいえ	494	88.53%	3090	98.53%	477	98.96%	264	98.88%	4325	97.34%
2	関連病院と連携して介護施設・在宅両方で実施した	1	0.18%	5	0.16%	2	0.41%	1	0.37%	9	0.20%
3	関連病院と連携して介護施設で実施した	8	1.43%	11	0.35%	0	0.00%	0	0.00%	19	0.43%
4	関連病院と連携して在宅で実施した	20	3.58%	19	0.61%	3	0.62%	1	0.37%	43	0.97%
5	関連病院と連携なく介護施設・在宅両方で実施した	6	1.08%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.37%	7	0.16%
6	関連病院と連携なく介護施設で実施した	3	0.54%	1	0.03%	0	0.00%	0	0.00%	4	0.09%
7	関連病院と連携なく在宅で実施した	26	4.66%	10	0.32%	0	0.00%	0	0.00%	36	0.81%
	回答施設合計	558		3136		482		267		4443	

1-229. 病院外で輸血を実施した患者さんに特別な理由がありますか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院まで距離が遠いため	4	6.25%	1	2.22%	1	25.00%	1	33.33%	7	6.03%
2	通院困難	43	67.19%	21	46.67%	3	75.00%	3	100.00%	70	60.34%
3	在宅治療を行っているため	53	82.81%	30	66.67%	4	100.00%	3	100.00%	90	77.59%
4	終末期医療のため	34	53.13%	19	42.22%	3	75.00%	2	66.67%	58	50.00%
5	病診連携で病院より依頼されたため	14	21.88%	5	11.11%	2	50.00%	0	0.00%	21	18.10%
6	患者さんからの希望	18	28.13%	10	22.22%	3	75.00%	1	33.33%	32	27.59%
7	その他	1	1.56%	3	6.67%	0	0.00%	0	0.00%	4	3.45%
	回答施設合計	64		45		4		3		116	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-229 その他詳細.xlsx を参照

1-230. 問1-229で「(2) 通院困難」の場合、通院困難な理由は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	交通事情	1	2.33%	1	4.76%	1	33.33%	0	0.00%	3	4.29%
2	寝たきり	28	65.12%	13	61.90%	1	33.33%	3	100.00%	45	64.29%
3	身体障碍	5	11.63%	5	23.81%	0	0.00%	0	0.00%	10	14.29%
4	認知症	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	その他	9	20.93%	2	9.52%	1	33.33%	0	0.00%	12	17.14%
	回答施設合計	43		21		3		3		70	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-230 その他詳細.xlsx を参照

1-231. 問 1-229 で「(3) 在宅治療を行っているため」の場合、患者さんの疾患は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	腎臓疾患（透析など）	4	7.69%	4	13.79%	1	25.00%	0	0.00%	9	10.23%
2	血液疾患（貧血など）	24	46.15%	15	51.72%	1	25.00%	1	33.33%	41	46.59%
3	血液悪性疾患（MDS、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など）	23	44.23%	12	41.38%	3	75.00%	2	66.67%	40	45.45%
4	悪性疾患	38	73.08%	19	65.52%	3	75.00%	1	33.33%	61	69.32%
5	消化器疾患	14	26.92%	5	17.24%	1	25.00%	1	33.33%	21	23.86%
6	産婦人科疾患	3	5.77%	1	3.45%	0	0.00%	0	0.00%	4	4.55%
7	その他	1	1.92%	1	3.45%	0	0.00%	0	0.00%	2	2.27%
	回答施設合計	52		29		4		3		88	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-231 その他詳細.xlsx を参照

1-232. インフォームド・コンセント(IC)について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同じ説明・同意書で行っている	42	65.63%	32	72.73%	3	75.00%	1	33.33%	78	67.83%
2	病院外（介護施設・在宅）輸血用の説明・同意書を別に作成し使用している	19	29.69%	10	22.73%	1	25.00%	2	66.67%	32	27.83%
3	その他	3	4.69%	2	4.55%	0	0.00%	0	0.00%	5	4.35%
	回答施設合計	64		44		4		3		115	

1-233. 赤血球製剤を保存する場合、保冷庫は以下のいずれですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤専用の自記式温度記録装置付き保冷庫	8	12.70%	11	25.58%	0	0.00%	1	33.33%	20	17.70%
2	血液製剤専用で使用している保冷庫	2	3.17%	9	20.93%	2	50.00%	0	0.00%	13	11.50%
3	薬品と同じ保冷庫	50	79.37%	10	23.26%	0	0.00%	0	0.00%	60	53.10%
4	保冷ボックス	2	3.17%	13	30.23%	2	50.00%	2	66.67%	19	16.81%
5	その他	1	1.59%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.88%
	回答施設合計	63		43		4		3		113	

「その他」の場合、その内容を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-233 その他詳細.xlsx を参照

1-234. 複数人分の輸血用血液製剤を同じ場所で保管することがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	22	34.38%	19	44.19%	0	0.00%	1	33.33%	42	36.84%
2	ない	42	65.63%	24	55.81%	4	100.00%	2	66.67%	72	63.16%
	回答施設合計	64		43		4		3		114	

1-235. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合に交差適合試験を実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自院で必ず行っている	6	9.38%	26	57.78%	4	100.00%	2	66.67%	38	32.76%
2	院外の検査センターで必ず行っている	55	85.94%	14	31.11%	0	0.00%	0	0.00%	69	59.48%
3	関連病院で必ず行っている	1	1.56%	2	4.44%	0	0.00%	0	0.00%	3	2.59%
4	自院、院外の検査センターもしくは関連病院で必ず行っている	1	1.56%	3	6.67%	0	0.00%	1	33.33%	5	4.31%
5	症例によって実施したりしなかったりする	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
6	実施していない	1	1.56%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.86%
	回答施設合計	64		45		4		3		116	

1-236. 輸血前後の感染症検査(HBV、HCV、HIV)は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内と同様に実施している	23	37.10%	28	65.12%	3	75.00%	2	66.67%	56	50.00%
2	ほとんど実施していない	37	59.68%	14	32.56%	1	25.00%	0	0.00%	52	46.43%
3	その他	2	3.23%	1	2.33%	0	0.00%	1	33.33%	4	3.57%
	回答施設合計	62		43		4		3		112	

1-237. 輸血前後の検体保存は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	院内と同様に実施している	17	28.81%	30	66.67%	4	100.00%	2	66.67%	53	47.75%
2	ほとんど実施していない	38	64.41%	15	33.33%	0	0.00%	0	0.00%	53	47.75%
3	その他	4	6.78%	0	0.00%	0	0.00%	1	33.33%	5	4.50%
	回答施設合計	59		45		4		3		111	

1-238. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合に実施困難な検査は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査の二重チェック	13	46.43%	7	31.82%	0	0.00%	0	0.00%	20	38.46%
2	血液型検査のウラ試験	3	10.71%	2	9.09%	0	0.00%	0	0.00%	5	9.62%
3	不規則抗体スクリーニング検査	9	32.14%	3	13.64%	0	0.00%	0	0.00%	12	23.08%
4	抗免疫グロブリン法による交差適合試験	9	32.14%	4	18.18%	0	0.00%	0	0.00%	13	25.00%
5	輸血前感染症検査（肝炎ウイルスマーカー）	12	42.86%	11	50.00%	1	100.00%	0	0.00%	24	46.15%
6	輸血後感染症検査（肝炎ウイルスマーカー）	14	50.00%	18	81.82%	1	100.00%	1	100.00%	34	65.38%
	回答施設合計	28		22		1		1		52	

1-239. 輸血の実施者は誰ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	44	68.75%	16	35.56%	0	0.00%	0	100.00%	60	52.17%
2	輸血担当施設の看護師	20	31.25%	12	26.67%	1	33.33%	1	33.33%	34	29.57%
3	訪問看護ステーションの看護師	14	21.88%	21	46.67%	1	33.33%	2	66.67%	38	33.04%
4	連携病院の看護師	4	6.25%	4	8.89%	1	33.33%	1	33.33%	10	8.70%
5	その他	1	1.56%	3	6.67%	0	0.00%	0	0.00%	4	3.48%
	回答施設合計	64		45		3		3		115	

1-240. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の患者観察(5 分後、15 分後)は行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	55	85.94%	39	86.67%	4	100.00%	1	50.00%	99	86.09%
2	不十分ながら担当者が行っている	9	14.06%	5	11.11%	0	0.00%	1	50.00%	15	13.04%
3	ほとんど行っていない	0	0.00%	1	2.22%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.87%
	回答施設合計	64		45		4		2		115	

1-241. 輸血中に付添う医療従事者は誰ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	20	31.75%	12	26.67%	0	0.00%	1	33.33%	33	28.70%
2	輸血担当施設の看護師	30	47.62%	17	37.78%	1	25.00%	1	33.33%	49	42.61%
3	訪問看護ステーションの看護師	31	49.21%	29	64.44%	2	50.00%	2	66.67%	64	55.65%
4	連携病院の看護師	5	7.94%	4	8.89%	2	50.00%	1	33.33%	12	10.43%
5	その他	6	9.52%	2	4.44%	0	0.00%	0	0.00%	8	6.96%
	回答施設合計	63		45		4		3		115	

1-242. 輸血中に医療従事者以外で付き添う方は誰ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	患者さんの家族	46	77.97%	34	82.93%	4	100.00%	3	100.00%	87	81.31%
2	患者さんの隣人・知人	1	1.69%	0	0.00%	1	25.00%	0	0.00%	2	1.87%
3	ヘルパー	8	13.56%	7	17.07%	0	0.00%	0	0.00%	15	14.02%
4	いない(独居)	15	25.42%	7	17.07%	0	0.00%	0	0.00%	22	20.56%
5	その他	5	8.47%	3	7.32%	0	0.00%	0	0.00%	8	7.48%
	回答施設合計	59		41		4		3		107	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-242 その他詳細.xlsx を参照

1-243. 輸血終了時に抜針をするのは誰ですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設の医師	22	34.38%	7	15.91%	0	0.00%	1	33.33%	30	26.09%
2	輸血担当施設の看護師	31	48.44%	14	31.82%	1	25.00%	1	33.33%	47	40.87%
3	訪問看護ステーションの看護師	37	57.81%	26	59.09%	2	50.00%	2	66.67%	67	58.26%
4	連携病院の看護師	6	9.38%	3	6.82%	1	25.00%	1	33.33%	11	9.57%
5	その他	1	1.56%	3	6.82%	0	0.00%	0	0.00%	4	3.48%
	回答施設合計	64		44		4		3		115	

1-244. 輸血バッグの廃棄方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血担当施設で廃棄	52	82.54%	26	59.09%	2	50.00%	1	33.33%	81	71.05%
2	訪問看護ステーションで廃棄	3	4.76%	10	22.73%	0	0.00%	1	33.33%	14	12.28%
3	連携病院で廃棄	7	11.11%	7	15.91%	2	50.00%	0	0.00%	16	14.04%
4	その他	1	1.59%	1	2.27%	0	0.00%	1	33.33%	3	2.63%
	回答施設合計	63		44		4		3		114	

1-245. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合、自施設では実施困難な項目は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血開始	2	6.45%	4	17.39%	0	0.00	1	50.00%	7	12.07%
2	輸血中の観察	14	45.16%	7	30.43%	0	0.00%	1	50.00%	22	37.93%
3	輸血終了中の有害事象への対応	6	19.35%	8	34.78%	0	0.00%	1	50.00%	15	25.86%
4	輸血後の抜針	6	19.35%	6	26.09%	0	0.00%	1	50.00%	13	22.41%
5	輸血終了後の輸血バッグの廃棄	1	3.23%	5	21.74%	0	0.00%	0	0.00%	6	10.34%
6	輸血終了後（患家を離れた後）の有害事象への対応	16	51.61%	17	73.91%	2	100.00%	1	100.00%	36	62.07%
	回答施設合計	31		23		2		2		58	

1-246. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合、訪問看護ステーションで実施困難な項目は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血開始	17	47.22%	1	5.00%	0	0.00%	0	0.00%	18	31.03%
2	輸血中の観察	9	25.00%	4	20.00%	0	0.00%	0	0.00%	13	22.41%
3	輸血終了中の有害事象への対応	11	30.56%	7	35.00%	0	0.00%	1	100.00%	19	32.76%
4	輸血後の抜針	6	16.67%	2	10.00%	0	0.00%	0	0.00%	8	13.79%
5	輸血終了後の輸血バッグの廃棄	16	44.44%	2	10.00%	0	0.00%	0	0.00%	18	31.03%
6	輸血終了後（患家を離れた後） の有害事象への対応	23	63.89%	17	85.00%	1	100.00%	1	100.00%	42	72.41%
	回答施設合計	36		20		1		1		58	

1-247. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に行った病院外(介護施設・在宅)輸血の延べ件数は

病院外(介護施設・在宅)輸血の件数 (件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤	0 床	60	1	324	24.08	1445	52.08
	1～299 床	41	1	73	8.71	357	15.67
	300～499 床	4	2	21	7.50	30	9.04
	500 床以上	2	2	2	2.00	4	0.00
	全体	107	1	324	17.16	1836	40.83
(2) 血小板製剤	0 床	10	1	229	36.00	360	71.29
	1～299 床	3	1	7	3.67	11	3.06
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	13	1	229	28.54	371	63.36
(3) 血漿製剤	0 床	5	1	78	18.20	91	33.55
	1～299 床	1	6	6	6.00	6	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	6	1	78	16.17	97	30.42

1-248. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の副作用発症時の対応策は決めていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	25	40.32%	21	50.00%	2	50.00%	0	0.00%	48	43.64%
2	連絡をもらい適切な処置をとるように決めている	30	48.39%	14	33.33%	0	0.00%	1	50.00%	45	40.91%
3	関連病院と連携をとり適切な処置を取るように決めている	5	8.06%	4	9.52%	2	50.00%	1	50.00%	12	10.91%
4	特に決めていない	2	3.23%	3	7.14%	0	0.00%	0	0.00%	5	4.55%
	回答施設合計	62		42		4		2		110	

1-249. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が作成した「在宅赤血球輸血ガイド」を貴施設内で周知していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	周知している	25	41.67%	14	34.15%	3	75.00%	2	66.67%	44	40.74%
2	周知していない	25	41.67%	18	43.90%	0	0.00%	1	33.33%	44	40.74%
3	知らない	10	16.67%	9	21.95%	1	25.00%	0	0.00%	20	18.52%
	回答施設合計	60		41		4		3		108	

22) 大量出血時の輸血について

1-250. 平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月の期間で大量出血のため 1 日につき RBC10 単位以上輸血した症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.18%	342	10.90%	369	76.56%	270	98.18%	982	22.01%
2	いいえ	566	99.82%	2796	89.10%	113	23.44%	5	1.82%	3480	77.99%
	回答施設合計	567		3138		482		275		4462	

1-251. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して何を用いて対応していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	新鮮凍結血漿のみ			295	90.49%	314	86.74%	179	67.55%	788	82.69%
2	新鮮凍結血漿＋クリオプレシ ピテート			2	0.61%	9	2.49%	28	10.57%	39	4.09%
3	新鮮凍結血漿＋フィブリノゲ ン濃縮製剤			28	8.59%	37	10.22%	45	16.98%	110	11.54%
4	新鮮凍結血漿＋クリオプレシ ピテート、または新鮮凍結血 漿＋フィブリノゲン濃縮製剤			1	0.31%	2	0.55%	13	4.91%	16	1.68%
	回答施設合計			326		362		265		953	

1-252. 問 1-251 で「(2)～(4)」と答えた施設では、クリオプレシピテートおよびフィブリノゲン濃縮製剤の投与基準を決めていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			5	18.52%	18	42.86%	43	51.81%	66	43.42%
2	いいえ			22	81.48%	24	57.14%	40	48.19%	86	56.58%
	回答施設合計			27		42		83		152	

1-253. 問 1-252 で「(1) はい」と答えた施設では何を投与基準としていますか

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 出血量 (mL)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1500	3000	2125.00	8500	629.15
	500 床以上	2	1500	1500	1500.00	3000	0.00
	全体	6	1500	3000	1916.67	11500	584.52
(2) PT 値 (%)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	30	30	30.00	30	
	500 床以上	1	30	30	30.00	30	
	全体	2	30	30	30.00	60	0.00
(3)フィブリノゲン値 (mg/dL)	0 床						
	1～299 床	5	50	150	120.00	600	44.72
	300～499 床	15	100	150	146.67	2200	12.91
	500 床以上	40	50	150	138.75	5550	23.99
	全体	60	50	150	139.17	8350	24.52

「その他」の詳細を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-253 その他詳細.xlsx を参照

1-254. 問 1-251 で「(2)～(4)」と答えた施設でクリオプレシピテートおよびフィブリノゲン濃縮製剤の 1 回の投与量は

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) クリオプレシピテート（バック）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	9	3	4	3.11	28	0.33
	500 床以上	39	1	4	2.87	112	0.57
	全体	48	1	4	2.92	140	0.54
(2) フィブリノゲン濃縮製剤（g）	0 床						
	1～299 床	16	1	6	2.69	43	1.25
	300～499 床	20	1	6	2.90	58	1.33
	500 床以上	44	1	5	2.80	123	0.70
	全体	80	1	6	2.80	224	1.00

1-255. 問 1-251 で「(2)～(4)」と答えた施設でクリオプレシピテートおよびフィブリノゲン濃縮製剤を使用する診療科と過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)の件数は

クリオプレシピテート使用件数 (件)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 心臓血管外科 (小児を含む)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	6	2	67	24.50	147	30.27
	500 床以上	32	1	260	43.53	1393	59.77
	全体	38	1	260	40.53	1540	56.27
(2) 産科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	7	10	8.50	17	2.12
	500 床以上	30	1	16	4.47	134	4.47
	全体	32	1	16	4.72	151	4.45
(3) 救命救急	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	2	58	19.80	99	23.18
	500 床以上	24	1	107	15.25	366	24.96
	全体	29	1	107	16.03	465	24.33
(4) 肝胆膵外科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	500 床以上	10	1	8	3.20	32	2.20
	全体	12	1	8	2.83	34	2.17
(5) 血液内科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	4	2	11	5.75	23	4.50
	全体	4	2	11	5.75	23	4.50
(6) その他	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	6	6	6.00	6	
	500 床以上	21	1	105	9.48	199	22.41
	全体	22	1	105	9.32	205	21.88

フィブリノゲン濃縮製剤使用件数（件）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 心臓血管外科（小児を含む）	0 床						
	1～299 床	7	1	53	19.57	137	19.00
	300～499 床	4	1	45	15.75	63	20.74
	500 床以上	22	1	389	29.55	650	81.55
	全体	33	1	389	25.76	850	67.10
(2) 産科	0 床						
	1～299 床	9	1	12	2.33	21	3.64
	300～499 床	8	1	7	2.63	21	2.07
	500 床以上	25	1	36	6.48	162	8.66
	全体	42	1	36	4.86	204	7.15
(3) 救命救急	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床						
	500 床以上	14	1	149	22.50	315	43.28
	全体	15	1	149	21.13	317	42.04
(4) 肝胆膵外科	0 床						
	1～299 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	300～499 床	5	1	18	5.00	25	7.31
	500 床以上	13	1	119	19.08	248	34.06
	全体	20	1	119	13.80	276	28.28
(5) 血液内科	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	7	1	99	22.71	159	37.34
	全体	8	1	99	20.00	160	35.41
(6) その他	0 床						
	1～299 床	3	1	73	25.00	75	41.57
	300～499 床	4	1	92	25.25	101	44.59
	500 床以上	18	1	1312	89.78	1616	307.53
	全体	25	1	1312	71.68	1792	261.26

「その他」の診療科を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-255 その他診療科.xlsx を参照

1-256. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対して使用可能なら**クリオプレシテート**と**フィブリノゲン濃縮製剤**のどちらが良いとおもいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	クリオプレシテート			1	4.55%	4	11.76%	10	13.70%	15	11.63%
2	フィブリノゲン濃縮製剤			13	59.09%	21	61.76%	42	57.53%	76	58.91%
3	どちらでも良い			8	36.36%	9	26.47%	21	28.77%	38	29.46%
	回答施設合計			22		34		73		129	

23) 自己血製剤使用の実績について

1-257. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、自己血(貯血式・希釈式・回収式)を使用しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	0.34%	868	27.03%	428	88.80%	272	98.19%	1570	34.48%
2	いいえ	582	99.66%	2343	72.97%	54	11.20%	5	1.81%	2984	65.52%
	回答施設合計	584		3211		482		277		4554	

1-258. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、貯血式自己血を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	100.00%	822	94.70%	424	99.07%	271	99.63%	1519	96.75%
2	いいえ	0	0.00%	46	5.30%	4	0.93%	1	0.37%	51	3.25%
	回答施設合計	2		868		428		272		1570	

1-259. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)の貯血式自己血採血の症例数(実患者数)は

貯血式自己血採血の症例数 (人)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	1	1	1.00	1	
1～299 床	792	1	478	34.29	27157	58.94
300～499 床	398	1	566	59.06	23506	71.49
500 床以上	259	3	603	134.56	34852	116.81
全体	1450	1	603	58.98	85516	84.16

1-260. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)の貯血式自己血採血の総件数は

貯血式自己血輸血採血の総件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	1	1	1.00	1	
1～299 床	791	1	1119	52.67	41661	100.57
300～499 床	404	1	1088	92.20	37248	116.79
500 床以上	261	4	1019	220.81	57631	197.27
全体	1457	1	1119	93.71	136541	141.53

1-261. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した、貯血式自己血の使用総袋(本)数を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 貯血式自己血(200mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	264	1	396	20.57	5431	49.66
	300～499 床	190	1	635	20.25	3847	60.59
	500 床以上	217	1	265	23.01	4993	40.89
	全体	671	1	635	21.27	14271	50.44
(2) 貯血式自己血(400mL)使用総袋(本)数	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	753	1	875	45.23	34057	85.17
	300～499 床	404	1	686	72.24	29184	87.94
	500 床以上	264	2	812	157.95	41699	153.63
	全体	1422	1	875	73.80	104941	110.24

【特別集計：貯血式自己血の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
貯血式自己血の 使用総単位数	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	784	1	1900	93.81	73545	182.92
	300～499 床	407	2	1732	152.86	62215	190.05
	500 床以上	264	6	1640	334.81	88391	315.53
	全体	1456	1	1900	153.95	224153	232.34
貯血式自己血の 使用総袋(本)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	784	1	1109	50.37	39488	100.73
	300～499 床	407	1	1046	81.16	33031	106.07
	500 床以上	264	3	840	176.86	46692	164.02
	全体	1456	1	1109	81.88	119212	125.06

【特別集計：病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量】

病床数あたりの貯血式自己血製剤使用量（単位） （計算式：貯血式自己血製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 貯血式自己血 ／単位	1～299 床	784	0.0065	35.7895	1.10683	867.7564	3.00
	300～499 床	407	0.0045	4.3192	0.40047	162.9943	0.49
	500 床以上	264	0.0113	2.9550	0.47704	125.9389	0.44
	全体	1455	0.0045	35.7895	0.79497	1156.6896	2.25

1-262. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、使用せずに廃棄した貯血式自己血はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	459	56.53%	350	83.14%	262	97.04%	1071	71.21%
2	ない	1	100.00%	353	43.47%	71	16.86%	8	2.96%	433	28.79%
	回答施設合計	1		812		421		270		1504	

1-263. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で**廃棄**した、貯血式自己血の総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1)貯血式自己血(200mL)廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	103	1	272	8.53	879	28.02
	300～499 床	112	1	62	5.47	613	9.74
	500 床以上	149	1	167	9.60	1430	21.95
	全体	364	1	272	8.03	2922	21.19
(2)貯血式自己血(400mL)廃棄総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	412	1	404	10.99	4529	25.24
	300～499 床	326	1	220	18.21	5935	28.11
	500 床以上	254	1	336	41.93	10650	53.08
	全体	992	1	404	21.28	21114	37.40

【特別集計：貯血式自己血の廃棄総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
貯血式自己血の 廃棄総単位数	0 床						
	1～299 床	440	1	808	22.58	9937	50.94
	300～499 床	340	1	440	36.71	12483	56.16
	500 床以上	256	2	672	88.79	22730	109.14
	全体	1036	1	808	43.58	45150	76.00
貯血式自己血の 廃棄総袋(本)	0 床						
	1～299 床	440	1	404	12.29	5408	28.14
	300～499 床	340	1	220	19.26	6548	28.72
	500 床以上	256	1	336	47.19	12080	57.42
	全体	1036	1	404	23.20	24036	40.20

1-264. 貯血式自己血製剤を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ			132	28.95%	137	39.14%	137	52.90%	406	38.12%
2	破損			5	1.10%	6	1.71%	12	4.63%	23	2.16%
3	保管管理不良			6	1.32%	6	1.71%	5	1.93%	17	1.60%
4	使用しなかった			369	80.92%	297	84.86%	232	89.58%	898	84.32%
5	その他			80	17.54%	41	11.71%	24	9.27%	145	13.62%
	回答施設合計			456		350		259		1065	

「その他」の理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-264 その他理由.xlsx を参照

1-265. 自己フィブリン糊を作製していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己クリオプレシテート(用手法)を作製している	0	0.00%	3	0.38%	7	1.71%	24	9.20%	34	2.32%
2	自己フィブリン糊(調整装置法)を作製している	0	0.00%	2	0.25%	0	0.00%	6	2.30%	8	0.55%
3	自己クリオプレシテート(用手法)と自己フィブリン糊(調製装置法)の両方を作製している	0	0.00%	0	0.00%	1	0.24%	4	1.53%	5	0.34%
4	いいえ(将来作製予定)	0	0.00%	12	1.52%	20	4.88%	32	12.26%	64	4.37%
5	いいえ(今後も作製する予定はない)	1	100.00%	774	97.85%	382	93.17%	195	74.71%	1352	92.41%
	回答施設合計	1		791		410		261		1463	

1-266. 自己フィブリン糊を使用している診療科は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	整形外科			7	22.58%	2	20.00%	19	55.88%	28	37.33%
2	心臓血管外科			1	3.23%	4	40.00%	12	35.29%	17	22.67%
3	脳神経外科			2	6.45%	5	50.00%	14	41.18%	21	28.00%
4	産科・婦人科			3	9.68%	4	40.00%	13	38.24%	20	26.67%
5	消化器外科			0	0.00%	2	20.00%	4	11.76%	6	8.00%
6	歯科・口腔外科			2	6.45%	1	10.00%	9	26.47%	12	16.00%
7	呼吸器外科			1	3.23%	1	10.00%	2	5.88%	4	5.33%
8	泌尿器科			0	0.00%	0	0.00%	6	17.65%	6	8.00%
9	耳鼻科			0	0.00%	0	0.00%	6	17.65%	6	8.00%
10	その他			15	48.39%	3	30.00%	6	17.65%	24	32.00%
	回答施設合計			31		10		34		75	

1-267. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)貯血式自己血輸血の実績(実際に輸血されたもの)

貯血式自己血輸血の実績 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 全血／単位	0 床	1	2	2	2.00	2	
	1～299 床	649	1	1800	87.13	56545	159.21
	300～499 床	350	2	1732	148.33	51917	198.89
	500 床以上	242	2	1638	285.84	69174	279.90
	全体	1242	1	1800	143.03	177638	212.63
(2) MAP／単位	0 床						
	1～299 床	63	2	1034	76.75	4835	170.32
	300～499 床	26	2	788	124.69	3242	196.60
	500 床以上	63	2	1087	178.56	11249	245.85
	全体	152	2	1087	127.14	19326	212.81
(3) FFP／単位	0 床						
	1～299 床	16	2	966	147.81	2365	301.50
	300～499 床	12	4	808	137.25	1647	235.18
	500 床以上	55	2	1140	158.62	8724	216.53
	全体	83	2	1140	153.45	12736	234.49
(4) フィブリン糊 ／単位	0 床						
	1～299 床	5	3	869	188.00	940	380.85
	300～499 床	7	2	194	66.29	464	73.15
	500 床以上	28	2	1412	200.93	5626	345.50
	全体	40	2	1412	175.75	7030	317.75
(5) 血小板糊／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	10	10	10.00	10	
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	2	1	10	5.50	11	6.36

1-268. 静脈穿刺しているのは誰ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師（医師は歯科医師を含む）	0	0.00%	318	39.60%	195	46.88%	163	60.59%	676	45.37%
2	看護師	2	100.00%	373	46.45%	141	33.89%	50	18.59%	566	37.99%
3	医師及び看護師	0	0.00%	112	13.95%	79	18.99%	56	20.82%	247	16.58%
4	臨床検査技師	0	0.00%	0	0.00%	1	0.24%	0	0.00%	1	0.07%
5	その他	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	2		803		416		269		1490	

1-269. 問 1-268 で(1)又は(3)の場合、静脈穿刺している医師は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の医師			6	1.41%	4	1.46%	36	16.51%	46	5.01%
2	担当医			392	92.02%	253	92.34%	146	66.97%	791	86.17%
3	輸血部門の医師および担当医			12	2.82%	7	2.55%	29	13.30%	48	5.23%
4	その他			16	3.76%	10	3.65%	7	3.21%	33	3.59%
	回答施設合計			426		274		208		918	

1-270. 問 1-268 で(2)又は(3)の場合、静脈穿刺している看護師は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採血専任の看護師	0	0.00%	23	4.86%	16	7.37%	32	30.48%	71	8.91%
2	非常勤の看護師	0	0.00%	30	6.34%	10	4.61%	6	5.71%	46	5.77%
3	その他の看護業務と兼任の看護師	2	100.00%	450	95.14%	211	97.24%	87	82.86%	750	94.10%
4	看護師はいない	0	0.00%	2	0.42%	1	0.46%	0	0.00%	3	0.38%
	回答施設合計	2		473		217		105		797	

1-271. 学会認定・自己血輸血看護師制度について

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	現在申請中	0	0.00%	2	0.26%	3	0.79%	1	0.39%	6	0.43%
2	将来取得したいと思っている	0	0.00%	58	7.66%	72	19.05%	39	15.06%	169	12.11%
3	知っているが制度の詳細がよくわからない	0	0.00%	94	12.42%	24	6.35%	7	2.70%	125	8.95%
4	今後の状況を見て判断する	1	50.00%	481	63.54%	210	55.56%	108	41.70%	800	57.31%
5	関心がない	0	0.00%	58	7.66%	23	6.08%	9	3.47%	90	6.45%
6	知らなかったので調べてみる	1	50.00%	41	5.42%	8	2.12%	0	0.00%	50	3.58%
7	学会認定・自己血輸血看護師がいる	0	0.00%	64	8.45%	62	16.40%	106	40.93%	232	16.62%
	回答施設合計	2		757		378		259		1396	

1-272. 貯血式自己血の保管管理されている場所はどこですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	100	12.38%	182	43.54%	207	76.95%	489	32.69%
2	薬剤部	0	0.00%	60	7.43%	1	0.24%	0	0.00%	61	4.08%
3	検査室	1	100.00%	548	67.82%	234	55.98%	62	23.05%	845	56.48%
4	病棟	0	0.00%	59	7.30%	1	0.24%	0	0.00%	60	4.01%
5	外来	0	0.00%	10	1.24%	0	0.00%	0	0.00%	10	0.67%
6	日赤血液センター	0	0.00%	8	0.99%	0	0.00%	0	0.00%	8	0.53%
7	その他	0	0.00%	23	2.85%	0	0.00%	0	0.00%	23	1.54%
	回答施設合計	1		808		418		269		1496	

1-273. 自己血輸血使用時に検査として何を実施していますか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	A B O 型確認のみ	0	0.00%	277	34.71%	188	44.87%	132	49.07%	597	40.15%
2	交差適合試験	0	0.00%	102	12.78%	64	15.27%	38	14.13%	204	13.72%
3	A B O 型確認と交差適合試験	1	100.00%	295	36.97%	143	34.13%	85	31.60%	524	35.24%
4	コンピュータークロスマッチ	0	0.00%	34	4.26%	58	13.84%	56	20.82%	148	9.95%
5	未検査	0	0.00%	122	15.29%	13	3.10%	4	1.49%	139	9.35%
6	その他	0	0.00%	16	2.01%	6	1.43%	6	2.23%	28	1.88%
	回答施設合計	1		798		419		269		1487	

1-274. 自己血輸血に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	50.00%	750	93.87%	411	98.56%	263	99.25%	1425	96.09%
2	いいえ	1	50.00%	49	6.13%	6	1.44%	2	0.75%	58	3.91%
	回答施設合計	2		799		417		265		1483	

1-275. 血管迷走神経反射(VVR)に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	50.00%	521	66.45%	317	78.66%	247	93.21%	1086	74.69%
2	いいえ	1	50.00%	263	33.55%	86	21.34%	18	6.79%	368	25.31%
	回答施設合計	2		784		403		265		1454	

1-276. 輸血部門として自己血関連業務で関わっているものはありますか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採取場所の確保	0	0.00%	80	10.35%	40	9.57%	114	42.22%	234	15.99%
2	自己血採血補助	0	0.00%	246	31.82%	136	32.54%	134	49.63%	516	35.27%
3	自己血採取の備品管理	1	50.00%	363	46.96%	236	56.46%	198	73.33%	798	54.55%
4	自己血の保管管理	1	50.00%	690	89.26%	418	100.00%	269	99.63%	1378	94.19%
5	自己血の外観検査	1	50.00%	559	72.32%	364	87.08%	254	94.07%	1178	80.52%
6	自己血の容量確認	1	50.00%	390	50.45%	269	64.35%	198	73.33%	858	58.65%
7	自己血輸血の副作用の管理	0	0.00%	407	52.65%	342	81.82%	250	92.59%	999	68.28%
8	関わっていない	1	50.00%	55	7.12%	0	0.00%	1	0.37%	57	3.90%
	回答施設合計	2		773		418		270		1463	

1-277. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

血管迷走神経反射 (VVR) I 度の発生件数／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	68	1	11	2.63	179	2.65
300～499 床	36	1	23	2.53	91	3.71
500 床以上	90	1	17	3.38	304	3.19
全体	194	1	23	2.96	574	3.13
血管迷走神経反射 (VVR) II 度の発生件数／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	9	1	3	1.56	14	0.73
300～499 床	5	1	1	1.00	5	0.00
500 床以上	12	1	2	1.17	14	0.39
全体	26	1	3	1.27	33	0.53
血管迷走神経反射 (VVR) III 度の発生件数／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上	1	1	1	1.00	1	
全体	1	1	1	1.00	1	

1-278. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、希釈式自己血を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	44	5.20%	59	14.68%	93	38.27%	196	13.13%
2	いいえ	2	100.00%	802	94.80%	343	85.32%	150	61.73%	1297	86.87%
	回答施設合計	2		846		402		243		1493	

1-279. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した、希釈式自己血の使用総袋(本)数を記入してください。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 希釈式自己血(200mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	12	1	214	27.25	327	60.93
	300～499 床	10	1	66	11.60	116	20.64
	500 床以上	17	1	39	6.76	115	9.52
	全体	39	1	214	14.31	558	35.97
(2) 希釈式自己血(400mL)使用総袋(本)数	0 床						
	1～299 床	30	1	279	30.60	918	61.28
	300～499 床	35	1	61	19.34	677	19.33
	500 床以上	67	1	739	36.39	2438	96.32
	全体	132	1	739	30.55	4033	75.19

【特別集計：希釈式自己血の使用総単位数と総袋（本）数】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
希釈式自己血の 使用総単位数	0 床						
	1～299 床	33	2	565	65.55	2163	127.42
	300～499 床	38	1	122	38.68	1470	39.85
	500 床以上	69	1	1517	72.33	4991	194.95
	全体	140	1	1517	61.60	8624	151.52
希釈式自己血の 使用総袋(本)	0 床						
	1～299 床	33	1	286	37.73	1245	73.22
	300～499 床	38	1	68	20.87	793	22.09
	500 床以上	69	1	778	37.00	2553	99.88
	全体	140	1	778	32.79	4591	79.36

1-280. 希釈式自己血輸血が、平成 28 年 4 月に診療報酬が認められましたがご存じですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			39	90.70%	56	98.25%	92	98.92%	187	96.89%
2	いいえ			4	9.30%	1	1.75%	1	1.08%	6	3.11%
	回答施設合計			43		57		93		193	

1-281. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、回収式自己血を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい(濃縮・洗浄法)	0	0.00%	140	17.35%	118	32.15%	169	75.11%	427	30.48%
2	はい(濾過法)	0	0.00%	63	7.81%	15	4.09%	11	4.89%	89	6.35%
3	いいえ	2	100.00%	604	74.85%	234	63.76%	45	20.00%	885	63.17%
	回答施設合計	2		807		367		225		1401	

1-282. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した、回収式自己血の**使用総量**を記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 回収式自己血使用総量(mL)	0 床						
	1～299 床	152	25	358013	18068.77	2746453	37384.89
	300～499 床	86	1	1145257	51746.60	4450208	132160.95
	500 床以上	101	500	601010	89461.77	9035639	105624.40
	全体	339	1	1145257	47882.89	16232300	96113.08

1-283. 濃縮及び洗浄を伴う回収式自己血の返血時には微小凝集塊除去フィルターを使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	121	66.48%	77	58.78%	108	65.06%	306	63.75%
2	いいえ	0	0.00%	26	14.29%	25	19.08%	21	12.65%	72	15.00%
3	わからない	1	100.00%	35	19.23%	29	22.14%	37	22.29%	102	21.25%
	回答施設合計	1		182		131		166		480	

24) 血漿分画製剤の使用実績について

1-284. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、血漿分画製剤を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	136	23.29%	2241	70.65%	459	98.08%	274	100.00%	3110	69.14%
2	いいえ	448	76.71%	931	29.35%	9	1.92%	0	0.00%	1388	30.86%
	回答施設合計	584		3172		468		274		4498	

1-285. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)を**使用**しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	126	92.65%	2147	96.45%	454	99.78%	271	100.00%	2998	97.09%
2	いいえ	10	7.35%	79	3.55%	1	0.22%	0	0.00%	90	2.91%
	回答施設合計	136		2226		455		271		3088	

1-286. 問 1-285 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)でアルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)の**使用本数**を、国産・輸入別、規格別に**本数**で記入してください。

等張アルブミン製剤 5% (100mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	2	9	24	16.50	33	10.61
	1～299 床	21	1	507	76.81	1613	129.46
	300～499 床	13	6	1013	250.69	3259	348.37
	500 床以上	15	3	872	195.93	2939	258.75
	全体	51	1	1013	153.80	7844	246.57
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	8	8	8.00	8	
	300～499 床	1	97	97	97.00	97	
	500 床以上	1	740	740	740.00	740	
	全体	3	8	740	281.67	845	399.41
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	2	120	232	176.00	352	79.20
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	120	232	176.00	352	79.20
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	2	22	31	26.50	53	6.36
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	22	31	26.50	53	6.36
合計（本）	0 床	2	9	24	16.50	33	10.61
	1～299 床	28	1	507	73.54	2059	118.39
	300～499 床	14	6	1013	239.71	3356	337.21
	500 床以上	16	3	872	229.94	3679	284.59
	全体	60	1	1013	152.12	9127	243.06

等張アルブミン製剤 5% (250 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	3	2	34	19.00	57	16.09
	1～299 床	345	1	1278	74.66	25758	144.11
	300～499 床	170	1	4493	363.36	61771	510.10
	500 床以上	151	17	7922	1370.56	206954	1302.32
	全体	669	1	7922	440.27	294540	851.08
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	236	1	1432	85.10	20083	145.04
	300～499 床	151	4	2864	393.56	59427	437.58
	500 床以上	90	1	4541	998.10	89829	819.64
	全体	477	1	4541	355.01	169339	557.78
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床	1	28	28	28.00	28	
	1～299 床	59	1	487	65.66	3874	105.53
	300～499 床	32	3	2518	313.91	10045	461.26
	500 床以上	38	149	7576	1495.53	56830	1493.45
	全体	130	1	7576	544.44	70777	1040.39
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	14	2	71	25.00	350	22.55
	300～499 床	3	271	1328	630.67	1892	604.01
	500 床以上	3	2	821	279.67	839	468.86
	全体	20	2	1328	154.05	3081	335.44
合計（本）	0 床	4	2	34	21.25	85	13.89
	1～299 床	651	1	1432	77.09	50188	140.33
	300～499 床	345	1	4493	388.06	133879	486.09
	500 床以上	247	16	12748	1454.59	359284	1462.83
	全体	1247	1	12748	435.79	543436	878.72

高張アルブミン製剤 20% (20 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	1	14	14	14.00	14	
	1～299 床	27	1	671	124.26	3355	179.69
	300～499 床	18	1	1912	299.39	5389	486.14
	500 床以上	47	1	866	109.30	5137	197.73
	全体	93	1	1912	149.41	13895	279.20
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	3	32	207	144.00	432	97.25
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	3	32	207	144.00	432	97.25
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	3	3	388	177.00	531	195.15
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	3	3	388	177.00	531	195.15
国産・輸入の詳細不明	0 床	1	9	9	9.00	9	
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	9	9	9.00	9	
合計（本）	0 床	2	9	14	11.50	23	3.54
	1～299 床	33	1	671	130.85	4318	171.64
	300～499 床	18	1	1912	299.39	5389	486.14
	500 床以上	47	1	866	109.30	5137	197.73
	全体	100	1	1912	148.67	14867	271.34

高張アルブミン製剤 20% (50 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	14	2	310	52.29	732	84.94
	1～299 床	401	1	2320	149.71	60032	228.40
	300～499 床	109	1	2956	661.95	72153	623.21
	500 床以上	96	3	7119	1154.49	110831	1148.43
	全体	620	1	7119	393.14	243748	669.09
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	4	77	772	415.25	1661	285.13
	300～499 床	2	302	1851	1076.50	2153	1095.31
	500 床以上	4	266	2060	1338.25	5353	792.90
	全体	10	77	2060	916.70	9167	752.58
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床	4	1	9	4.25	17	3.59
	1～299 床	42	1	3128	330.60	13885	557.20
	300～499 床	31	12	3405	703.00	21793	683.24
	500 床以上	29	5	5284	1461.90	42395	1400.65
	全体	106	1	5284	736.70	78090	1004.87
国産・輸入の詳細不明	0 床	2	8	31	19.50	39	16.26
	1～299 床	6	3	228	99.83	599	101.78
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	8	3	228	79.75	638	93.92
合計（本）	0 床	21	1	310	37.57	789	71.95
	1～299 床	452	1	3128	168.53	76177	280.83
	300～499 床	139	1	3405	691.36	96099	641.14
	500 床以上	120	3	7119	1369.09	164291	1258.78
	全体	732	1	7119	460.87	337356	766.71

高張アルブミン製剤 25% (20 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	2	2	34	18.00	36	22.63
	1～299 床	54	1	445	102.63	5542	118.26
	300～499 床	13	12	717	267.15	3473	244.45
	500 床以上	25	2	2646	239.64	5991	531.94
	全体	94	1	2646	160.02	15042	307.19
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	11	1	608	126.45	1391	185.25
	300～499 床	3	7	1134	532.33	1597	567.36
	500 床以上						
	全体	14	1	1134	213.43	2988	325.26
国産・輸入の詳細不明	0 床	1	6	6	6.00	6	
	1～299 床	3	1	17	7.00	21	8.72
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	4	1	17	6.75	27	7.14
合計（本）	0 床	3	2	34	14.00	42	17.44
	1～299 床	68	1	608	102.26	6954	129.19
	300～499 床	16	7	1134	316.88	5070	319.61
	500 床以上	26	2	2646	235.81	6131	521.56
	全体	113	1	2646	161.04	18197	303.04

高張アルブミン製剤 25% (50 mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	57	1	189	25.63	1461	38.48
	1～299 床	1163	1	1405	130.25	151479	184.01
	300～499 床	203	4	2995	557.77	113227	491.99
	500 床以上	148	1	8837	1581.01	233990	1260.42
	全体	1571	1	8837	318.37	500157	626.12
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床	4	6	50	32.25	129	19.36
	1～299 床	44	3	1269	273.18	12020	338.04
	300～499 床	20	47	4905	918.80	18376	1046.44
	500 床以上	9	2	3434	1251.78	11266	1216.57
	全体	77	2	4905	542.74	41791	804.21
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床	22	2	475	42.82	942	98.74
	1～299 床	272	1	1336	162.96	44325	221.52
	300～499 床	79	1	3231	814.49	64345	578.96
	500 床以上	54	95	6791	1543.61	83355	1437.93
	全体	427	1	6791	451.91	192967	766.63
国産・輸入の詳細不明	0 床	11	1	26	8.09	89	7.63
	1～299 床	38	1	1019	63.53	2414	167.27
	300～499 床	3	499	558	538.00	1614	33.78
	500 床以上	1	1978	1978	1978.00	1978	
	全体	53	1	1978	115.00	6095	318.41
合計（本）	0 床	95	1	475	27.67	2629	56.43
	1～299 床	1511	1	1405	139.57	210889	199.98
	300～499 床	294	1	7005	675.00	198451	644.56
	500 床以上	181	1	11866	1860.89	336821	1563.79
	全体	2081	1	11866	359.82	748790	741.43

【特別集計：アルブミン製剤の総使用量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤（5%）	0 床	6	25.0	425.0	204.58	1227.5	166.11
	1～299 床	672	5.0	17900.0	948.88	637645.0	1741.65
	300～499 床	350	12.5	56162.5	4829.34	1690267.5	6061.03
	500 床以上	250	200.0	159350.0	18037.78	4509445.0	18256.04
	全体	1278	5.0	159350.0	5351.01	6838585.0	10887.01
(2) 高張アルブミン製剤（20%）	0 床	23	10.0	3100.0	347.04	7982.0	692.61
	1～299 床	482	10.0	31280.0	1616.27	779042.0	2738.04
	300～499 床	147	10.0	34862.0	6683.99	982546.0	6365.25
	500 床以上	139	4.0	71190.0	11967.32	1663458.0	12616.85
	全体	791	4.0	71190.0	4340.11	3433028.0	7491.44
(3) 高張アルブミン製剤（25%）	0 床	98	10.0	5937.5	337.47	33072.5	696.13
	1～299 床	1569	5.0	17562.5	1702.28	2670882.5	2474.37
	300～499 床	304	12.5	87562.5	8243.38	2505987.5	8008.25
	500 床以上	187	12.5	148325.0	22678.70	4240917.5	19553.53
	全体	2158	5.0	148325.0	4379.45	9450860.0	9140.10
(4) アルブミン製剤 合計	0 床	122	10.0	5937.5	346.57	42282.0	692.24
	1～299 床	2090	5.0	32780.0	1955.77	4087569.5	3077.16
	300～499 床	431	12.5	143725.0	12015.78	5178801.0	11916.30
	500 床以上	261	450.0	203862.5	39899.70	10413820.5	32483.67
	全体	2904	5.0	203862.5	6791.49	19722473.0	15606.32

【特別集計：病床数あたりのアルブミン製剤使用量（g 数）】

病床数あたりのアルブミン製剤使用量（g） （計算式：アルブミン製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤（5%）	1～299 床	672	0.0395	188.8158	7.08745	4762.7722	16.27
	300～499 床	350	0.0284	164.6994	12.45228	4358.2984	15.72
	500 床以上	250	0.3530	318.7000	24.63342	6158.3554	25.66
	全体	1272	0.0284	318.7000	12.01212	15279.4260	19.51
(2) 高張アルブミン製剤（20%）	1～299 床	482	0.0426	160.0000	13.58398	6547.4828	18.73
	300～499 床	147	0.0313	82.4161	17.41353	2559.7897	15.94
	500 床以上	139	0.0060	95.4290	16.99238	2361.9409	16.66
	全体	768	0.0060	160.0000	14.93387	11469.2134	17.92
(3) 高張アルブミン製剤（25%）	1～299 床	1569	0.0421	625.0000	18.24866	28632.1485	35.86
	300～499 床	304	0.0305	256.7815	22.11244	6722.1823	22.11
	500 床以上	187	0.0174	144.5663	31.14848	5824.7675	22.63
	全体	2060	0.0174	625.0000	19.98985	41179.0983	33.34
(4) アルブミン製剤合計	1～299 床	2090	0.0395	625.0000	19.11119	39942.4029	34.44
	300～499 床	431	0.0305	421.4809	31.64796	13640.2710	31.74
	500 床以上	261	0.9000	364.7000	54.96192	14345.0632	38.25
	全体	2782	0.0305	625.0000	24.41687	67927.7371	36.06

1-287. アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)の使用理由は 複数回答

《等張アルブミン製剤》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	出血性ショックの改善	3	30.00%	494	65.52%	270	84.38%	200	89.29%	967	73.93%
2	重症敗血症の改善	2	20.00%	135	17.90%	114	35.63%	77	34.38%	328	25.08%
3	肝硬変に伴う腹水の改善	3	30.00%	102	13.53%	42	13.13%	31	13.84%	178	13.61%
4	難治性の浮腫、肺水腫を伴う ネフローゼ症候群の改善	4	40.00%	71	9.42%	34	10.63%	31	13.84%	140	10.70%
5	循環動態が不安定な体外循環 の改善	3	30.00%	239	31.70%	167	52.19%	160	71.43%	569	43.50%
6	凝固因子の補充を必要としない 治療的血漿交換療法	0	0.00%	35	4.64%	92	28.75%	136	60.71%	263	20.11%
7	重症熱傷	0	0.00%	32	4.24%	58	18.13%	112	50.00%	202	15.44%
8	低蛋白血症に起因する肺水腫 あるいは著明な浮腫の改善	5	50.00%	147	19.50%	41	12.81%	32	14.29%	225	17.20%
9	循環血漿量の著明な減少の改 善	3	30.00%	315	41.78%	190	59.38%	157	70.09%	665	50.84%
10	脳虚血の改善	0	0.00%	15	1.99%	18	5.63%	24	10.71%	57	4.36%
11	人工心肺を使用する心臓手術	0	0.00%	50	6.63%	75	23.44%	139	62.05%	264	20.18%
12	周術期の循環動態の安定した 低アルブミン血症の改善	0	0.00%	145	19.23%	74	23.13%	62	27.68%	281	21.48%
13	妊娠高血圧症候群の改善	0	0.00%	5	0.66%	7	2.19%	14	6.25%	26	1.99%
14	炎症性腸疾患の改善	0	0.00%	18	2.39%	14	4.38%	13	5.80%	45	3.44%
15	蛋白資源としての栄養補給	0	0.00%	33	4.38%	18	5.63%	4	1.79%	55	4.20%
16	末期患者	0	0.00%	31	4.11%	18	5.63%	6	2.68%	55	4.20%
17	他の血症増量剤が適応となら ない病態の改善	0	0.00%	21	2.79%	18	5.63%	30	13.39%	69	5.28%
18	その他	1	10.00%	13	1.72%	2	0.63%	11	4.91%	27	2.06%
	回答施設合計	10		754		320		224		1308	

《高張アルブミン製剤》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	出血性ショックの改善	4	3.64%	337	17.89%	72	19.15%	36	15.38%	449	17.24%
2	重症敗血症の改善	8	7.27%	385	20.44%	82	21.81%	54	23.08%	529	20.31%
3	肝硬変に伴う腹水の改善	25	22.73%	940	49.89%	297	78.99%	203	86.75%	1465	56.26%
4	難治性の浮腫、肺水腫を伴う ネフローゼ症候群の改善	19	17.27%	696	36.94%	247	65.69%	191	81.62%	1153	44.28%
5	循環動態が不安定な体外循環 の改善	28	25.45%	417	22.13%	74	19.68%	55	23.50%	574	22.04%
6	凝固因子の補充を必要としない 治療的血漿交換療法	0	0.00%	48	2.55%	54	14.36%	81	34.62%	183	7.03%
7	重症熱傷	1	0.91%	36	1.91%	22	5.85%	39	16.67%	98	3.76%
8	低蛋白血症に起因する肺水腫 あるいは著明な浮腫の改善	56	50.91%	1204	63.91%	263	69.95%	189	80.77%	1712	65.75%
9	循環血漿量の著明な減少の改 善	15	13.64%	312	16.56%	52	13.83%	42	17.95%	421	16.17%
10	脳虚血の改善	0	0.00%	28	1.49%	16	4.26%	9	3.85%	53	2.04%
11	人工心肺を使用する心臓手術	0	0.00%	18	0.96%	27	7.18%	43	18.38%	88	3.38%
12	周術期の循環動態の安定した 低アルブミン血症の改善	1	0.91%	277	14.70%	69	18.35%	55	23.50%	402	15.44%
13	妊娠高血圧症候群の改善	0	0.00%	7	0.37%	3	0.80%	4	1.71%	14	0.54%
14	炎症性腸疾患の改善	3	2.91%	48	2.55%	19	5.05%	16	6.84%	83	3.19%
15	蛋白資源としての栄養補給	25	22.73%	305	16.19%	38	10.11%	18	7.69%	386	14.82%
16	末期患者	19	17.27%	221	11.73%	35	9.31%	11	4.70%	286	10.98%
17	他の血症増量剤が適応となら ない病態の改善	1	0.91%	45	2.39%	10	2.66%	7	2.99%	63	2.42%
18	その他	5	4.55%	42	2.23%	7	1.86%	19	8.12%	73	2.80%
	回答施設合計	110		1884		376		234		2604	

「その他」の理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-287 その他理由.xlsx を参照

1-288. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)を廃棄しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	171	8.21%	122	28.71%	165	63.71%	458	15.85%
2	いいえ	123	100.00%	1912	91.79%	303	71.29%	94	36.29%	2432	84.15%
	回答施設合計	123		2083		425		259		2890	

1-289. 問 1-288 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)でアルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)の**廃棄本数**を、国産・輸入別、規格別に記入してください。

等張アルブミン製剤 5% (100mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	5	1	5	2.00	10	1.73
	300～499 床	3	1	5	3.33	10	2.08
	500 床以上	5	1	22	6.00	30	9.03
	全体	13	1	22	3.85	50	5.68
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	3	3	3.00	3	
	500 床以上						
	全体	1	3	3	3.00	3	
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	5	1	5	2.00	10	1.73
	300～499 床	5	1	5	2.80	14	1.79
	500 床以上	5	1	22	6.00	30	9.03
	全体	15	1	22	3.60	54	5.32

等張アルブミン製剤 5% (250 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	42	1	7	2.17	91	1.50
	300～499 床	33	1	10	1.88	62	1.71
	500 床以上	85	1	21	3.20	272	3.07
	全体	160	1	21	2.66	425	2.55
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	21	1	7	1.67	35	1.46
	300～499 床	29	1	4	1.41	41	0.68
	500 床以上	38	1	8	2.00	76	1.56
	全体	88	1	8	1.73	152	1.32
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	5	1	4	1.80	9	1.30
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	11	1	4	1.91	21	1.04
	全体	17	1	4	1.82	31	1.07
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	1	4	4	4.00	4	
	全体	2	2	4	3.00	6	1.41
合計（本）	0 床						
	1～299 床	68	1	7	1.99	135	1.47
	300～499 床	64	1	10	1.66	106	1.32
	500 床以上	124	1	21	3.01	373	2.86
	全体	256	1	21	2.40	614	2.30

高張アルブミン製剤 20% (20 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	2	1	3	2.00	4	1.41
	300～499 床	4	1	6	2.50	10	2.38
	500 床以上	10	1	9	2.50	25	2.51
	全体	16	1	9	2.44	39	2.25
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上						
	全体	1	2	2	2.00	2	
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	2	1	3	2.00	4	1.41
	300～499 床	5	1	6	2.40	12	2.07
	500 床以上	10	1	9	2.50	25	2.51
	全体	17	1	9	2.41	41	2.18

高張アルブミン製剤 20% (50 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	21	1	4	1.81	38	1.08
	300～499 床	14	1	10	2.29	32	2.30
	500 床以上	30	1	15	3.40	102	3.83
	全体	65	1	15	2.65	172	2.93
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	2	1.33	4	0.58
	全体	3	1	2	1.33	4	0.58
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	5	1	3	1.80	9	0.84
	300～499 床	4	1	1	1.00	4	0.00
	500 床以上	8	1	4	2.13	17	1.36
	全体	17	1	4	1.76	30	1.09
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	2	2	2.00	2	
	全体	1	2	2	2.00	2	
合計（本）	0 床						
	1～299 床	26	1	4	1.81	47	1.02
	300～499 床	18	1	10	2.00	36	2.09
	500 床以上	42	1	15	2.98	125	3.35
	全体	86	1	15	2.42	208	2.62

高張アルブミン製剤 25% (20 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	4	2	4	3.00	12	0.82
	300～499 床	2	1	4	2.50	5	2.12
	500 床以上	7	1	19	5.00	35	6.38
	全体	13	1	19	4.00	52	4.71
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	
合計（本）	0 床						
	1～299 床	4	2	4	3.00	12	0.82
	300～499 床	2	1	4	2.50	5	2.12
	500 床以上	8	1	19	4.50	36	6.07
	全体	14	1	19	3.79	53	4.59

高張アルブミン製剤 25% (50 mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	52	1	11	2.06	107	1.82
	300～499 床	28	1	14	1.93	54	2.49
	500 床以上	46	1	28	3.30	152	4.27
	全体	126	1	28	2.48	313	3.11
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	2	1	3	2.00	4	1.41
	500 床以上	5	1	2	1.40	7	0.55
	全体	8	1	3	1.50	12	0.76
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	16	1	9	2.00	32	2.39
	300～499 床	17	1	8	2.29	39	1.79
	500 床以上	23	1	6	2.22	51	1.65
	全体	56	1	9	2.18	122	1.90
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	1	5	3.00	6	2.83
合計（本）	0 床						
	1～299 床	71	1	11	2.06	146	1.95
	300～499 床	47	1	14	2.06	97	2.20
	500 床以上	69	1	30	3.07	212	3.86
	全体	187	1	30	2.43	455	2.88

【特別集計：アルブミン製剤の総廃棄量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 等張アルブミン製剤（5%）	0 床						
	1～299 床	72	5.0	87.5	24.13	1737.5	18.20
	300～499 床	68	5.0	125.0	20.51	1395.0	16.27
	500 床以上	125	10.0	262.5	38.50	4812.5	37.99
	全体	265	5.0	262.5	29.98	7945.0	30.02
(2) 高張アルブミン製剤（20%）	0 床						
	1～299 床	28	4.0	40.0	17.36	486.0	10.23
	300～499 床	23	4.0	100.0	17.74	408.0	19.19
	500 床以上	48	4.0	150.0	28.13	1350.0	33.92
	全体	99	4.0	150.0	22.67	2244.0	26.30
(3) 高張アルブミン製剤（25%）	0 床						
	1～299 床	74	10.0	137.5	25.47	1885.0	24.23
	300～499 床	49	5.0	175.0	25.26	1237.5	27.11
	500 床以上	75	5.0	375.0	37.73	2830.0	47.13
	全体	198	5.0	375.0	30.06	5952.5	35.60
(4) アルブミン製剤合計	0 床						
	1～299 床	162	5.0	137.5	25.36	4108.5	21.12
	300～499 床	116	4.0	225.0	26.21	3040.5	29.00
	500 床以上	160	4.0	512.5	56.20	8992.5	63.21
	全体	438	4.0	512.5	36.85	16141.5	45.34

1-290. アルブミン製剤(等張アルブミン製剤:5%、高張アルブミン製剤:20%、高張アルブミン製剤:25%、)を廃棄した要因は **複数回答**

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ			94	56.29%	16	13.68%	19	11.59%	129	28.79%
2	破損			58	34.73%	79	67.52%	139	84.76%	276	61.61%
3	保管管理不良			1	0.60%	5	4.27%	10	6.10%	16	3.57%
4	その他			20	11.98%	32	27.35%	59	35.98%	111	24.78%
	回答施設合計			167		117		164		448	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-290 その他詳細.xlsx を参照

1-291. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、加熱人血漿蛋白(等張アルブミン製剤(4.4%))を使用したか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	2.22%	288	13.40%	52	12.15%	26	10.08%	369	12.42%
2	いいえ	132	97.78%	1861	86.60%	376	87.85%	232	89.92%	2601	87.58%
	回答施設合計	135		2149		428		258		2970	

1-292. 問 1-291 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))の使用本数を、規格別に記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (100mL) 使用本数	0 床	1	14	14	14.00	14	
	1～299 床	14	2	106	23.93	335	29.57
	300～499 床	4	35	172	115.75	463	59.53
	500 床以上	5	2	365	100.20	501	151.79
	全体	24	2	365	54.71	1313	81.91
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (250mL) 使用本数	0 床	2	1	12	6.50	13	7.78
	1～299 床	257	1	851	59.70	15342	120.08
	300～499 床	44	7	729	156.82	6900	156.10
	500 床以上	19	3	2361	395.58	7516	555.36
	全体	322	1	2361	92.46	29771	197.41

【特別集計：加熱人血漿蛋白製剤の総使用量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤	0 床	3	11.0	132.0	68.20	204.6	60.77
	1～299 床	271	8.8	9361.0	628.18	170236.0	1292.32
	300～499 床	47	77.0	8019.0	1658.24	77937.2	1683.52
	500 床以上	24	8.8	25971.0	3536.68	84880.4	5649.37
	全体	345	8.8	25971.0	965.97	333258.2	2108.83

【特別集計：病床数あたりの加熱人血漿蛋白製剤使用量（g 数）】

病床数あたりの加熱人血漿蛋白製剤使用量（g） （計算式：加熱人血漿蛋白製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤	1～299 床	271	0.0393	345.4000	5.62980	1525.6770	22.26
	300～499 床	47	0.1925	22.9114	4.66810	219.4007	4.54
	500 床以上	24	0.0126	44.9325	6.03387	144.8131	9.87
	全体	342	0.0126	345.4000	5.52599	1889.8908	20.04

1-293. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))を廃棄しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	57	20.00%	9	18.75%	5	21.74%	71	19.78%
2	いいえ	3	100.00%	228	80.00%	39	81.25%	18	78.26%	288	80.22%
	回答施設合計	3		285		48		23		359	

1-294. 問 1-293 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))の**廃棄本数**を、**規格別**に記入してください

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (100mL) 廃棄本数	0 床						
	1～299 床	5	1	23	8.80	44	9.34
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上						
	全体	6	1	23	7.50	45	8.94
加熱人血漿蛋白製剤 4.4% (250mL) 廃棄本数	0 床						
	1～299 床	51	1	16	2.94	150	2.73
	300～499 床	7	1	3	1.43	10	0.79
	500 床以上	5	1	1	1.00	5	0.00
	全体	63	1	16	2.62	165	2.56

【特別集計：加熱人血漿蛋白製剤の総廃棄量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
加熱人血漿蛋白製剤	0 床						
	1～299 床	56	4.4	176.0	32.92	1843.6	30.76
	300～499 床	8	4.4	33.0	14.30	114.4	8.96
	500 床以上	5	11.0	11.0	11.00	55.0	0.00
	全体	69	4.4	176.0	29.17	2013.0	28.91

1-295. 加熱人血漿蛋白製剤(等張アルブミン製剤(4.4%))を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ			48	88.89%	5	62.50%	0	0.00%	53	79.10%
2	破損			6	11.11%	1	12.50%	5	100.00%	12	17.91%
3	保管管理不良			0	0.00%	0	0.00%	1	20.00%	1	1.49%
4	その他			0	0.00%	2	25.00%	0	0.00%	2	2.99%
	回答施設合計			54		8		5		53	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-295 その他詳細.xlsx を参照

1-296. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、免疫グロブリン製剤(静注)を使用したか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	13	9.63%	1227	57.04%	380	92.68%	247	98.02%	1867	63.33%
2	いいえ	122	90.37%	924	42.96%	30	7.32%	5	1.98%	1081	36.67%
	回答施設合計	135		2151		410		252		2948	

1-297. 問 1-296 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で免疫グロブリン製剤(静注)の使用本数を、国産・輸入別、規格別に記入してください。

免疫グロブリン製剤 5%(10mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	1	6	6	6.00	6	
	1～299 床	61	1	298	34.30	2092	59.62
	300～499 床	74	1	281	38.18	2825	55.39
	500 床以上	136	1	870	97.35	13240	120.03
	全体	272	1	870	66.78	18163	98.66
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	10	10	10.00	10	
	300～499 床						
	500 床以上	1	71	71	71.00	71	
	全体	2	10	71	40.50	81	43.13
合計（本）	0 床	1	6	6	6.00	6	
	1～299 床	62	1	298	33.90	2102	59.21
	300～499 床	74	1	281	38.18	2825	55.39
	500 床以上	137	1	870	97.16	13311	119.61
	全体	274	1	870	66.58	18244	98.36

免疫グロブリン製剤 5% (20mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	16	2	93	19.88	318	25.88
	300～499 床	17	3	167	33.82	575	43.74
	500 床以上	15	7	145	40.40	606	37.47
	全体	48	2	167	31.23	1499	36.83
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	21	21	21.00	21	
	500 床以上						
	全体	1	21	21	21.00	21	
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	1	10	10	10.00	10	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	10	10	10.00	10	
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	17	2	93	19.29	328	25.17
	300～499 床	17	3	188	35.06	596	47.84
	500 床以上	15	7	145	40.40	606	37.47
	全体	49	2	188	31.22	1530	38.28

免疫グロブリン製剤 5% (50mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	7	2	58	10.57	74	20.97
	1～299 床	747	1	5625	93.91	70152	262.32
	300～499 床	279	1	2624	234.54	65438	365.79
	500 床以上	195	3	9451	845.06	164786	1452.12
	全体	1228	1	9451	244.67	300450	690.66
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	39	1	394	85.56	3337	99.44
	300～499 床	31	4	893	171.16	5306	194.49
	500 床以上	39	1	1220	222.64	8683	277.22
	全体	109	1	1220	158.95	17326	210.90
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床	1	1	1	1.00	1	
	1～299 床	13	2	738	74.23	965	199.91
	300～499 床	12	4	436	132.50	1590	126.66
	500 床以上	15	6	2091	304.60	4569	539.94
	全体	41	1	2091	173.78	7125	359.63
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	8	6	177	49.25	394	62.07
	300～499 床	4	16	934	311.00	1244	423.14
	500 床以上	2	34	1624	829.00	1658	1124.30
	全体	14	6	1624	235.43	3296	466.82
合計（本）	0 床	8	1	58	9.38	75	19.70
	1～299 床	793	1	5625	94.39	74848	258.17
	300～499 床	291	1	2624	252.86	73581	376.47
	500 床以上	201	3	9451	894.01	179696	1463.67
	全体	1293	1	9451	253.83	328200	695.73

免疫グロブリン製剤 5% (100mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	492	1	2732	98.62	48521	197.16
	300～499 床	245	6	2148	296.83	72724	318.28
	500 床以上	197	20	7032	1217.92	239930	1186.82
	全体	934	1	7032	386.70	361175	731.18
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	34	201	117.50	235	118.09
	500 床以上	4	73	253	186.25	745	82.10
	全体	6	34	253	163.33	980	89.97
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	2	8	92	50.00	100	59.40
	300～499 床						
	500 床以上	1	1116	1116	1116.00	1116	
	全体	3	8	1116	405.33	1216	616.89
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	7	1	259	57.43	402	91.16
	300～499 床	1	544	544	544.00	544	
	500 床以上	1	1477	1477	1477.00	1477	
	全体	9	1	1477	269.22	2423	487.09
合計（本）	0 床						
	1～299 床	499	1	2732	98.24	49023	196.63
	300～499 床	247	9	2148	298.68	73775	316.87
	500 床以上	199	20	7032	1222.45	243268	1198.67
	全体	945	1	7032	387.37	366066	735.65

免疫グロブリン製剤 5% (200mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	54	1	1353	101.67	5490	233.28
	300～499 床	54	2	1298	132.06	7131	191.17
	500 床以上	51	1	2109	376.73	19213	370.91
	全体	159	1	2109	200.21	31834	298.35
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	2	3	10	6.50	13	4.95
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	3	10	6.50	13	4.95
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	55	2	1353	100.05	5503	231.42
	300～499 床	54	2	1298	132.06	7131	191.17
	500 床以上	51	1	2109	376.73	19213	370.91
	全体	160	1	2109	199.04	31847	297.78

免疫グロブリン製剤 10% (5mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	10	1	235	41.30	413	69.50
	300～499 床	8	5	247	68.38	547	83.90
	500 床以上	12	2	268	68.67	824	87.28
	全体	30	1	268	59.47	1784	79.11
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	28	28	28.00	28	
	500 床以上						
	全体	1	28	28	28.00	28	
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	10	1	235	41.30	413	69.50
	300～499 床	9	5	247	63.89	575	79.63
	500 床以上	12	2	268	68.67	824	87.28
	全体	31	1	268	58.45	1812	77.99

免疫グロブリン製剤 10% (25mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	58	1	172	27.55	1598	36.89
	300～499 床	63	1	717	48.83	3076	102.03
	500 床以上	70	3	1177	104.27	7299	182.65
	全体	191	1	1177	62.69	11973	130.38
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	2	2	18	10.00	20	11.31
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	2	2	18	10.00	20	11.31
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	4	4	4.00	4	
	300～499 床	1	10	10	10.00	10	
	500 床以上						
	全体	2	4	10	7.00	14	4.24
合計（本）	0 床						
	1～299 床	61	1	172	26.59	1622	36.24
	300～499 床	64	1	717	48.22	3086	101.33
	500 床以上	70	3	1177	104.27	7299	182.65
	全体	195	1	1177	61.57	12007	129.26

免疫グロブリン製剤 10% (50mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	1	3	3	3.00	3	
	1～299 床	119	1	421	36.46	4339	56.02
	300～499 床	106	1	968	98.98	10492	153.79
	500 床以上	128	4	2523	345.22	44188	452.17
	全体	354	1	2523	166.73	59022	316.81
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床						
	500 床以上	1	124	124	124.00	124	
	全体	2	2	124	63.00	126	86.27
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床	1	6	6	6.00	6	
	300～499 床	1	175	175	175.00	175	
	500 床以上						
	全体	2	6	175	90.50	181	119.50
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	3	3	4	3.33	10	0.58
	300～499 床	2	5	155	80.00	160	106.07
	500 床以上						
	全体	5	3	155	34.00	170	67.65
合計（本）	0 床	1	3	3	3.00	3	
	1～299 床	125	1	421	35.16	4395	55.03
	300～499 床	108	1	968	100.25	10827	152.64
	500 床以上	129	4	2523	343.50	44312	450.82
	全体	363	1	2523	164.01	59537	313.50

免疫グロブリン製剤 10% (100mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	45	1	309	30.38	1367	54.47
	300～499 床	64	1	372	62.13	3976	78.51
	500 床以上	66	1	860	119.39	7880	146.04
	全体	175	1	860	75.56	13223	110.78
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	2	5	56	30.50	61	36.06
	300～499 床						
	500 床以上	1	56	56	56.00	56	
	全体	3	5	56	39.00	117	29.44
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床	1	6	6	6.00	6	
	300～499 床	1	10	10	10.00	10	
	500 床以上						
	全体	2	6	10	8.00	16	2.83
合計（本）	0 床						
	1～299 床	48	1	309	29.88	1434	53.08
	300～499 床	64	1	372	62.28	3986	78.40
	500 床以上	67	1	860	118.45	7936	145.13
	全体	179	1	860	74.61	13356	109.76

免疫グロブリン製剤 10% (200mL) 使用本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床	3	2	8	5.00	15	3.00
	1～299 床	16	1	250	36.19	579	60.70
	300～499 床	9	3	56	26.33	237	17.75
	500 床以上	19	2	520	85.00	1615	126.23
	全体	47	1	520	52.04	2446	91.11
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床	3	2	8	5.00	15	3.00
	1～299 床	16	1	250	36.19	579	60.70
	300～499 床	9	3	56	26.33	237	17.75
	500 床以上	19	2	520	85.00	1615	126.23
	全体	47	1	520	52.04	2446	91.11

【特別集計：免疫グロブリン製剤の総使用量（g 数）】

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤	0 床	13	2.5	160.0	38.88	505.5	57.12
	1～299 床	1194	2.0	32224.5	452.93	540800.5	1368.14
	300～499 床	361	7.5	15507.5	2030.15	732883.5	2092.91
	500 床以上	230	40.0	44897.5	9638.48	2216851.0	7949.56
	全体	1798	2.0	44897.5	1941.62	3491040.5	4388.19

【特別集計：病床数あたりの免疫グロブリン製剤使用量（g 数）】

病床数あたりの免疫グロブリン製剤使用量（g） （計算式：免疫グロブリン製剤使用量÷病床数）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤	1～299 床	1194	0.0088	165.0000	3.38322	4039.5751	9.39
	300～499 床	361	0.0183	32.5105	5.24828	1894.6300	5.04
	500 床以上	230	0.0633	42.9150	13.07270	3006.7222	8.82
	全体	1785	0.0088	165.0000	5.00892	8940.9273	9.18

1-298. 免疫グロブリン製剤(静注)について過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)に使用した製剤の適応疾患はどれですか 複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	重症感染症	7	53.85%	978	84.60%	294	87.50%	197	91.63%	1476	85.81%
2	低・無ガンマグロブリン血症	2	15.38%	201	17.39%	159	47.32%	166	77.21%	528	30.70%
3	川崎病	0	0.00%	186	16.09%	207	61.61%	184	85.58%	577	33.55%
4	ギラン・バレー症候群	0	0.00%	140	12.11%	163	48.51%	177	82.33%	480	27.91%
5	特発性血小板減少性紫斑病	1	7.69%	147	12.72%	143	42.56%	168	78.14%	459	26.69%
6	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎	1	7.69%	130	11.25%	107	31.85%	146	67.91%	384	22.33%
7	多発筋炎・皮膚筋炎	0	0.00%	64	5.54%	83	24.70%	122	56.74%	269	15.64%
8	重症筋無力症	0	0.00%	65	5.62%	71	21.13%	137	63.72%	273	15.87%
9	天疱瘡	0	0.00%	29	2.51%	69	20.54%	113	52.56%	211	12.27%
10	チャーグ・ストラウス症候群	0	0.00%	22	1.90%	26	7.74%	62	28.84%	110	6.40%
11	スティーブンス・ジョンソン症候群	0	0.00%	4	0.35%	18	5.36%	53	24.65%	75	4.36%
12	血清 IgG2 値の低下を伴う急性中耳炎および呼吸器感染症	0	0.00%	9	0.78%	7	2.08%	22	10.23%	38	2.21%
13	その他	4	30.77%	65	5.62%	44	13.10%	53	24.65%	166	9.65%
	回答施設合計	13		1156		336		215		1720	

1-299. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で、免疫グロブリン製剤(静注)を廃棄しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	86	7.08%	44	12.29%	81	36.16%	211	11.66%
2	いいえ	13	100.00%	1128	92.92%	314	87.71%	143	63.84%	1598	88.34%
	回答施設合計	13		1214		358		224		1809	

1-300. 問 1-299 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で免疫グロブリン製剤(静注)の**廃棄本数**を、国産・輸入別、**規格別**に記入してください。

免疫グロブリン製剤 5%(10mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	9	1	4	2.11	19	1.05
	300～499 床	10	1	10	3.40	34	3.17
	500 床以上	18	1	24	3.72	67	5.44
	全体	37	1	24	3.24	120	4.15
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	9	1	4	2.11	19	1.05
	300～499 床	10	1	10	3.40	34	3.17
	500 床以上	18	1	24	3.72	67	5.44
	全体	37	1	24	3.24	120	4.15

免疫グロブリン製剤 5% (20mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上						
	全体	1	2	2	2.00	2	
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上						
	全体	1	2	2	2.00	2	

免疫グロブリン製剤 5% (50mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	50	1	140	5.94	297	19.56
	300～499 床	20	1	16	2.70	54	3.59
	500 床以上	31	1	42	4.94	153	8.45
	全体	101	1	140	4.99	504	14.59
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床	3	2	8	4.00	12	3.46
	300～499 床						
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	5	1	8	3.00	15	2.83
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	6	6	6.00	6	
	500 床以上	3	1	5	2.67	8	2.08
	全体	4	1	6	3.50	14	2.38
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	53	1	140	5.83	309	19.00
	300～499 床	21	1	16	2.86	60	3.57
	500 床以上	35	1	42	4.69	164	8.01
	全体	109	1	140	4.89	533	14.06

免疫グロブリン製剤 5% (100mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	17	1	18	4.06	69	4.55
	300～499 床	11	1	4	1.82	20	0.98
	500 床以上	44	1	9	2.02	89	1.76
	全体	72	1	18	2.47	178	2.73
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	17	1	18	4.06	69	4.55
	300～499 床	11	1	4	1.82	20	0.98
	500 床以上	44	1	9	2.02	89	1.76
	全体	72	1	18	2.47	178	2.73

免疫グロブリン製剤 5% (200mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	300～499 床						
	500 床以上	9	1	2	1.22	11	0.44
	全体	11	1	2	1.27	14	0.47
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	2	1	2	1.50	3	0.71
	300～499 床						
	500 床以上	9	1	2	1.22	11	0.44
	全体	11	1	2	1.27	14	0.47

免疫グロブリン製剤 10% (5mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

免疫グロブリン製剤 10% (25mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	10	10	10.00	10	
	500 床以上						
	全体	1	10	10	10.00	10	
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	10	10	10.00	10	
	500 床以上						
	全体	1	10	10	10.00	10	

免疫グロブリン製剤 10% (50mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	500 床以上	5	1	8	2.40	12	3.13
	全体	7	1	8	2.00	14	2.65
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	500 床以上	5	1	8	2.40	12	3.13
	全体	7	1	8	2.00	14	2.65

免疫グロブリン製剤 10% (100mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床	1	4	4	4.00	4	
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	4	1	4	1.75	7	1.50
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床	1	4	4	4.00	4	
	300～499 床						
	500 床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	4	1	4	1.75	7	1.50

免疫グロブリン製剤 10% (200mL) 廃棄本数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
国産 (採血国：日本)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	
輸入 (採血国：海外、献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
輸入 (採血国：海外、 非献血)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
国産・輸入の詳細不明	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
合計（本）	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	

【特別集計：免疫グロブリン製剤の総廃棄量（g 数）】

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
免疫グロブリン製剤	0 床					
	1～299 床	80	0.5	350.0	14.96	1197.0
	300～499 床	42	0.5	40.0	7.24	304.0
	500 床以上	78	0.5	117.0	14.21	1108.5
	全体	200	0.5	350.0	13.05	2609.5

1-301. 免疫グロブリン製剤（静注）を廃棄した要因は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	有効期限切れ			62	75.61%	19	45.24%	22	27.85%	103	50.74%
2	破損			13	15.85%	12	28.57%	54	68.35%	79	38.92%
3	保管管理不良			1	1.22%	4	9.52%	1	1.27%	6	2.96%
4	その他			10	12.20%	10	23.81%	26	32.91%	46	22.66%
	回答施設合計			82		42		79		203	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-301 その他詳細.xlsx を参照

25) インフォームド・コンセントの実施について

1-302. 輸血用血液製剤(赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	528	91.51%	2933	94.19%	462	98.09%	267	98.52%	4190	94.52%
2	ほぼ行っている	36	6.24%	147	4.72%	8	1.70%	4	1.48%	195	4.40%
3	あまり行っていない	7	1.21%	13	0.42%	0	0.00%	0	0.00%	20	0.45%
4	全く行っていない	0	0.00%	4	0.13%	0	0.00%	0	0.00%	4	0.09%
5	輸血用血液製剤の使用実績なし	6	1.04%	17	0.55%	1	0.21%	0	0.00%	24	0.54%
	回答施設合計	577		3114		471		271		4433	

1-303. 輸血用血液製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書(輸血同意書)がありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	555	96.19%	3068	98.49%	470	99.79%	272	100.00%	4365	98.42%
2	いいえ	16	2.77%	33	1.06%	1	0.21%	0	0.00%	50	1.13%
3	作成中	2	0.35%	4	0.13%	0	0.00%	0	0.00%	6	0.14%
4	輸血用血液製剤の使用実績なし	4	0.69%	10	0.32%	0	0.00%	0	0.00%	14	0.32%
	回答施設合計	577		3115		471		272		4435	

1-304. インフォームド・コンセントの項目に輸血副作用のリスクは含まれていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	513	90.96%	2947	95.90%	467	99.36%	269	99.26%	4196	95.84%
2	いない	51	9.04%	126	4.10%	3	0.64%	2	0.74%	182	4.16%
	回答施設合計	564		3073		470		271		4378	

1-305. 含まれている輸血副作用の項目は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	GVHD	344	67.58%	2329	80.39%	407	89.25%	236	88.72%	3316	80.33%
2	ウイルス感染症	454	89.19%	2712	93.61%	442	96.93%	262	98.50%	3870	93.75%
3	細菌感染症	308	60.51%	1909	65.90%	356	78.07%	207	77.82%	2780	67.34%
4	アレルギー反応（アナフィラキシー反応含む）	464	91.16%	2671	92.20%	441	96.71%	255	95.86%	3831	92.81%
5	呼吸障害	244	47.94%	1525	52.64%	319	69.96%	200	75.19%	2288	55.43%
6	その他	47	9.23%	277	9.56%	51	11.18%	58	21.80%	433	10.49%
	回答施設合計	509		2897		456		266		4128	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-305 その他詳細.xlsx を参照

1-306. 血漿分画製剤（アルブミン製剤、免疫グロブリン製剤）の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意（インフォームド・コンセント）を得ていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	189	35.46%	2189	73.38%	420	92.92%	236	89.73%	3034	71.71%
2	ほぼ行っている	16	3.00%	193	6.47%	22	4.87%	25	9.51%	256	6.05%
3	あまり行っていない	17	3.19%	83	2.78%	3	0.66%	2	0.76%	105	2.48%
4	全く行っていない	14	2.63%	63	2.11%	2	0.44%	0	0.00%	79	1.87%
5	血漿分画製剤の使用実績なし	297	55.72%	455	15.25%	5	1.11%	0	0.00%	757	17.89%
	回答施設合計	533		2983		452		263		4231	

1-307. 血漿分画製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書がありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血漿分画製剤単独の同意書がある	74	14.62%	1096	37.38%	227	50.44%	137	52.09%	1534	36.95%
2	輸血同意書にその内容が含まれている	137	27.08%	1254	42.77%	213	47.33%	124	47.15%	1728	41.63%
3	血漿分画製剤用の同意書はない	32	6.32%	174	5.93%	7	1.56%	1	0.38%	214	5.16%
4	作成中	6	1.19%	16	0.55%	0	0.00%	1	0.38%	23	0.55%
5	血漿分画製剤の使用実績なし	257	50.79%	392	13.37%	3	0.67%	0	0.00%	652	15.71%
	回答施設合計	506		2932		450		263		4151	

1-308. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の採血国について情報提供していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	29	5.80%	376	13.33%	92	22.66%	49	20.00%	546	13.75%
2	採血国が日本の場合行っている	6	1.20%	29	1.03%	2	0.49%	2	0.82%	39	0.98%
3	採血国が外国の場合行っている	4	0.80%	102	3.62%	13	3.20%	2	0.82%	121	3.05%
4	両方が院内採用されている製剤の場合行っている	2	0.40%	32	1.13%	5	1.23%	7	2.86%	46	1.16%
5	全く行っていない	174	34.80%	1805	63.98%	291	71.67%	185	75.51%	2455	61.81%
6	血漿分画製剤の使用実績なし	285	57.00%	477	16.91%	3	0.74%	0	0.00%	765	19.26%
	回答施設合計	500		2821		406		245		3972	

1-309. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の採血国の情報を含んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	22	4.45%	331	11.69%	86	20.19%	51	19.92%	490	12.23%
2	含んでいない	182	36.84%	2019	71.32%	336	78.87%	205	80.08%	2742	68.43%
3	血漿分画製剤の使用実績なし	290	58.70%	481	16.99%	4	0.94%	0	0.00%	775	19.34%
	回答施設合計	494		2831		426		256		4007	

1-310. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の献血・非献血の別について情報提供していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	20	4.04%	366	13.08%	90	22.33%	48	19.75%	524	13.30%
2	献血由来の場合行っている	7	1.41%	47	1.68%	3	0.74%	5	2.06%	62	1.57%
3	非献血の場合行っている	4	0.81%	53	1.89%	10	2.48%	0	0.00%	67	1.70%
4	両方が院内採用されている製剤の場合行っている	0	0.00%	36	1.29%	7	1.74%	8	3.29%	51	1.29%
5	全く行っていない	165	33.33%	1806	64.52%	286	70.97%	181	74.49%	2438	61.88%
6	血漿分画製剤の使用実績なし	299	60.40%	491	17.54%	7	1.74%	1	0.41%	798	20.25%
	回答施設合計	495		2799		403		243		3940	

1-311. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の献血・非献血の別についての情報を含んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	21	4.26%	363	12.90%	94	22.33%	57	22.53%	535	13.44%
2	含んでいない	176	35.70%	1967	69.88%	322	76.48%	195	77.08%	2660	66.80%
3	血漿分画製剤の使用実績なし	296	60.04%	485	17.23%	5	1.19%	1	0.40%	787	19.76%
	回答施設合計	493		2815		421		253		3982	

26) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査

1-312. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で輸血部または関連する部門で下記の採血、細胞処理、凍結、保存を行っていますか

- (1) 血縁および非血縁末梢血幹細胞 (2) 自家末梢血幹細胞
 (3) ドナーリンパ球(アフエーシス法) (4) 顆粒球採取(アフエーシス法)
 (5) 自己リンパ球(アフエーシス法)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	21	0.67%	85	17.89%	188	68.86%	294	6.57%
2	いいえ	574	100.00%	3135	99.33%	390	82.11%	85	31.14%	4184	93.43%
	回答施設合計	574		3156		475		273		4478	

1-313. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で輸血部または関連する部門で成分採血(アフエーシス)を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採取した			17	94.44%	75	91.46%	182	97.85%	274	95.80%
2	採取していない			1	5.56%	7	8.54%	4	2.15%	12	4.20%
	回答施設合計			18		82		186		286	

成分採血(アフエーシス)の症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	8	1	57	16.13	129	17.10
300～499 床	58	1	49	8.28	480	9.20
500 床以上	136	1	124	20.29	2759	17.32
全体	202	1	124	16.67	3368	16.27

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 血縁および非血縁末梢血幹細胞採取症例数	0 床						
	1～299 床	7	1	22	6.14	43	7.27
	300～499 床	25	1	22	4.96	124	6.08
	500 床以上	123	1	61	7.60	935	8.15
	全体	155	1	61	7.11	1102	7.84
(2) 自家末梢血幹細胞採取症例数	0 床						
	1～299 床	13	1	27	7.38	96	7.25
	300～499 床	69	1	30	6.51	449	6.30
	500 床以上	169	1	112	14.12	2386	12.12
	全体	251	1	112	11.68	2931	11.16
(3) ドナーリンパ球採取(アフェレーシス法)症例数	0 床						
	1～299 床	3	1	4	2.67	8	1.53
	300～499 床	5	1	2	1.60	8	0.55
	500 床以上	52	1	5	1.87	97	1.09
	全体	60	1	5	1.88	113	1.08
(4) 顆粒球採取(アフェレーシス法)症例数	0 床						
	1～299 床	2	5	7	6.00	12	1.41
	300～499 床	1	3	3	3.00	3	
	500 床以上	14	1	18	3.86	54	4.59
	全体	17	1	18	4.06	69	4.22
(5) 自己リンパ球(アフェレーシス法)採取症例数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	7	1	11	3.29	23	3.86
	全体	7	1	11	3.29	23	3.86

1-314. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で輸血部または関連する部門で細胞の凍結処理・保管管理を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			16	84.21%	73	90.12%	178	95.70%	267	93.36%
2	いいえ			3	15.79%	8	9.88%	8	4.30%	19	6.64%
	回答施設合計			19		81		186		286	

凍結処理・保管管理の症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	11	1	50	9.55	105	14.31
300～499 床	49	1	35	7.76	380	8.03
500 床以上	135	1	700	24.13	3258	61.26
全体	195	1	700	19.19	3743	51.71

1-315. 標準作業手順書(SOP)を作成・使用していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			14	77.78%	52	69.33%	157	84.41%	223	79.93%
2	いいえ			4	22.22%	23	30.67%	29	15.59%	56	20.07%
	回答施設合計			18		75		186		279	

1-316. 作業工程の記録をしていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			12	70.59%	53	70.67%	149	80.11%	214	76.98%
2	いいえ			5	29.41%	22	29.33%	37	19.89%	64	23.02%
	回答施設合計			17		75		186		278	

1-317. 特定の項目を定めたラベルを貼付して製剤を扱っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			13	76.47%	62	80.52%	155	83.78%	230	82.44%
2	いいえ			4	23.53%	15	19.48%	30	16.22%	49	17.56%
	回答施設合計			17		77		185		279	

1-318. 輸血製剤に準じた照合を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			12	75.00%	52	68.42%	148	79.57%	212	76.26%
2	いいえ			4	25.00%	24	31.58%	38	20.43%	66	23.74%
	回答施設合計			16		76		186		278	

1-319. 自施設でフローサイトメリーにより CD34 陽性細胞数を測定していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	実施している			6	33.33%	34	43.04%	152	80.85%	192	67.37%
2	実施していない			12	66.67%	45	56.96%	36	19.15%	93	32.63%
	回答施設合計			18		79		188		285	

1-320. CD34 陽性細胞数測定でサンプル調整は何を用いていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	シングル・プラットフォーム法（ビーズ法）を用いたキット製品を使用			6	100.00%	30	90.91%	128	84.77%	164	86.32%
2	シングル・プラットフォーム法（ビーズ法）の試薬を使用 外部検査業者			0	0.00%	0	0.00%	2	1.32%	2	1.05%
3	デュアル・プラットフォーム法			0	0.00%	3	9.09%	18	11.92%	21	11.05%
4	その他			0	0.00%	0	0.00%	3	1.99%	164	86.32%
	回答施設合計			6		33		151		190	

1-321. CD34 陽性細胞数測定で測定・解析は何を用いていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自動測定・解析プログラム			4	66.67%	24	72.73%	106	70.67%	134	70.90%
2	施設で ISHAGE 法に基づき独自に作成した測定・解析方法			2	33.33%	7	21.21%	35	23.33%	44	23.28%
3	施設で独自に作成した測定・解析方法（非 ISHAGE 法）			0	0.00%	2	6.06%	9	6.00%	11	5.82%
4	その他			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計			6		33		150		189	

1-322. 開放系細胞処理の場合は、細胞治療専用のクリーンベンチを用いて処理していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			10	66.67%	62	83.78%	173	95.58%	245	90.74%
2	いいえ			5	33.33%	12	16.22%	8	4.42%	25	9.26%
	回答施設合計			15		74		181		270	

1-323. 凍害保護液および添加試薬は、どれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	CP1			13	86.67%	68	90.67%	170	94.97%	251	93.31%
2	DMSO			0	0.00%	5	6.67%	14	7.82%	19	7.06%
3	CryoSure-DMSO			0	0.00%	0	0.00%	1	0.56%	1	0.37%
4	CryoSure-Dex40			0	0.00%	0	0.00%	1	0.56%	1	0.37%
5	Cryoserv			1	6.67%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.37%
6	AB 血清			1	6.67%	1	1.33%	0	0.00%	2	0.74%
7	アルブミン			9	60.00%	34	45.33%	106	59.22%	149	55.39%
8	その他			0	0.00%	2	2.67%	10	5.59%	12	4.46%
	回答施設合計			15		75		179		269	

1-324. 凍結方法はどれですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	-80 度コントロール法（簡易法）			13	92.86%	64	85.33%	153	85.00%	230	85.50%
2	プログラムフリーザー			1	7.14%	7	9.33%	17	9.44%	25	9.29%
3	その他			0	0.00%	4	5.33%	10	5.56%	14	5.20%
	回答施設合計			14		75		180		269	

1-325. 細胞治療専用の冷凍庫またはタンクに保存していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			11	78.57%	69	92.00%	172	95.56%	252	93.68%
2	いいえ			3	21.43%	6	8.00%	8	4.44%	17	6.32%
	回答施設合計			14		75		180		269	

1-326. 凍結保存温度はどれですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	－80℃			9	60.00%	44	57.89%	101	55.49%	154	56.41%
2	－135℃			0	0.00%	2	2.63%	14	7.69%	16	5.86%
3	－150℃			1	6.67%	11	14.47%	33	18.13%	45	16.48%
4	液体窒素タンク			4	26.67%	18	23.68%	27	14.84%	49	17.95%
5	気相式窒素タンク			1	6.67%	0	0.00%	5	2.75%	6	2.20%
6	その他			0	0.00%	1	1.32%	2	1.10%	3	1.10%
	回答施設合計			15		76		182		273	

1-327. 処理後に無菌検査を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			3	20.00%	12	16.00%	12	6.86%	27	10.19%
2	いいえ			12	80.00%	63	84.00%	163	93.14%	238	89.81%
	回答施設合計			15		75		175		265	

1-328. 解凍後に無菌検査を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			0	0.00%	7	9.46%	2	1.16%	9	3.44%
2	いいえ			15	100.00%	67	90.54%	171	98.84%	253	96.56%
	回答施設合計			15		74		173		262	

1-329. 保存期間を定めていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			7	46.67%	25	33.33%	80	44.94%	112	41.79%
2	いいえ			8	53.33%	50	66.67%	98	55.06%	156	58.21%
	回答施設合計			15		75		178		268	

保存期間／年						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	7	1.0	10.0	3.86	27.0	3.18
300～499 床	22	0.6	10.0	3.30	72.6	2.55
500 床以上	72	0.5	10.0	2.99	215.5	2.36
全体	101	0.5	10.0	3.12	315.1	2.45

1-330. 検体保存を行っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			8	53.33%	43	59.72%	123	68.33%	174	65.17%
2	いいえ			7	46.67%	29	40.28%	57	31.67%	93	34.83%
	回答施設合計			15		72		180		267	

1-331. 「末梢血幹細胞動員・採取に関するガイドライン」(改訂第 3 版)を遵守していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			14	93.33%	69	94.52%	173	96.65%	256	95.88%
2	いいえ			1	6.67%	4	5.48%	6	3.35%	11	4.12%
	回答施設合計			15		73		179		267	

1-332. 成分採血における血管穿刺を行う職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			3	16.67%	7	9.21%	31	16.94%	41	14.80%
2	輸血部看護師			1	5.56%	1	1.32%	8	4.37%	10	3.61%
3	診療科医師			15	83.33%	64	84.21%	155	84.70%	234	84.48%
4	診療科看護師			1	5.56%	8	10.53%	2	1.09%	11	3.97%
5	臨床工学技士			2	11.11%	6	7.89%	13	7.10%	21	7.58%
6	検査技師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
7	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
8	その他			0	0.00%	0	0.00%	4	2.19%	4	1.44%
	回答施設合計			18		76		183		277	

1-333. 成分採血のオペレータの主な職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			2	12.50%	3	3.95%	19	10.38%	24	8.73%
2	輸血部看護師			1	6.25%	0	0.00%	10	5.46%	11	4.00%
3	診療科医師			5	31.25%	24	31.58%	21	11.48%	50	18.18%
4	診療科看護師			1	6.25%	2	2.63%	1	0.55%	4	1.45%
5	臨床工学技士			9	56.25%	56	73.68%	113	61.75%	178	64.73%
6	検査技師			2	12.50%	7	9.21%	48	26.23%	57	20.73%
7	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	1	0.55%	1	0.36%
8	その他			1	6.25%	0	0.00%	1	0.55%	2	0.73%
	回答施設合計			16		76		183		275	

1-334. 細胞の処理・凍結処理を行う主な職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			3	17.65%	4	5.26%	24	13.33%	31	11.36%
2	輸血部看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	診療科医師			7	41.18%	39	51.32%	57	31.67%	103	37.73%
4	診療科看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	臨床工学技士			0	0.00%	2	2.63%	5	2.78%	7	2.56%
6	検査技師			10	58.82%	42	55.26%	125	69.44%	177	64.84%
7	薬剤師			0	0.00%	2	2.63%	8	4.44%	10	3.66%
8	その他			1	5.88%	0	0.00%	6	3.33%	7	2.56%
	回答施設合計			17		76		180		273	

1-335. 細胞の保管管理を行う主な職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			1	6.25%	6	7.79%	15	8.29%	22	8.03%
2	輸血部看護師			0	0.00%	0	0.00%	1	0.55%	1	0.36%
3	診療科医師			4	25.00%	26	33.77%	31	17.13%	61	22.26%
4	診療科看護師			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	臨床工学技士			0	0.00%	0	0.00%	2	1.10%	2	0.73%
6	検査技師			13	81.25%	59	76.62%	151	83.43%	223	81.39%
7	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	3	1.66%	3	1.09%
8	その他			0	0.00%	0	0.00%	7	3.87%	7	2.55%
	回答施設合計			16		77		181		274	

1-336. 細胞の払い出しを行う職種は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			1	5.88%	7	9.09%	10	5.52%	18	6.55%
2	輸血部看護師			0	0.00%	1	1.30%	2	1.10%	3	1.09%
3	診療科医師			5	29.41%	28	36.36%	39	21.55%	72	26.18%
4	診療科看護師			0	0.00%	1	1.30%	1	0.55%	2	0.73%
5	臨床工学技士			0	0.00%	0	0.00%	2	1.10%	2	0.73%
6	検査技師			12	70.59%	57	74.03%	152	83.98%	221	80.36%
7	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	2	1.10%	2	0.73%
8	その他			0	0.00%	0	0.00%	5	2.76%	5	1.82%
	回答施設合計			17		77		181		275	

1-337. 成分採血を行う場所は下記のどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部問			1	5.56%	7	9.09%	67	37.02%	75	27.17%
2	外来			2	11.11%	3	3.90%	11	6.08%	16	5.80%
3	病棟			11	61.11%	53	68.83%	69	38.12%	133	48.19%
4	その他			4	22.22%	16	20.78%	43	23.76%	63	22.83%
	回答施設合計			18		77		181		276	

1-338. 成分採血時に輸血部看護師もしくは学会認定・アフエーシスナースはどこにいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			0	0.00%	12	18.18%	49	29.17%	61	24.50%
2	連絡がつく院内			7	46.67%	14	21.21%	37	22.02%	58	23.29%
3	不在			7	46.67%	35	53.03%	71	42.26%	113	45.38%
4	その他			1	6.67%	5	7.58%	11	6.55%	17	6.83%
	回答施設合計			15		66		168		249	

1-339. 成分採血時に診療科医師はどこにいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			7	38.89%	28	37.33%	60	33.33%	95	34.80%
2	連絡がつく院内			11	61.11%	47	62.67%	117	65.00%	175	64.10%
3	不在			0	0.00%	0	0.00%	2	1.11%	2	0.73%
4	その他			0	0.00%	0	0.00%	1	0.56%	1	0.37%
	回答施設合計			18		75		180		273	

1-340. 成分採血時に輸血部医師はどこにいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血場所			1	6.25%	3	4.48%	33	18.75%	37	14.29%
2	連絡がつく院内			9	56.25%	40	59.70%	117	66.48%	166	64.09%
3	不在			5	31.25%	19	28.36%	20	11.36%	44	16.99%
4	その他			1	6.25%	5	7.46%	6	3.41%	12	4.63%
	回答施設合計			16		67		176		259	

1-341. アフエレーシスの機器はどれですか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	COBE Spectra			3	20.00%	13	18.84%	25	13.89%	41	15.53%
2	Spectra Optia			9	60.00%	43	62.32%	143	79.44%	195	73.86%
3	CS3000			2	13.33%	1	1.45%	2	1.11%	5	1.89%
4	COM.TEC(Fresenius)			0	0.00%	16	23.19%	26	14.44%	42	15.91%
5	Hemonetics CCS			0	0.00%	0	0.00%	2	1.11%	2	0.76%
6	その他			1	6.67%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.38%
	回答施設合計			15		69		180		264	

1-342. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)細胞採取時に合併症および副作用が発生しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	発生した			0	0.00%	5	6.94%	35	20.35%	40	15.44%
2	発生していない			15	100.00%	67	93.06%	137	79.65%	219	84.56%
	回答施設合計			15		72		172		259	

副作用症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床	5	1	12	4.40	22	4.51
500 床以上	34	1	30	5.88	200	5.78
全体	39	1	30	5.69	222	5.61

1-343. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)細胞採取時に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			1	6.67%	3	4.11%	8	4.65%	12	4.62%
2	していない			14	93.33%	70	95.89%	164	95.35%	248	95.38%
	回答施設合計			15		73		172		260	

血管迷走神経反射 (VVR) 症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	1	1	1	1.00	1	
300～499 床	3	1	2	1.33	4	0.58
500 床以上	7	1	5	1.86	13	1.46
全体	11	1	5	1.64	18	1.21

1-344. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)細胞採取時にクエン酸中毒を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			2	13.33%	10	13.70%	44	25.58%	56	21.54%
2	していない			13	86.67%	63	86.30%	128	74.42%	204	78.46%
	回答施設合計			15		73		172		260	

クエン酸中毒症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	2	2	5	3.50	7	2.12
300～499 床	9	1	15	5.11	46	4.78
500 床以上	42	1	24	6.24	262	5.00
全体	53	1	24	5.94	315	4.87

1-345. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)細胞採取時に穿刺部血腫を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			1	6.67%	4	5.48%	4	2.33%	9	3.46%
2	していない			14	93.33%	69	94.52%	168	97.67%	251	96.54%
	回答施設合計			15		73		172		260	

穿刺部血腫症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	1	1	1	1.00	1	
300～499 床	3	1	6	3.00	9	2.65
500 床以上	3	1	4	2.00	6	1.73
全体	7	1	6	2.29	16	1.98

1-346. 過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)細胞採取時に神経損傷を経験しましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	した			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	していない			15	100.00%	74	100.00%	172	100.00%	261	100.00%
	回答施設合計			15		74		172		261	

神経損傷症例数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床						
300～499 床						
500 床以上						
全体						

1-347. 院内調製細胞製剤の取り扱い防止策をどのように講じていますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管理システムを使っている			7	46.67%	31	41.33%	106	61.27%	144	54.75%
2	複数の担当でダブルチェックしている			6	40.00%	42	56.00%	61	35.26%	109	41.44%
3	担当者 1 人でチェックしている			2	13.33%	2	2.67%	6	3.47%	10	3.80%
4	特に気にしていない			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計			15		75		173		263	

27) 細胞治療(再生医療等製品)に関する実施状況調査

1-348. 過去1年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で下記の細胞治療(再生医療等製品)を使用しましたか

- (1) ヒト(同種)骨髄由来間葉系幹細胞 『テムセル HS 注』
 (2) ヒト(自己)骨格筋由来細胞シート 『ハートシート』
 (3) ヒト(自己)表皮由来細胞シート 『ジェイス』
 (4) ヒト(自己)軟骨由来組織 『ジャック』

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	4	0.13%	9	1.97%	63	23.60%	76	1.72%
2	いいえ	564	100.00%	3123	99.87%	447	98.03%	204	76.40%	4338	98.28%
	回答施設合計	564		3127		456		267		4414	

1-349. 問 1-348 で「(1)、はい」の場合、過去 1 年間(平成 30 年 1 月～平成 30 年 12 月)で使用した細胞治療(再生医療等製品)は

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ヒト(同種)骨髄由来間葉系幹細胞 『テムセル HS 注』			4	100.00%	9	100.00%	59	93.65%	72	94.74%
2	ヒト(自己)骨格筋由来細胞シート 『ハートシート』			0	0.00%	0	0.00%	2	3.17%	2	2.63%
3	ヒト(自己)表皮由来細胞シート 『ジェイス』			0	0.00%	0	0.00%	5	7.94%	5	6.58%
4	ヒト(自己)軟骨由来組織 『ジャック』			0	0.00%	0	0.00%	3	4.76%	3	3.95%
	回答施設合計			4		9		63		76	

1-350. 投与記録の管理をしていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			4	100.00%	9	100.00%	59	96.72%	72	97.30%
2	いいえ			0	0.00%	0	0.00%	2	3.28%	2	2.70%
	回答施設合計			4		9		61		74	

1-351. 投与記録の管理は院内のどの部署が担当していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門			4	100.00%	3	33.33%	42	72.41%	49	69.01%
2	事務部門			0	0.00%	0	0.00%	1	1.72%	1	1.41%
3	薬剤部門			0	0.00%	3	33.33%	11	18.97%	14	19.72%
4	その他の部門			0	0.00%	3	33.33%	4	6.90%	7	9.86%
	回答施設合計			4		9		58		71	

1-352. 再生医療等製品は誰が調製していますか

複数回答

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部医師			2	50.00%	1	11.11%	10	16.13%	13	17.33%
2	診療科医師			1	25.00%	8	88.89%	21	33.87%	30	40.00%
3	検査技師			3	75.00%	2	22.22%	33	53.23%	38	50.67%
4	薬剤師			0	0.00%	0	0.00%	4	6.45%	4	5.33%
5	その他			0	0.00%	0	0.00%	4	6.45%	4	5.33%
	回答施設合計			4		9		62		75	

1-353. 調製している担当者は、認定細胞治療管理師の資格を持っていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			3	75.00%	4	44.44%	32	53.33%	39	53.42%
2	いいえ			1	25.00%	5	55.56%	28	46.67%	34	46.58%
	回答施設合計			4		9		60		73	

28) 診療所での輸血の実態について(診療所のみ回答)

1-2. 貴施設の種類のどれに該当しますか (8) 診療所 を選択

1-3. 過去1年間(平成30年1月～平成30年12月)で、輸血用血液製剤(日赤製剤・自己血製剤 等)、血漿分画製剤を使用しましたか

(1) 両方とも使用した (2) 輸血用血液製剤のみ使用した (3) 血漿分画製剤のみ使用した のいずれかを選択

下記の質問は、上記を選択した施設が対象となります。

1-354. 貴院で赤血球輸血を行っている患者の主な病態は

複数回答

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液疾患に伴う慢性貧血	124	33.16%	298	38.65%					422	36.86%
2	腎疾患(透析、腎性貧血)	265	70.86%	357	46.30%					622	54.32%
3	急性出血(吐血、下血、喀血、血尿など)	81	21.66%	332	43.06%					413	36.07%
4	外科的出血(産科、手術、外傷など)	7	1.87%	265	34.37%					272	23.76%
5	その他	40	10.70%	55	7.13%					95	8.30%
	回答施設合計	374		771						1145	

1-355. 今後、貴院での輸血療法は増えていくと思われますか。

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	そう思う	43	11.62%	80	10.47%					123	10.85%
2	そう思わない	172	46.49%	341	44.63%					513	45.24%
3	わからない	155	41.89%	343	44.90%					498	43.92%
	回答施設合計	370		764						1134	

1-356. 今後、貴院で輸血療法を行うにあたり、次に示す項目について実施困難な状況はありませんか。

複数回答

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査の実施	81	32.14%	157	27.30%					238	28.78%
2	クロスマッチ試験の実施	81	32.14%	182	31.65%					263	31.80%
3	不規則抗体検査の実施	125	49.60%	273	47.48%					398	48.13%
4	輸血実施前の血液製剤の保管	58	23.02%	121	21.04%					179	21.64%
5	輸血療法中の患者容態観察	15	5.95%	28	4.87%					43	5.20%
6	輸血中・後の有害事象の対応	52	20.63%	110	19.13%					162	19.59%
7	輸血後感染症対策としての輸血前検体保管	132	52.38%	283	49.22%					415	50.18%
8	輸血後感染症対策としての輸血後検体保管	140	55.56%	342	59.48%					482	58.28%
9	輸血後感染症対策としての輸血前検査の実施	57	22.62%	130	22.61%					187	22.61%
10	輸血後感染症対策としての輸血後検査の実施	61	24.21%	180	31.30%					241	29.14%
11	輸血セットなどの準備	13	5.16%	26	4.52%					39	4.72%
12	その他	13	5.16%	33	5.74%					46	5.56%
	回答施設合計	252		575						827	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-356 その他詳細.xlsx を参照

1-357. 貴院で輸血療法を行うにあたり、一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会が準備するとよい考える項目はありますか。

複数回答

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法の同意書（診療所用）	205	73.74%	342	55.52%					547	61.19%
2	輸血療法の説明書（診療所用）	199	71.58%	364	59.09%					563	62.98%
3	輸血手帳	121	43.53%	290	47.08%					411	45.97%
4	診療所対象の輸血ガイド	179	64.39%	392	63.64%					571	63.87%
5	輸血手順書（診療所用）	158	56.83%	338	54.87%					496	55.48%
6	輸血療法実施に関するチェックリスト（診療所用）	171	61.51%	379	61.53%					550	61.52%
7	輸血療法実施中の観察項目チェックリスト（診療所用）	158	56.83%	365	59.25%					523	58.50%
8	輸血有害事象に対する対応ガイド（診療所用）	181	65.11%	388	62.99%					569	63.65%
9	その他	5	1.80%	10	1.62%					15	1.68%
	回答施設合計	278		616						894	

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-357 その他詳細.xlsx を参照

1-358. 今後、貴施設で輸血療法を増加するために必要と考えられる項目を選択してください。

複数回答

《診療所対象設問》

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	臨床検査技師の雇用	28	11.81%	105	18.45%					133	16.50%
2	看護師の輸血療法に関する教育	116	48.95%	328	57.64%					444	55.09%
3	輸血検査に関する研修会	84	35.44%	239	42.00%					323	40.07%
4	地域の中核的病院との連携	66	27.85%	143	25.13%					209	25.93%
5	輸血専門家によるサポート体制	49	20.68%	160	28.12%					209	25.93%
6	交差適合試験を受託してくれる衛生検査所	37	15.61%	66	11.60%					103	12.78%
7	都道府県赤十字血液センターのサポート	53	22.36%	133	23.37%					186	23.08%
8	診療報酬上の輸血管理料（診療所対象）の新設	83	35.02%	191	33.57%					274	34.00%
9	その他	19	8.02%	30	5.27%					49	6.08%
	回答施設合計	237		569						806	

都道府県赤十字血液センターのサポートの必要な内容を具体的に 50 文字以内記入してください

別紙 設問 1-358 都道府県赤十字血液センターのサポートの必要な内容.xlsx を参照

「その他」の場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-358 その他詳細.xlsx を参照